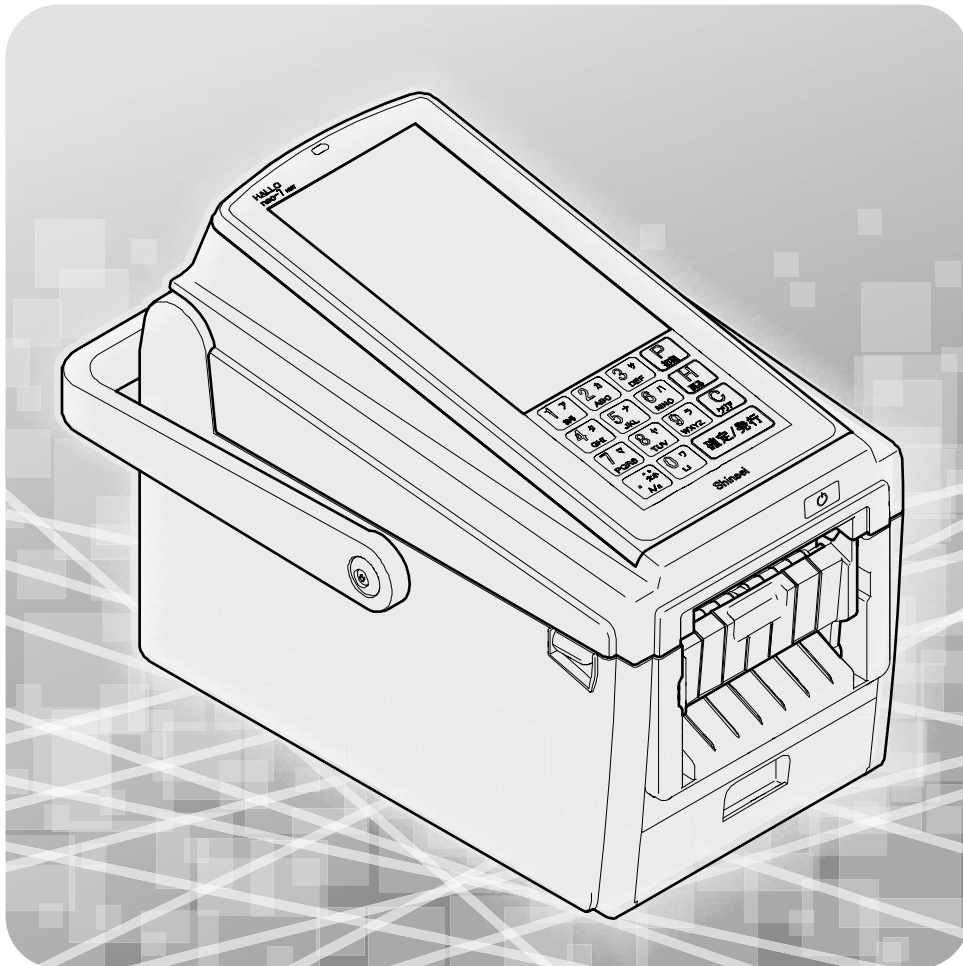




COMPACT BARCODE PRINTER

操作編 取扱説明書

(2インチモデル)



株式会社
新盛インダストリーズ

目 次

ホーム画面の概要	- 6 -
サンプルラベル	- 7 -
1 設定	- 8 -
1-1 基本設定	- 8 -
(1) 消費税率	- 8 -
(2) 和暦元年	- 9 -
(3) 和暦年号	- 9 -
(4) NONPLU フラグ設定	- 9 -
(5) 軽減税率設定	- 10 -
i) 軽減税率機能	- 10 -
ii) 軽減税率	- 10 -
iii) 標準税率	- 11 -
iv) ホールド機能	- 11 -
v) デフォルト税率	- 11 -
1-2 デバイス設定	- 12 -
(1) 内蔵時計	- 12 -
(2) LCD 明るさ調整	- 13 -
(3) 音設定	- 13 -
(4) 自動電源 OFF	- 14 -
(5) 節電モード	- 15 -
i) AC アダプター	- 15 -
a. LCD 電源 OFF	- 15 -
b. スリープ設定	- 15 -
ii) バッテリー	- 16 -
a. LCD 電源 OFF	- 16 -
b. スリープ設定	- 16 -
(6) ヘッドチェック	- 17 -
(7) ラベル破棄マーク	- 17 -
(8) ライナーレス設定 (オプション)	- 18 -
(9) カッター設定 (オプション)	- 18 -
(10) Bluetooth 設定 (オプション)	- 19 -
i) モジュール初期化	- 19 -
ii) ペアリング	- 19 -
iii) Bluetooth スキャナを使用	- 20 -
(11) ラベル抜け検出機能	- 20 -
1-3 操作設定	- 21 -
(1) 初期画面	- 21 -
(2) 呼出番号固定	- 22 -
(3) デフォルト呼出番号	- 22 -
(4) 発行枚数固定	- 22 -
(5) デフォルト発行枚数	- 23 -
(6) 発行前に動作	- 23 -
(7) 発行後画面	- 24 -
i) 呼出發行	- 24 -
ii) 入力発行	- 25 -
iii) 分類発行	- 26 -
iv) 文字検索発行	- 27 -

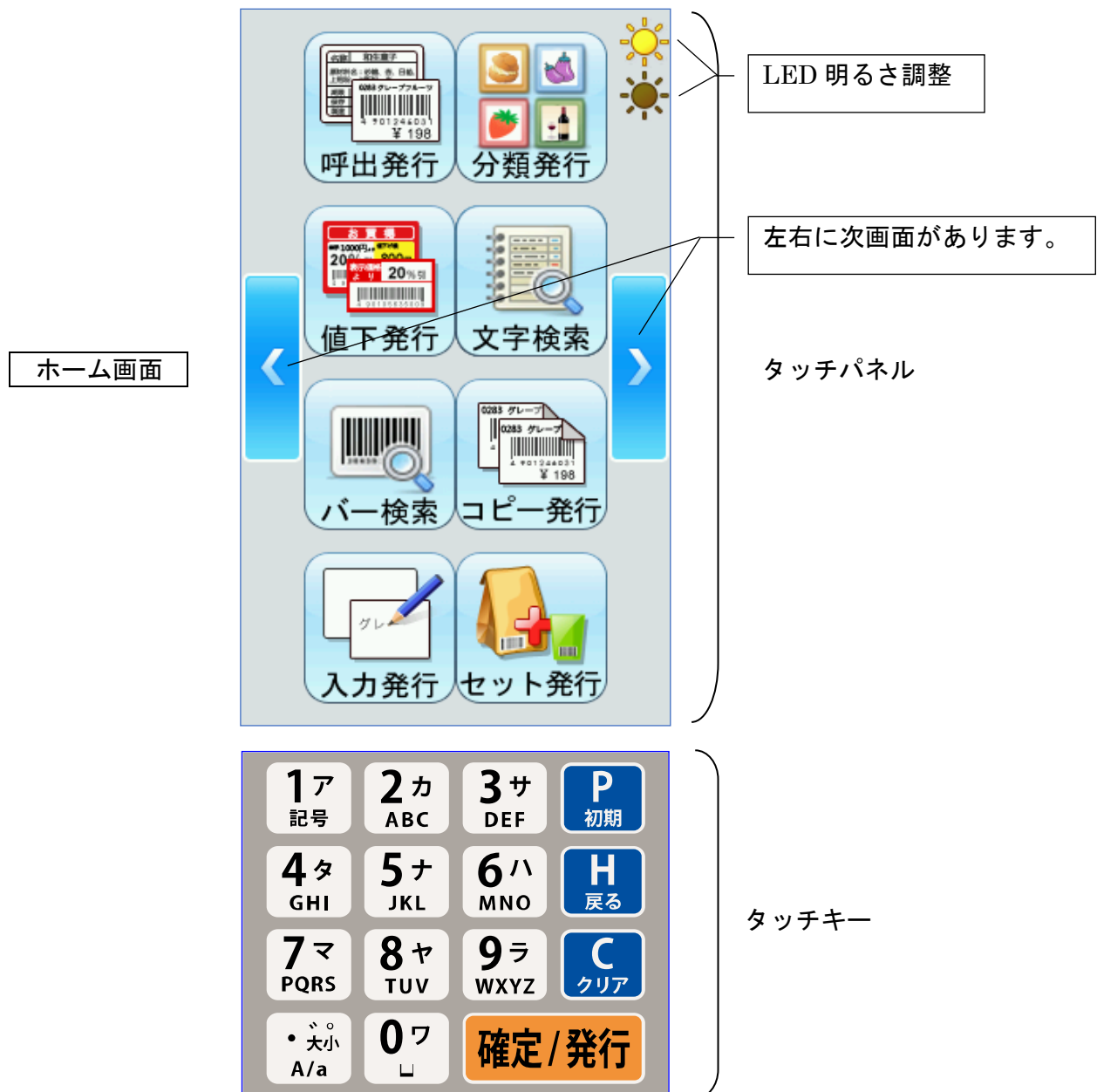
v) バーコード検索発行	- 28 -
vi) コピー発行	- 29 -
vii) セット発行	- 29 -
viii) トレサビ	- 30 -
(8) UPC-A/JAN13 指定	- 31 -
(9) 印字前確認画面	- 31 -
(10) 自動データ更新	- 32 -
i) 電源 ON 時自動更新	- 32 -
ii) 指定時間自動更新	- 33 -
(11) 通信方式選択	- 33 -
(12) 値下印字方式切替	- 34 -
(13) 値下げ方式設定	- 34 -
i) %引き	- 35 -
ii) 円引き	- 35 -
iii) 新価格	- 35 -
(14) 履歴 FTP 送信方式設定	- 36 -
1-4 ネットワーク設定	- 37 -
(1) 無線 LAN 設定	- 37 -
i) 接続方式	- 37 -
ii) チャンネル番号	- 38 -
iii) 認証方式	- 39 -
a. オープン	- 39 -
b. WEP	- 39 -
c. WPA/WPA2-PSK	- 40 -
d. EAP-PEAP	- 40 -
e. EAP-TLS	- 41 -
f. EAP-TTLS	- 41 -
iv) EAP ユーザ名	- 42 -
v) EAP パスワード	- 42 -
vi) SSID	- 43 -
vii) 認証キー	- 43 -
viii) ローミング閾値	- 44 -
ix) 認証証明書登録	- 45 -
(2) TCP/IP 設定	- 46 -
(3) サーバー設定	- 47 -
i) FTP サーバー IP	- 47 -
ii) サーバー ユーザ名	- 47 -
iii) サーバー パスワード	- 48 -
iv) 通信ポート番号	- 48 -
v) 受信データフォルダパス	- 49 -
vi) NTP 設定	- 50 -
vii) DNS サーバー IP	- 51 -
1-5 固定版設定	- 52 -
(1) 原産地設定	- 52 -
(2) リサイクルマーク設定	- 53 -
(3) 登録番号表示	- 53 -
1-6 設定値	- 54 -
(1) 一覧印刷	- 54 -
(2) ファイルに保存	- 55 -
(3) ファイルから復元	- 57 -
2 データ管理	- 58 -

2-1 レイアウト	- 58 -
(1) レイアウト 1	- 58 -
i) 印字左右移動	- 59 -
ii) 印字方式	- 60 -
iii) ラベル出し方向	- 62 -
iv) リアルタイム時間	- 62 -
v) 印字後テストパターン	- 63 -
vi) ラベル情報	- 63 -
2-2 プリセット	- 64 -
(1) 編集	- 64 -
(2) 登録	- 67 -
i) 新規	- 67 -
ii) 登録済データを利用	- 74 -
(3) 削除	- 77 -
(4) 登録件数	- 77 -
(5) 一覧発行	- 78 -
i) 全データ	- 78 -
ii) レイアウト指定	- 79 -
iii) 範囲指定	- 80 -
iv) 分類指定	- 81 -
2-3 テーブル	- 82 -
(1) 編集	- 82 -
(2) 登録	- 84 -
(3) 削除	- 85 -
(4) 登録件数	- 86 -
(5) 一覧発行	- 86 -
(6) CSV ファイル保存	- 87 -
(7) CSV ファイル読込	- 88 -
2-4 ラベル	- 89 -
(1) ラベル情報	- 89 -
(2) 印字位置調整量	- 90 -
(3) 送り量	- 91 -
i) ティアオフ送り量	- 91 -
ii) 剥離送り量	- 92 -
iii) ライナーレス送り量	- 92 -
(4) 印字濃度	- 93 -
(5) 印字速度	- 94 -
(6) センサー調整	- 95 -
2-5 店舗情報	- 96 -
2-6 機械情報	- 97 -
2-7 パートナーファイル	- 99 -
(1) 保存	- 99 -
(2) 読込	- 101 -
2-8 バックアップ&復元	- 102 -
(1) バックアップ	- 102 -
(2) 復元	- 104 -
i) 本体から復元	- 104 -
ii) USB から復元	- 105 -
2-9 発行履歴	- 106 -
(1) USB メモリに保存	- 106 -
(2) FTP サーバーに送信	- 107 -

2-10 部門番号	- 108 -
2-11 USB データ読込	- 109 -
3 呼出發行	- 110 -
4 分類發行	- 112 -
5 値下發行	- 114 -
6 文字検索	- 117 -
7 バー検索	- 118 -
8 コピー發行	- 119 -
9 入力發行	- 120 -
10 セット發行	- 123 -
11 トレサビ發行	- 124 -
(1) トレサビ Aタイプ	- 124 -
(2) トレサビ Bタイプ	- 127 -
(3) トレサビ Cタイプ	- 128 -
12 通信	- 130 -
12-1 オンライン發行	- 131 -
(1) 剥離發行に設定の場合	- 131 -
i) 自動（センサー使用）に設定の場合	- 131 -
ii) 手動（Eキー押下）に設定の場合	- 131 -
13 ツール	- 132 -
13-1 プリンター情報	- 132 -
13-2 ヘッドチェック	- 133 -
13-3 テスト印字	- 134 -
13-4 AD 値表示	- 136 -
13-5 バーコード読取	- 137 -
13-6 プログラム更新	- 138 -
(1) USB メモリから	- 138 -
(2) 設定 FTP サーバーから	- 139 -
(3) 更新センターから	- 139 -
13-7 カッター検査	- 140 -

ホーム画面の概要

■本体の電源スイッチを約1秒長押しすると、タッチパネルにホーム画面が表示されます。



※値下発行アイコンとコピー発行アイコンは、それぞれ値下レイアウト・コピー発行レイアウトで作成された印字データ（以下、プリセットデータと言います。）が本体に保存されていないと表示されません。

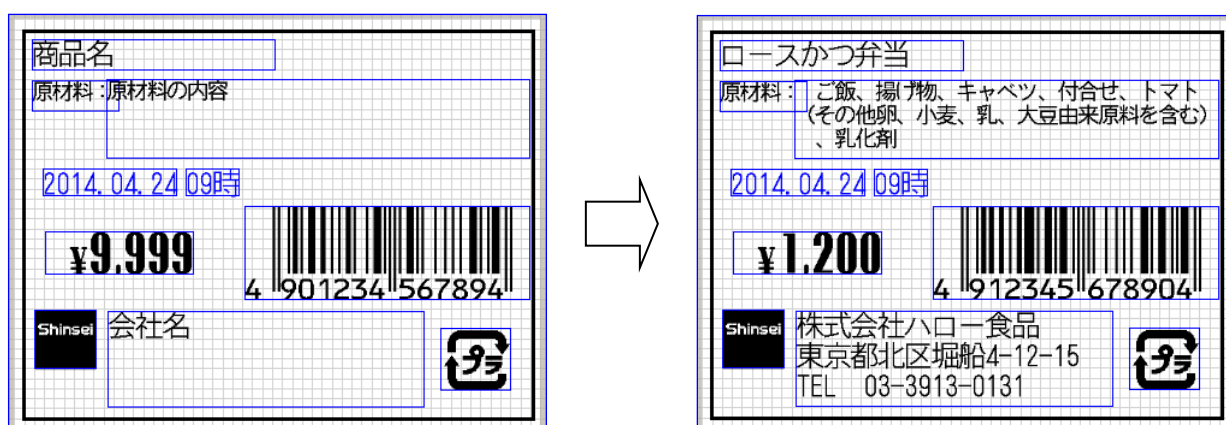
※分類発行アイコンとセット発行アイコンは、それぞれ分類定義・セット発行定義されたプリセットデータが本体に保存されていないと表示されません。

※文字検索アイコンとバー検索アイコンは、レイアウト上の項目プロパティで「検索用項目に指定」または「検索用バーコード項目の指定」に設定されたプリセットデータが本体に保存されていないと表示されません。

サンプルラベル

- 本書において、プリセットデータの編集・登録については、以下のサンプルラベルに基いて説明します。
- 本体を通信状態にして、ラベルパートナーで作成したサンプルラベルのプリセットデータを本体に送信します。
これで本体にサンプルラベルのプリセットデータがプリセット選択番号7番に登録されました。

【サンプルラベル】



【サンプルラベルのレイアウト】

【サンプルラベルのプリセットデータ】

ラベルサイズ	: 55mm (幅) x43mm (高さ)
プリセット選択番号	: 7
レイアウト名	: レイアウト1

※レイアウトの各項目データの入力方法は、「2 データ管理 ⇒ 2-2 プリセット ⇒ (2) 登録 ⇒ i) 新規」を参照してください。

※文字入力の場合は、タッチパネル上に入力できる残りの半角文字の桁数が表示されます。
入力できる文字数は、ラベルパートナーの文字項目のプロパティで半角文字の桁数で設定しています。

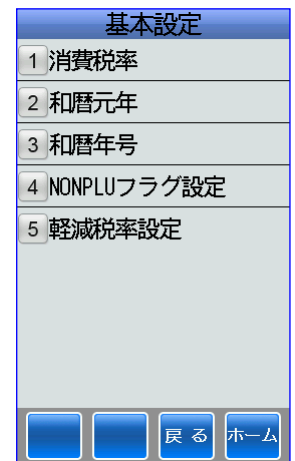
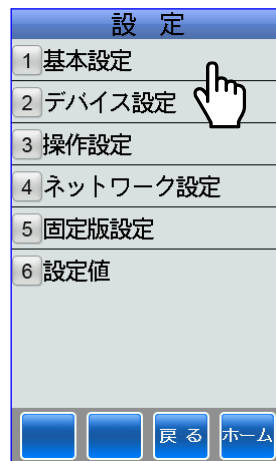
1 設定

■本体機能の設定・値下の設定・操作設定・ネットワークなどの各種設定を行います。

※ラベルパートナーで neo 固定タイプレイアウトが作成されると、設定画面の項目5の「固定版設定」が表示されます。

1-1 基本設定

■ホーム画面の次画面⇒設定アイコン⇒基本設定にタッチして各種設定を行います。



(1) 消費税率

①消費税率にタッチします。

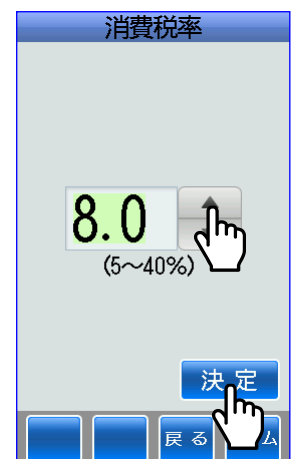
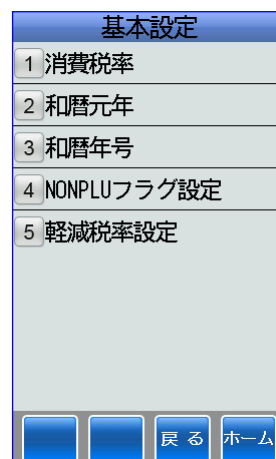
②消費税率を  キーまたはタッチキーで入力します。

▲キーにタッチするごとに[0.1]ずつ加算していきます。

▼キーにタッチするごとに[0.1]ずつ減算していきます。

(設定範囲：5～40%)

決定または  キーにタッチすると保存されます。



(2) 和暦元年

①和暦元年にタッチします。

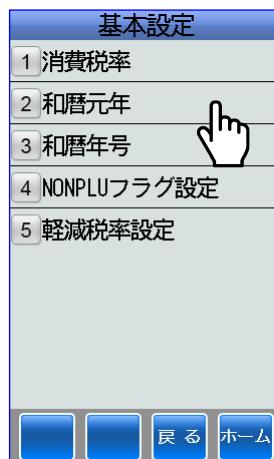
②和暦元年を $\updownarrow$ キーまたはタッチキーで入力します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算していきます。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算していきます。

(設定範囲：1989～2099 年)

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



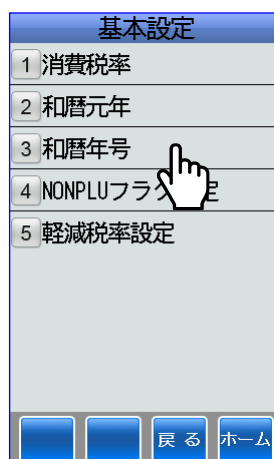
(3) 和暦年号

①和暦年号にタッチします。

②和暦年号をタッチキーで入力し、 $\updownarrow$ キーにタッチして該当年号を選択して **確定/発行** キーにタッチ、または候補一覧キーにタッチして該当年号を選択すると確定します。

※和暦年号は、漢字3文字までしか入力できません。(以後、文字入力の場合は、入力できる残りの半角文字数が表示されます。)

もう一度、**確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



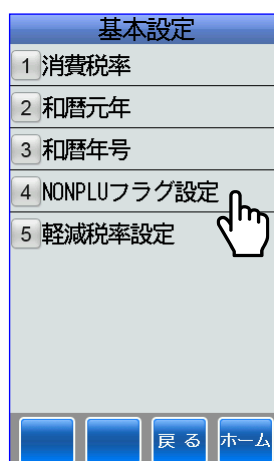
(4) NONPLU フラグ設定

■価格の桁数に対して NONPLU のフラグの設定をします。

①NONPLU フラグ設定にタッチします。

②NONPLU フラグ設定ボックスにタッチしてタッチキーで数値を入力します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



(5) 軽減税率設定

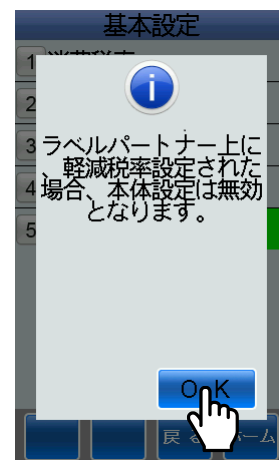
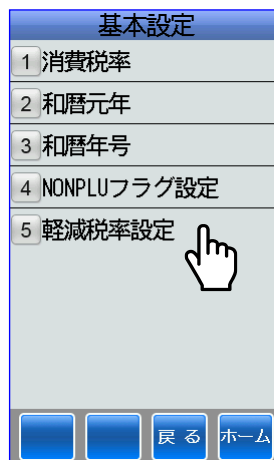
■軽減税率の設定をします。

※軽減税率の設定は、本体設定よりラベルパートナー設定の方が優先されます。

①軽減税率設定にタッチします。

②メッセージをよくお読みください。

読み終わりましたらOKにタッチします。



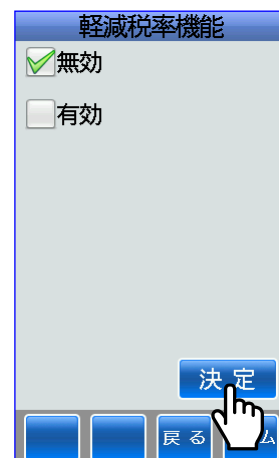
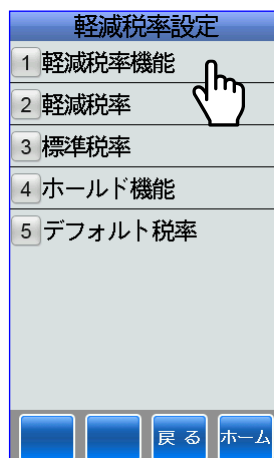
i) 軽減税率機能

■軽減税率を有効に機能させるかの設定をします。

①軽減税率機能にタッチします。

②変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



ii) 軽減税率

■軽減税率を設定します。

①軽減税率にタッチします。

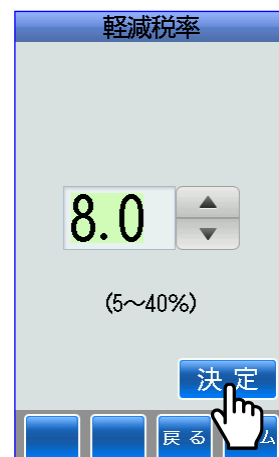
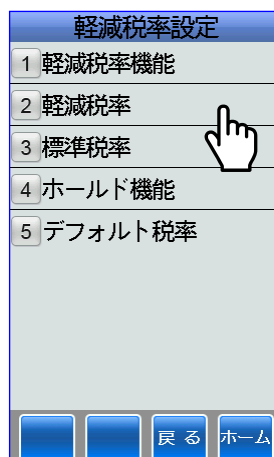
②変更する場合は、**▲▼** キーまたはタッチキーで変更します。

▲キーにタッチするごとに[0.1]ずつ加算していきます。

▼キーにタッチするごとに[0.1]ずつ減算していきます。

(設定範囲：5～40%)

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



iii) 標準税率

■標準税率を設定します。

①標準税率にタッチします。

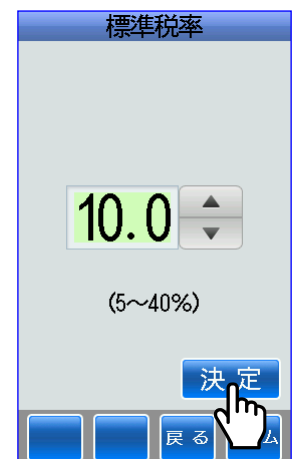
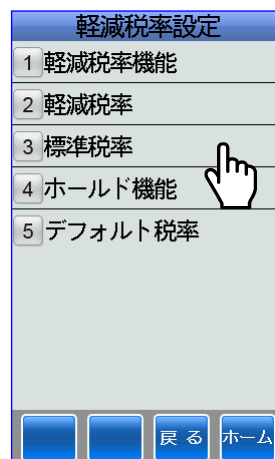
②変更する場合は、キーまたはタッチキーで変更します。

▲キーにタッチするごとに[0.1]ずつ加算していきます。

▼キーにタッチするごとに[0.1]ずつ減算していきます。

(設定範囲：5～40%)

決定または  キーにタッチすると保存されます。



iv) ホールド機能

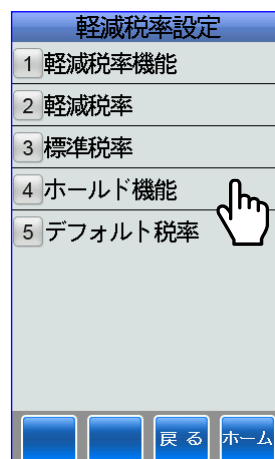
■価格入力画面と発行枚数画面で軽減税率または標準税率を変更することができます。ただし、値下発行モードでは、発行枚数画面のみ変更することができます。ホールド機能は、その変更後の税率を保持するかの設定をします。

①ホールド機能にタッチします。

②変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

有効に設定すると、価格画面と発行画面で変更した税率で保持されます。

決定または  キーにタッチすると保存されます。



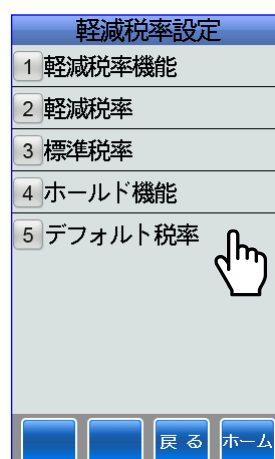
v) デフォルト税率

■軽減税率または標準税率のいずれかを初期値にするかの設定をします。

①デフォルト税率にタッチします。

②変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または  キーにタッチすると保存されます。



1-2 デバイス設定

■ホーム画面の次画面⇒設定アイコン⇒デバイス設定にタッチして本体の各種設定を行います。
※デバイス設定画面で項目8「ライナーレス設定」、項目9「カッター設定」、項目10「Bluetooth設定」は、本体がカッター仕様およびBluetooth仕様（いずれもオプション）になっていないと表示されません。



(1) 内蔵時計

■本体の内蔵時計を現在時刻に合わせます。

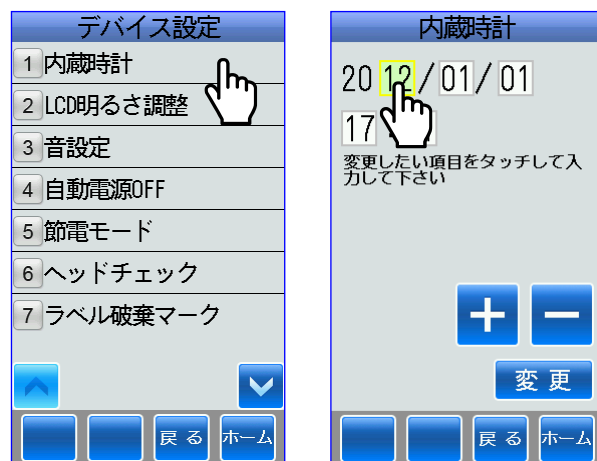
①内蔵時計にタッチします。

②内蔵時計画面で変更したいボックスにタッチして、[＋] キーまたはタッチキーで加減算します。

[＋] キーにタッチするごとに[1]ずつ加算していきます。

[－] キーにタッチするごとに[1]ずつ減算していきます。

変更または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



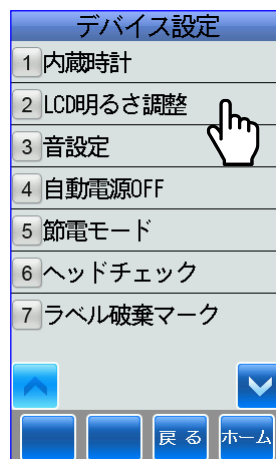
(2) LCD 明るさ調整

①LCD 明るさ調整にタッチします。

②LCD 明るさ調整画面で<>キーまたはタッチキーから入力して調整します。

<キーにタッチするごとに減算され、
LCD が暗くなっていきます。
>にタッチするごとに加算され、
LCD が明るくなっていきます。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると
保存されます。



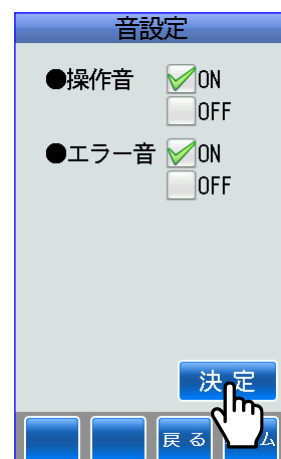
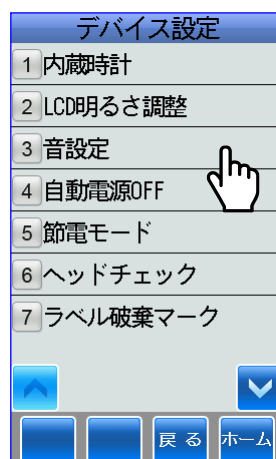
(3) 音設定

■タッチパネルまたはキーパネルにタッチしたときの操作音やエラーメッセージを表示したときの警告音を鳴らすかの設定をします。

①音設定にタッチします。

②操作音・エラー音を変更する場合は、変更するボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると
保存されます。

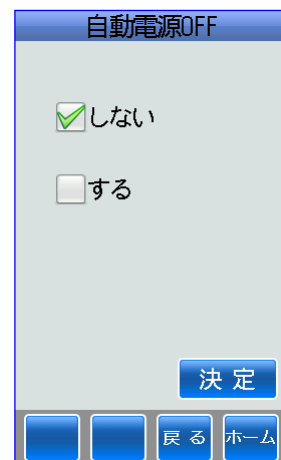
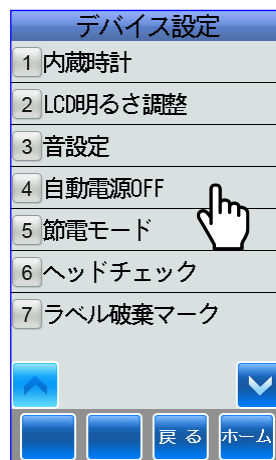


(4) 自動電源 OFF

■操作を一定時間使用しないときに自動で電源を切断するかの設定をします。

①自動電源 OFF にタッチします。

②自動電源 OFF を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。



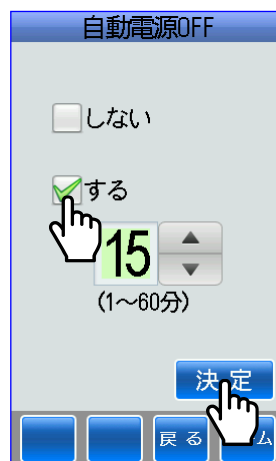
自動電源 OFF に設定する場合は、するボックスにタッチして時間設定をします。

キーまたはタッチキーで入力します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算していきます。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算していきます。

(設定範囲：1～60 分)



決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

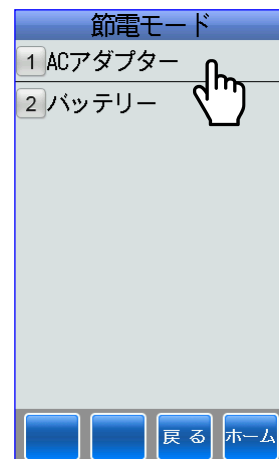
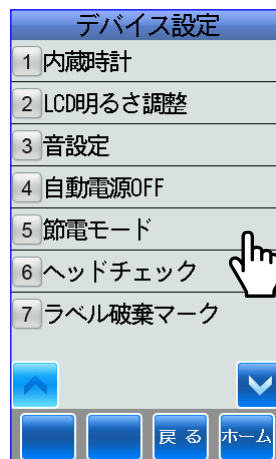
(5) 節電モード

i) AC アダプター

■AC アダプターで使用する場合に有効になります。

①節電モードにタッチします。

②AC アダプターにタッチします。



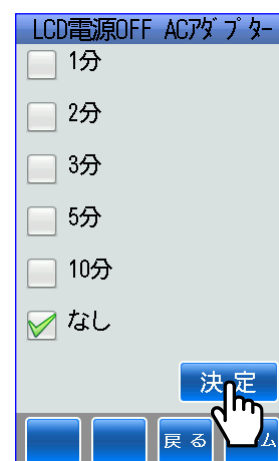
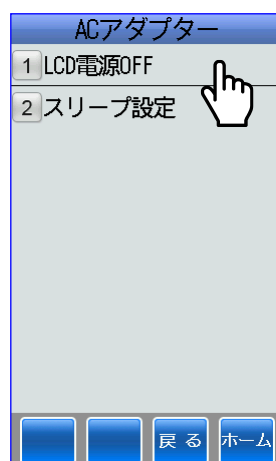
a. LCD 電源 OFF

■操作を一定時間使用しない場合に LCD 電源を切断するかの設定をします。

①LCD 電源 OFF にタッチします。

②LCD 電源 OFF を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



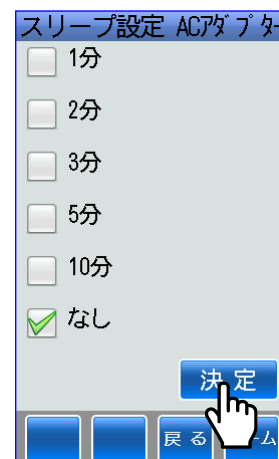
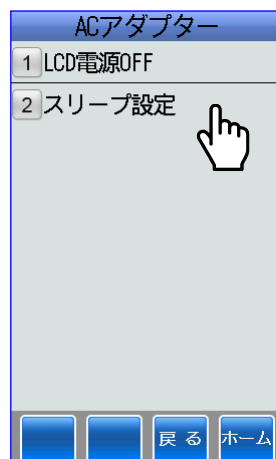
b. スリープ設定

■省電力で操作を行うかの設定をします。

①スリープ設定にタッチします。

②スリープ設定を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

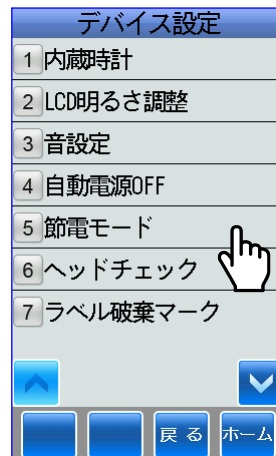


ii) バッテリー

■バッテリーで使用する場合に有効になります。

①節電モードにタッチします。

②バッテリーにタッチします。



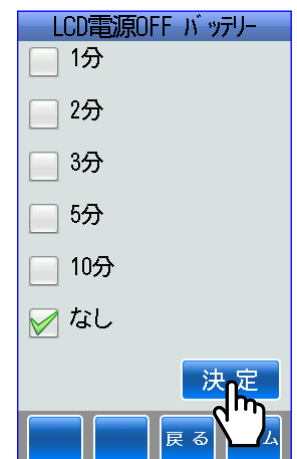
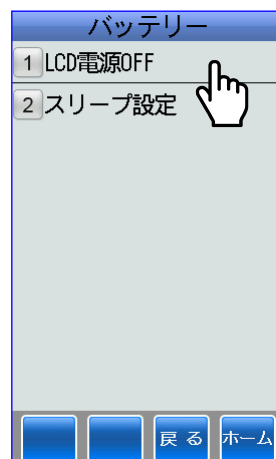
a. LCD 電源 OFF

■操作を一定時間使用しない場合に LCD 電源を切断するかの設定をします。

①LCD 電源 OFF にタッチします。

②LCD 電源 OFF を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



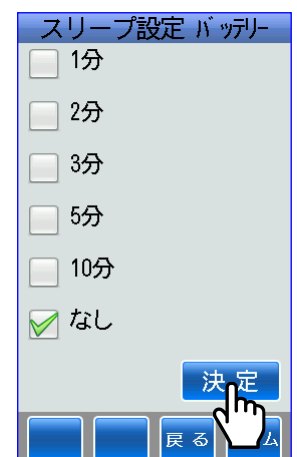
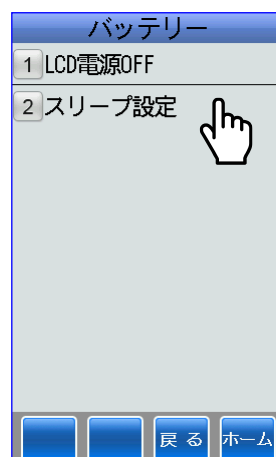
b. スリープ設定

■省電力で操作を行うかの設定をします。

①スリープ設定にタッチします。

②スリープ設定を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



(6) ヘッドチェック

■サーマルヘッドの機能を自動でチェックするかを設定をします。

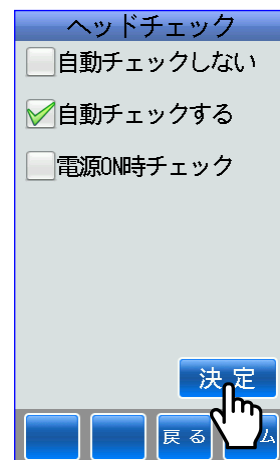
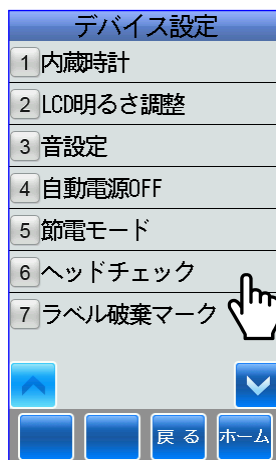
※ラベルに品質が安定した印字をするためにもヘッドチェックは、「自動チェックする」に設定することを推奨します。

①ヘッドチェックにタッチします。

②通常は、自動ヘッドチェックするボックスにタッチします。

※自動チェックするに設定すると、バックグランドで実行します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



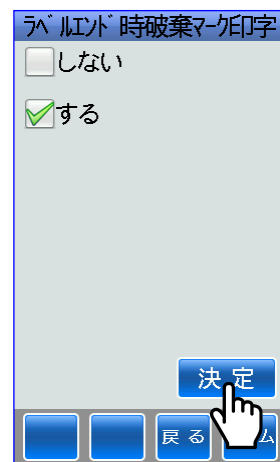
(7) ラベル破棄マーク

■ラベル発行中にラベルエンドのエラーメッセージが表示されてラベルを交換する時に、ラベルエンドに達したラベルに廃棄と印字するかを設定をします。

①ラベル破棄マークにタッチします。

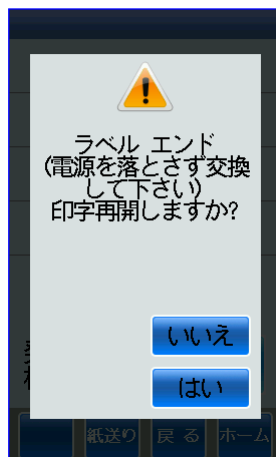
②ラベル破棄マークを印字するかを設定をします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



③たとえば、ラベル発行中にラベルが無くなるとラベルエンドのエラーメッセージが表示されます。

するに設定されている場合、カバーを開けてラベルを交換しようとする時、ラベルエンドに達したラベルに廃棄と印字されています。



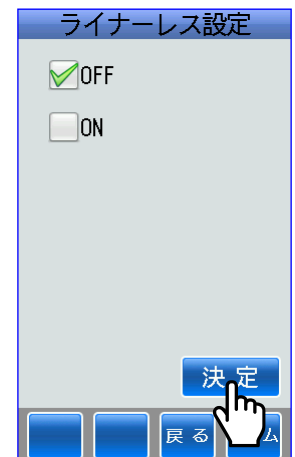
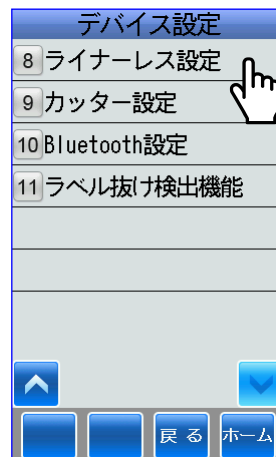
(8) ライナーレス設定 (オプション)

■ライナーレスラベルを発行するときに設定します。

①ライナーレス設定にタッチします。

②ライナーレス設定を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



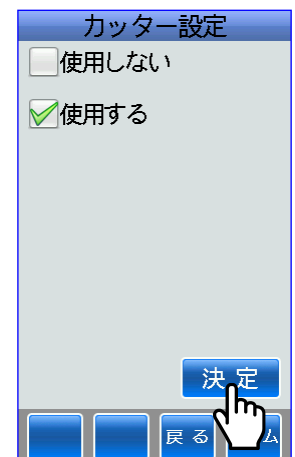
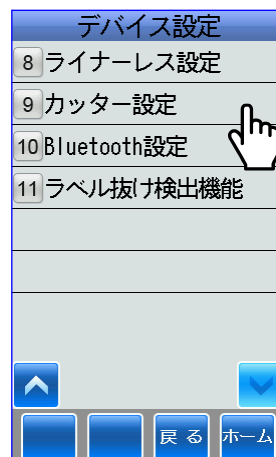
(9) カッター設定 (オプション)

■ライナーレスラベルを自動で切断するときに設定します。

①カッター設定にタッチします。

②カッター設定を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

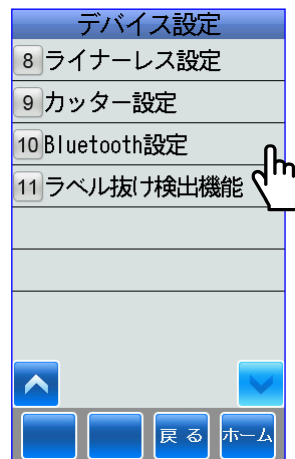
決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



(10) Bluetooth 設定 (オプション)

■Bluetooth で通信する時に設定します。

- ①Bluetooth 設定にタッチします。
- ②Bluetooth 設定画面が表示されます。



i) モジュール初期化

- ①モジュール初期化にタッチします。
- ②初期化するかを設定をします。
する場合は、はいにタッチします。



ii) ペアリング

- ①ペアリングにタッチします。
- ②Bluetooth Address の各種バーコードが表示されます。

ラベル発行する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。
- ③発行されたラベルのバーコードをスキャンしてペアリングします。



iii) Bluetooth スキャナを使用

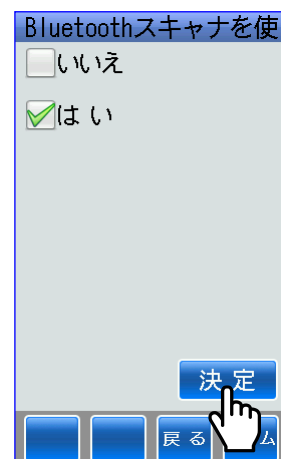
①Bluetooth スキャナを使用にタッチします。

②Bluetooth スキャナを使用するかを設定をします。

使用する場合は、はいのボックスにタッチします。

※Bluetooth スキャナを使用しない場合は、Bluetooth 通信できません。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



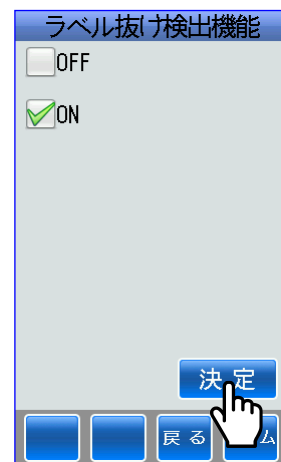
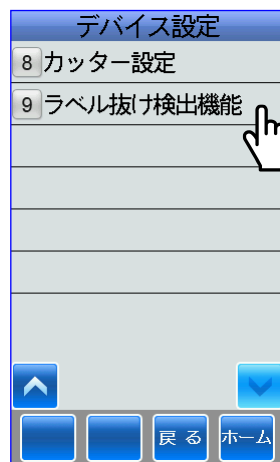
(11) ラベル抜け検出機能

■ラベル抜けがあるかないかを検出する機能を設定します。

①ラベル抜け検出機能にタッチします。

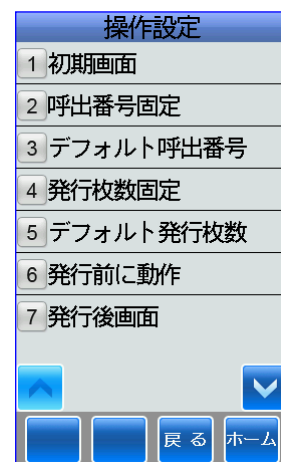
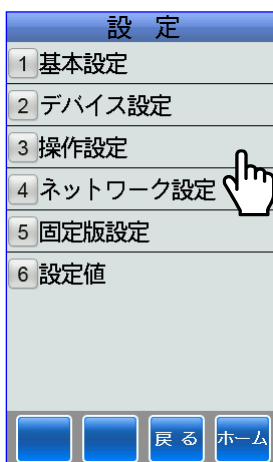
②ラベル抜け検出機能を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



1-3 操作設定

■ホーム画面の次画面⇒設定アイコン⇒操作設定キーにタッチして、ラベル発行に関する各種設定を行います。



(1) 初期画面

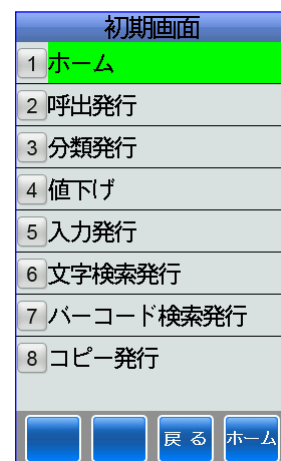
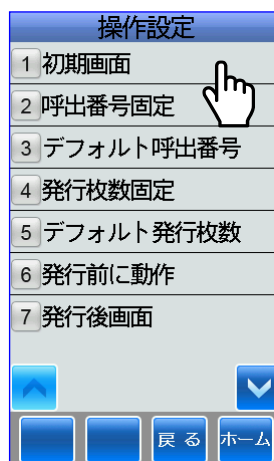
■電源を入れたときに、起動する初期画面を設定します。

①初期画面にタッチします。

②初期画面を変更する場合は、変更したい項目にタッチします。

すると、操作画面に戻ります。

いったん、電源ボタン押して電源を切ります。



③電源ボタンを押して再び電源を入れます。

設定された初期画面を表示します。



(2) 呼出番号固定

■いつも固定された呼出番号でラベルを発行することができます。

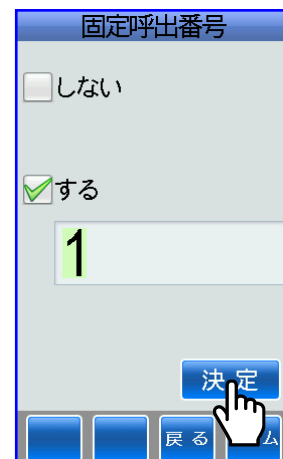
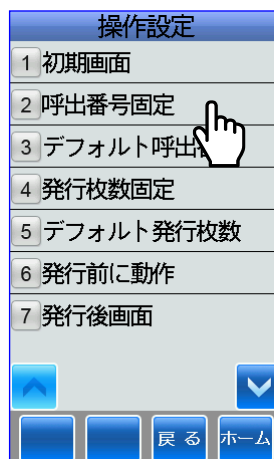
※呼出番号固定にしたときは、呼出番号の入力画面は表示されません。

①呼出番号固定にタッチします。

②固定呼出番号を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

するに変更した場合は、固定呼出番号を
▲▼キーまたはタッチキーで入力します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、
保存されます。



(3) デフォルト呼出番号

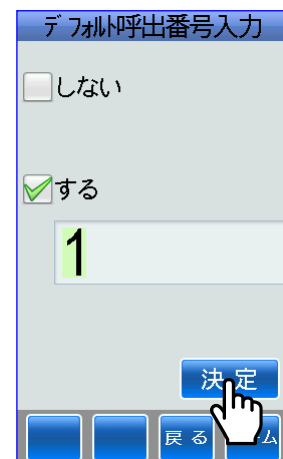
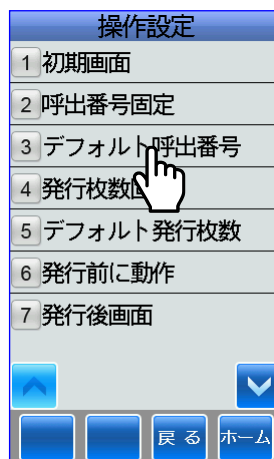
■呼出發行をするときに、いつも同じ呼出番号を呼び出すことができます。

①デフォルト呼出番号にタッチします。

②デフォルト呼出番号を変更する場合は、
変更したいボックスにタッチします。

するに変更する場合は、デフォルト呼出
番号をタッチキーで入力します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると
保存されます。



(4) 発行枚数固定

■いつも一定枚数のラベルを発行することができます。

※発行枚数固定にしたときは、発行枚数の入力画面は表示されません。

①発行枚数固定にタッチします。

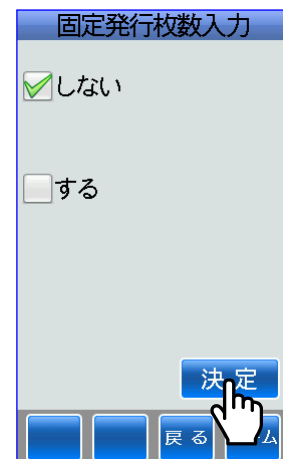
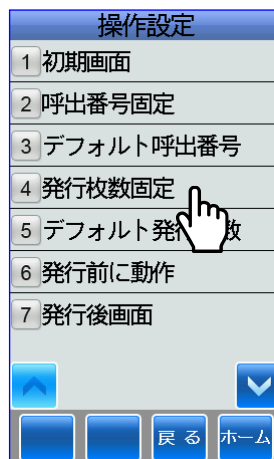
②固定発行枚数入力を変更する場合は、変
更したいボックスにタッチします。

するに変更した場合は、固定発行枚数を
▲▼キーまたはタッチキーで入力します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算
していきます。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算
していきます。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると
保存されます。



(5) デフォルト発行枚数

■ラベルをいつも一定枚数発行することができます。

※発行枚数が固定に設定されているときは、発行枚数固定が優先されます。

①デフォルト発行枚数にタッチします。

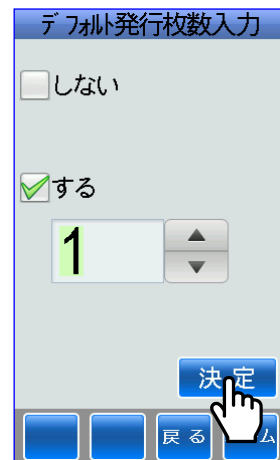
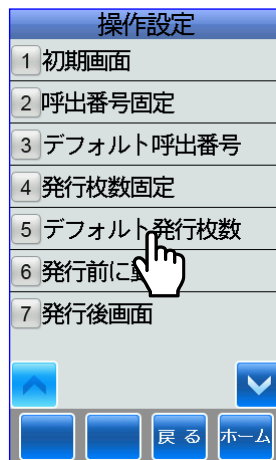
②デフォルト発行枚数入力を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

するに変更した場合は、デフォルト発行枚数を  キーまたはタッチキーで入力します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算していきま。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算していきま。

決定または  キーにタッチすると保存されます。



(6) 発行前に動作

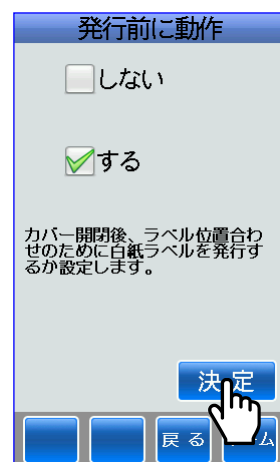
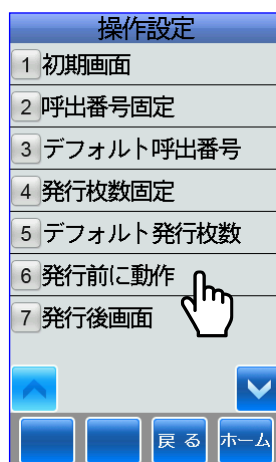
■カバーを開いた後でカバーを閉じると、ラベルを発行する前にラベルを位置合わせするために白紙ラベルを発行するかの設定をします。

①発行前に動作にタッチします。

②発行前に動作を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

するに変更した場合は、カバーを開いた後でカバーを閉じると、ラベルを発行前にラベル位置合わせのための白紙ラベルを発行します。

決定または  キーにタッチすると保存されます。



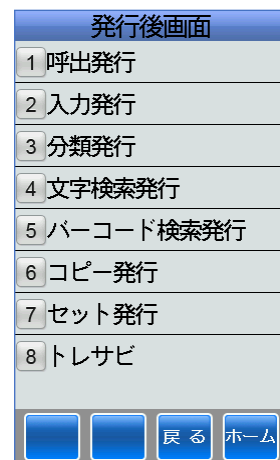
(7) 発行後画面

■ラベル発行後に戻る画面を設定することができます。

※一時変更画面に戻る場合は、ラベルパートナーのレイアウト項目のプロパティで強制一時変更または手動一時変更に✓を入れてください。

①発行後画面にタッチします。

プリセット選択画面が表示されます。



i) 呼出發行

①呼出發行にタッチします。

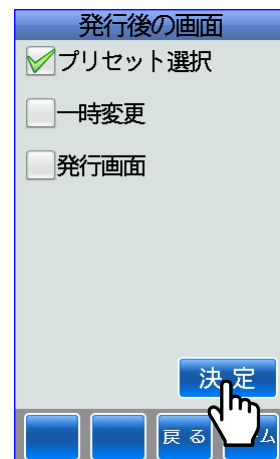
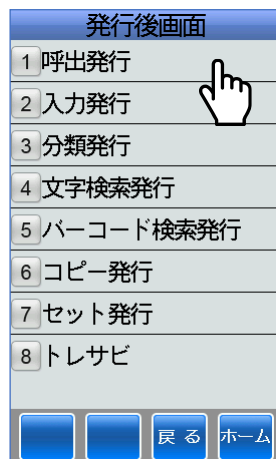
②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

プリセット選択に設定すると、本体でラベル発行後、プリセット選択番号画面に戻ります。

一時変更に変更すると、ラベルパートナーで強制一時変更またはキーで一時変更に設定された項目がある場合に本体でラベル発行後、一時変更画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



ii) 入力発行

①入力発行にタッチします。

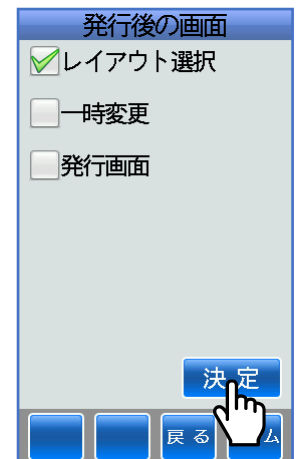
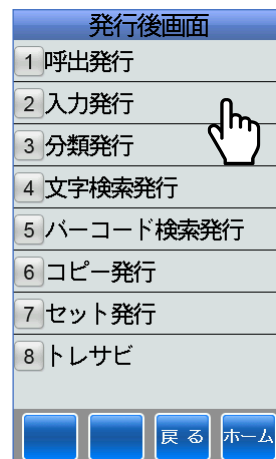
②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

レイアウト選択に設定すると、本体でラベル発行後、レイアウト選択画面に戻ります。

一時変更に変更すると、ラベルパートナーで強制一時変更またはキーで一時変更設定された項目がある場合に本体でラベル発行後、一時変更画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



iii) 分類発行

①分類発行にタッチします。

②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

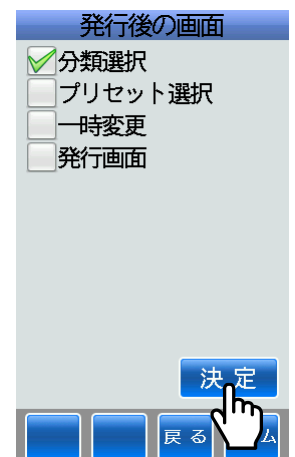
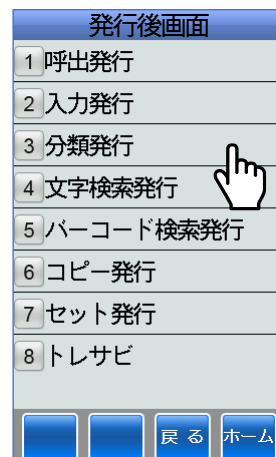
分類選択に設定すると、本体でラベル発行後、分類発行画面に戻ります。

プリセット選択に設定すると、本体でラベル発行後、プリセット選択番号画面に戻ります。

一時変更に変更すると、ラベルパートナーで強制一時変更またはキーで一時変更設定された項目がある場合に本体でラベル発行後、一時変更画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



iv) 文字検索発行

①文字検索発行にタッチします。

②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

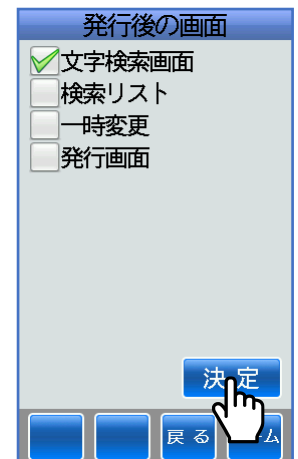
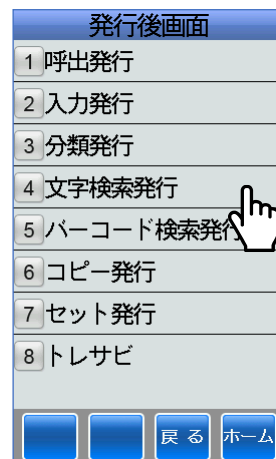
文字検索画面に設定すると、本体でラベル発行後、文字検索を入力画面に戻ります。

検索リストに設定すると、本体でラベル発行後、プリセット選択画面に戻ります。

一時変更に変更すると、ラベルパートナーで強制一時変更またはキーで一時変更設定された項目がある場合に本体でラベル発行後、一時変更画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



v) バーコード検索発行

①バーコード検索発行にタッチします。

②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

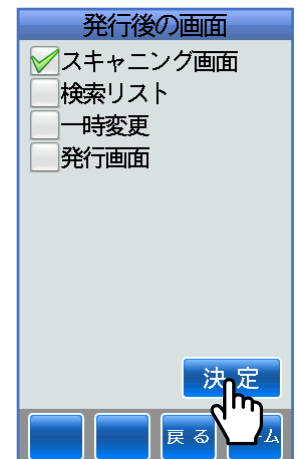
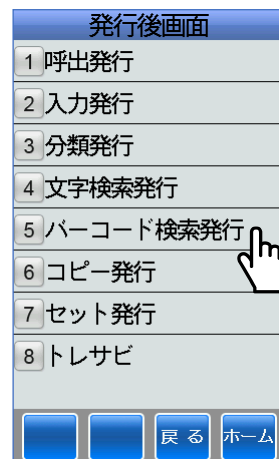
スキャンニング画面に設定すると、本体でラベル発行後、バーコードを入力画面に戻ります。

検索リストに設定すると、本体でラベル発行後、プリセット選択画面に戻ります。

一時変更に変更すると、ラベルパートナーで強制一時変更またはキーで一時変更設定された項目がある場合に本体でラベル発行後、一時変更画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



vi) コピー発行

①コピー発行にタッチします。

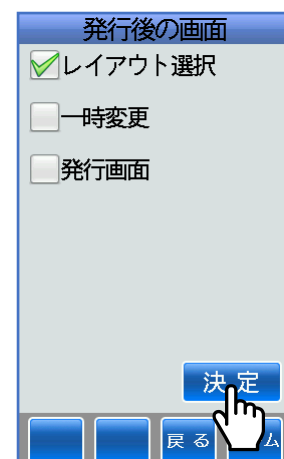
②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

レイアウト選択に設定すると、本体でラベル発行後、レイアウト選択画面に戻ります。

一時変更に変更すると、ラベルパートナーで強制一時変更またはキーで一時変更設定された項目がある場合に本体でラベル発行後、一時変更画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



vii) セット発行

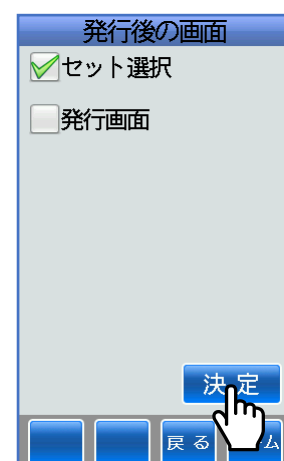
①セット発行にタッチします。

②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

セット選択に設定すると、本体でラベル発行後、セット選択画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



viii) トレサビ

①トレサビにタッチします。

②発行後の画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

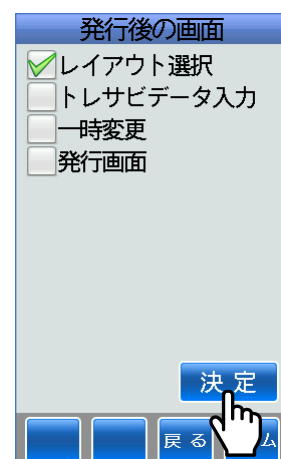
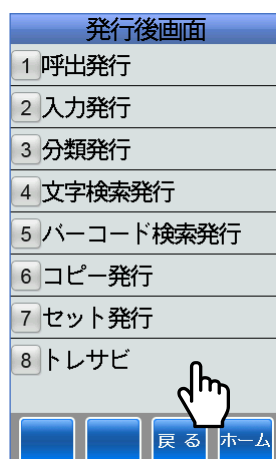
レイアウト選択に設定すると、本体でラベル発行後、レイアウト選択画面に戻ります。

トレサビデータ入力に設定すると、本体でラベル発行後、トレサビデータ入力画面に戻ります。

一時変更に設定すると、ラベルパートナーで強制一時変更またはキーで一時変更に設定された項目がある場合に本体でラベル発行後、一時変更画面に戻ります。

発行画面に変更すると、本体でラベル発行後、発行画面に戻ります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



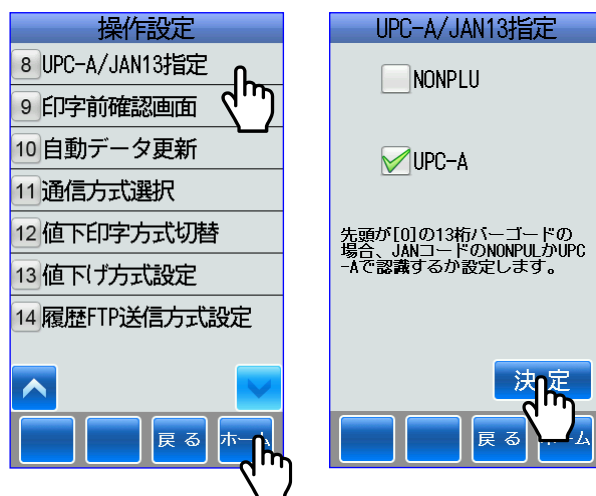
(8) UPC-A/JAN13 指定

■バーコードの先頭が[0]を表す13桁のバーコードラベルの場合、JANコードのNONPLUかUPC-Aで認識するかを設定します。

- ①V矢印にタッチして画面をスクロールして、UPC-A/JAN13 指定にタッチします。

- ②UPC-A/NONPLU 指定を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



(9) 印字前確認画面

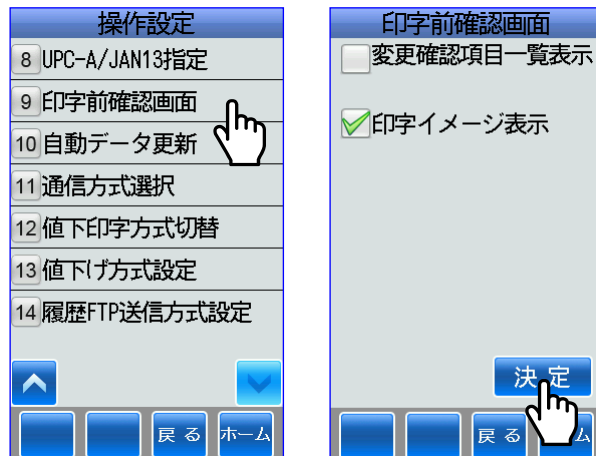
■発行モードの印字前の発行枚数選択画面でプリセットデータをキー項目（キー項目に設定している場合）かイメージ表示にさせるかの設定をします。

- ①印字前確認画面にタッチします。

- ②印字前確認画面を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

印字イメージ表示を選択すると、発行枚数選択画面でプリセットデータのレイアウトを表示します。

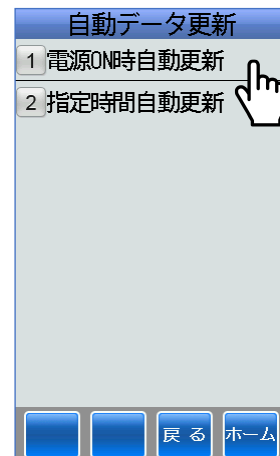
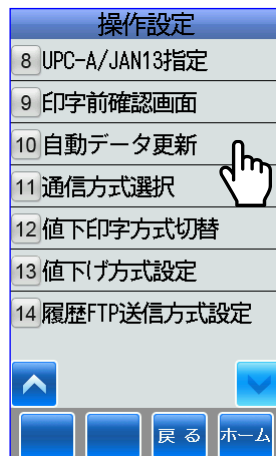
決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



(10) 自動データ更新

■電源を入れた時、FTP サーバーからマスターデータを自動更新するかの設定をします。

①自動データ更新にタッチします。

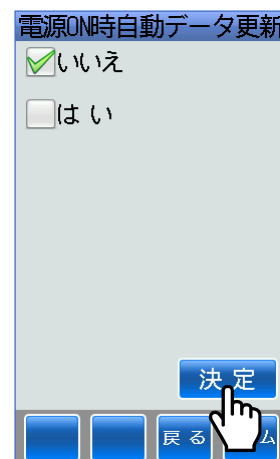
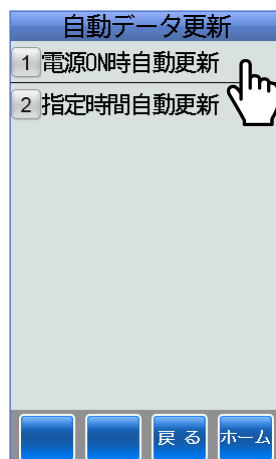


②電源データ更新画面が表示されます。

i) 電源 ON 時自動更新

■電源 ON 時にマスターデータを自動更新するかの設定をします。

①電源 ON 時自動更新にタッチします。



②更新をしない場合は、[いいえ] が選択されたままとします。

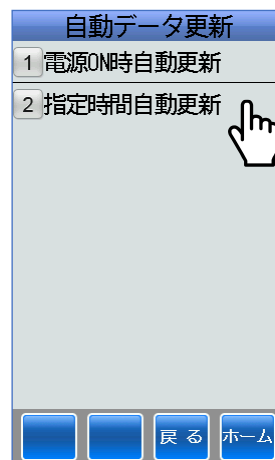
更新をする場合は、[はい] にタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存され自動データ更新画面に戻ります。

ii) 指定時間自動更新

■時間を指定してマスターデータを自動更新するかの設定をします。

①指定時間自動更新にタッチします。



②更新をしない場合は、無効のボックスが選択されたままとします。

②更新をする場合は、有効のボックスにタッチします。



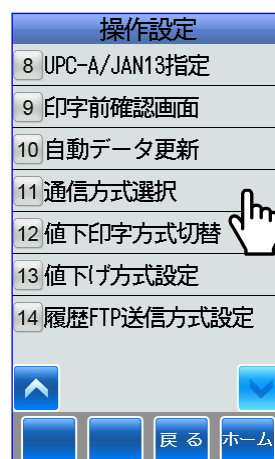
時間を入力して、決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存され自動データ更新画面に戻ります。

(11) 通信方式選択

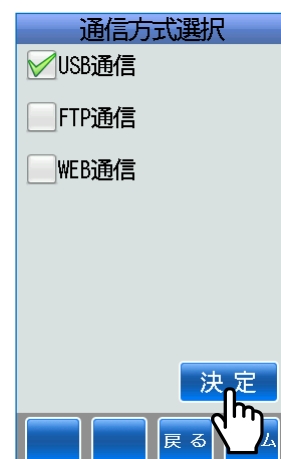
■通信モードを USB 通信、FTP 通信または WEB 通信にするかの設定をします。

■各機器と通信するためには、ホーム画面の通信アイコンにタッチします。

①通信方式選択画面にタッチします。



②通信モードの設定を変更したい場合は、変更したいボックスにタッチします。



決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。

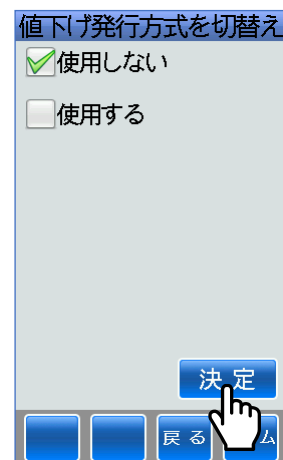
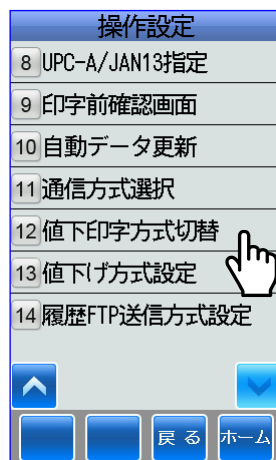
(12) 値下印字方式切替

■値下げ発行モード方式の切替えを使用するかの設定をします。

①値下印字方式切替にタッチします。

②値下げ発行方式の切替えを変更したい場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



(13) 値下げ方式設定

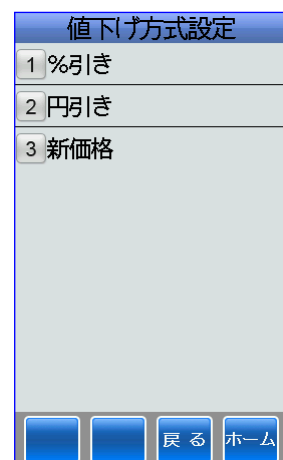
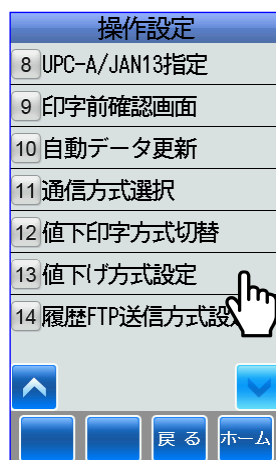
■値下げ方式を使用するかの設定をします。

※%引き、円引き、新価格の内、1つ以上を使用するに設定してください。

全てを使用しないに設定すると、ラベルの値下発行時にエラーメッセージが表示されます。

①値下げ方式設定にタッチします。

②値下げ方式設定画面が表示されます。

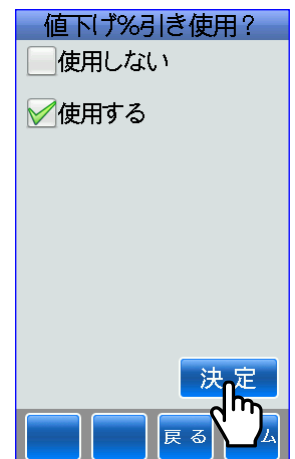
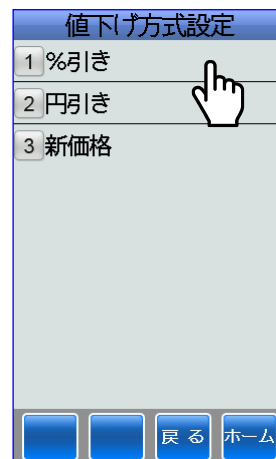


i) %引き

- ①%引きにタッチします。
- ②値下げ%引き使用？画面が表示されます。

値下げ%引き使用を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。

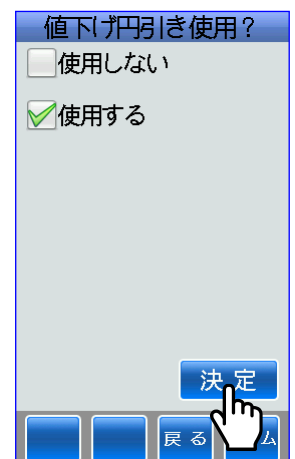
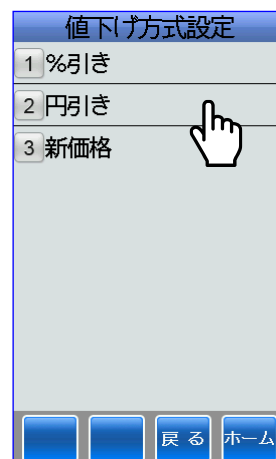


ii) 円引き

- ①円引きにタッチします。
- ②値下げ円引き使用？画面が表示されます。

値下げ円引き使用を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存され、値下げ方式設定画面に戻ります。

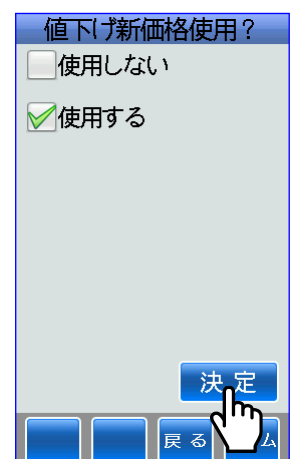
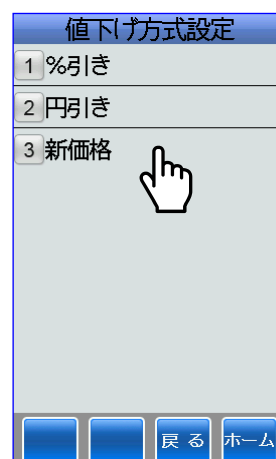


iii) 新価格

- ①新価格にタッチします。
- ②値下げ新価格使用？画面が表示されます。

値下げ新価格使用を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存され、値下げ方式設定画面に戻ります。



(14) 履歴 FTP 送信方式設定

■履歴データを FTP 送信する時の方式を設定します。

①履歴 FTP 送信方式設定にタッチします。

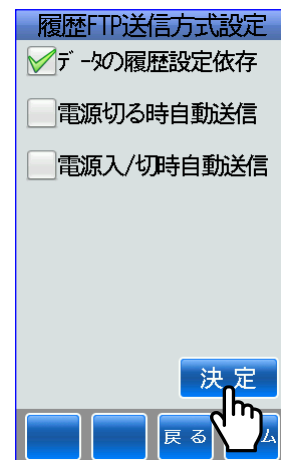
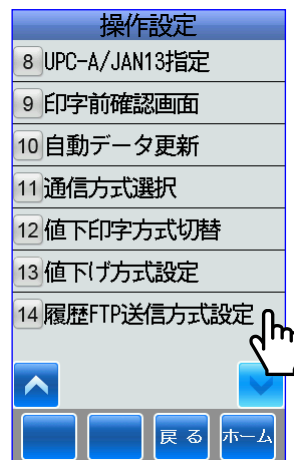
②履歴 FTP 送信方式設定画面が表示されます。

データの履歴設定依存に✓が入っていると、ラベルパートナーの履歴詳細設定に依存します。

電源切る時自動送信にタッチすると、電源を切る時に自動的に送信します。

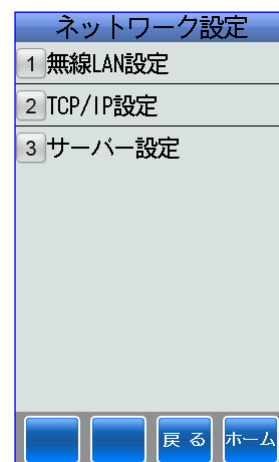
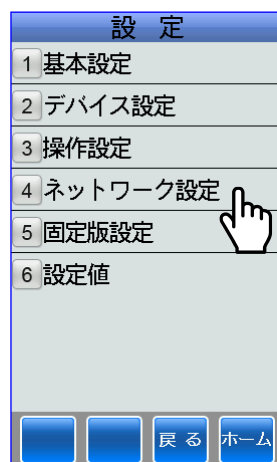
電源入/切時自動送信にタッチすると、電源を入り切りする時に自動的に送信します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存され、操作設定画面に戻ります。



1-4 ネットワーク設定

- ネットワーク設定は、お客様が運用するネットワーク環境に依存しますので、ネットワーク管理者にご確認の上、使用してください。
- ホーム画面の次画面⇒設定アイコン⇒ネットワーク設定にタッチします。

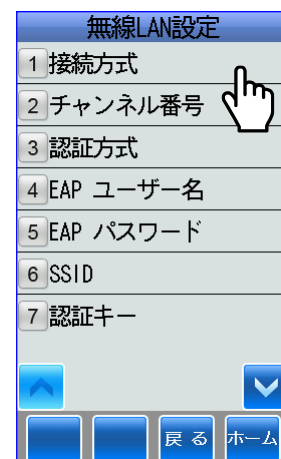
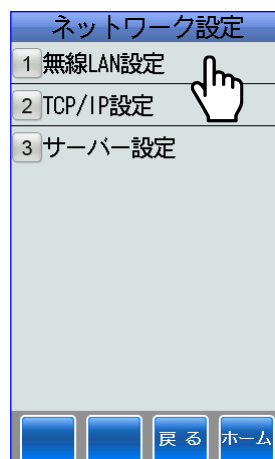


(1) 無線 LAN 設定

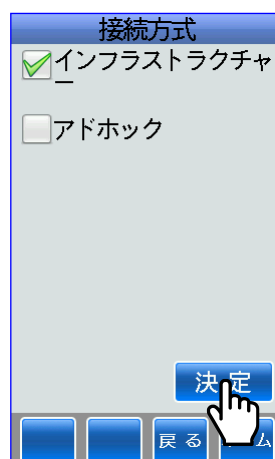
i) 接続方式

①無線 LAN 設定にタッチします。

②接続方式にタッチします。



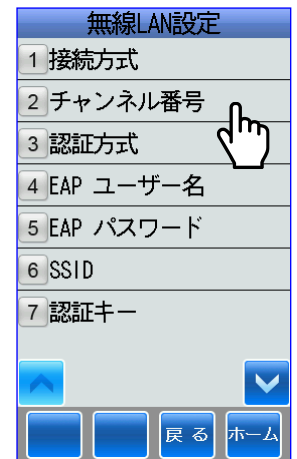
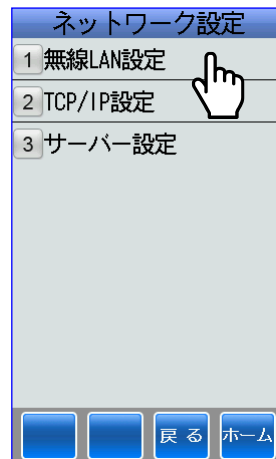
③接続方式を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。



決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

ii) チャンネル番号

- ①無線 LAN 設定にタッチします。
- ②チャンネル番号にタッチします。

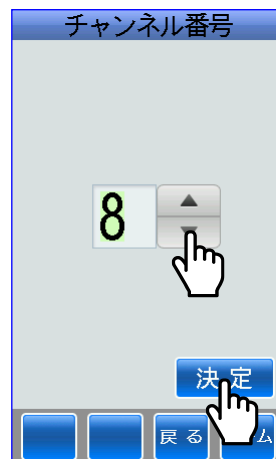


- ③  キーまたはタッチキーでチャンネル番号を選択します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算していきま。

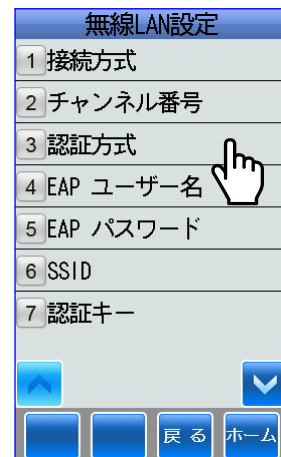
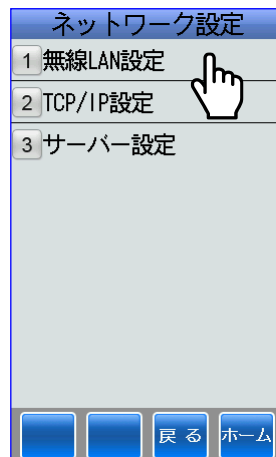
▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算していきま。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



iii) 認証方式

- ①無線 LAN 設定にタッチします。
- ②認証方式にタッチします。



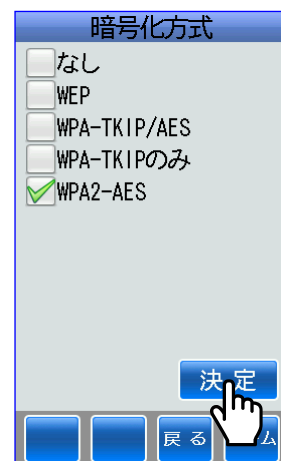
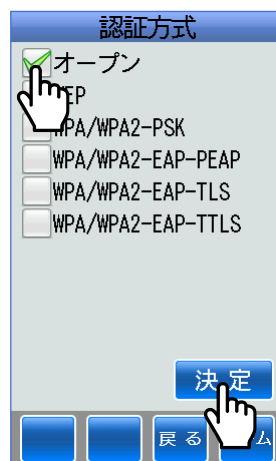
a. オープン

- ①オープンにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

- ②暗号化方式画面が表示されます。
暗号化方式を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

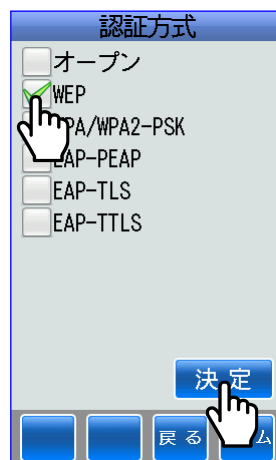
決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



b. WEP

- ①WEP にタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



c. WPA/WPA2-PSK

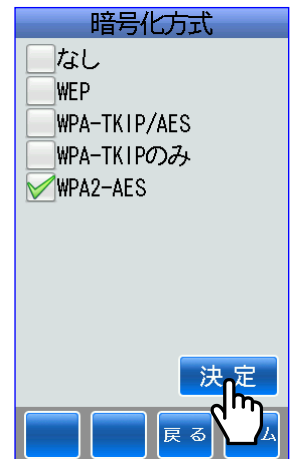
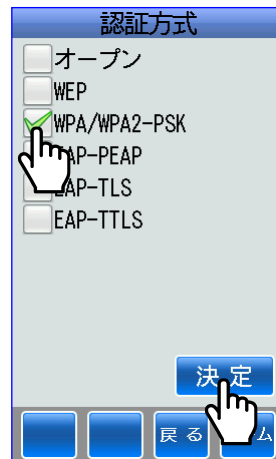
①WPA/WP2-PSK にタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

②暗号化方式画面が表示されます。

暗号化方式を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



d. EAP-PEAP

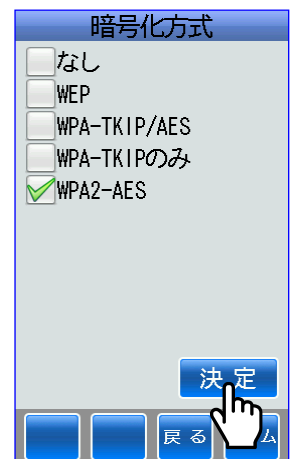
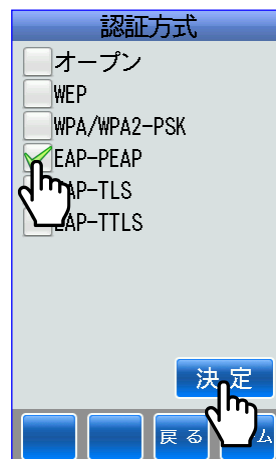
①EAP-PEAP にタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

②暗号化方式画面が表示されます。

暗号化方式を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

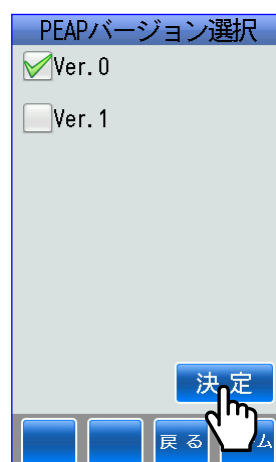
決定または **確定/発行** キーにタッチします。



③PEAP バージョン選択画面が表示されます。

バージョンを変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



e. EAP-TLS

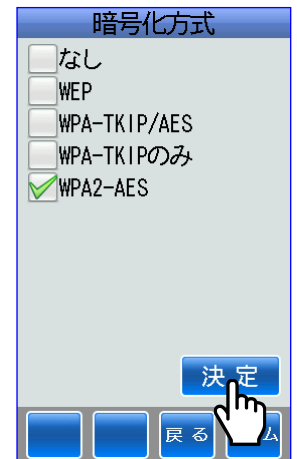
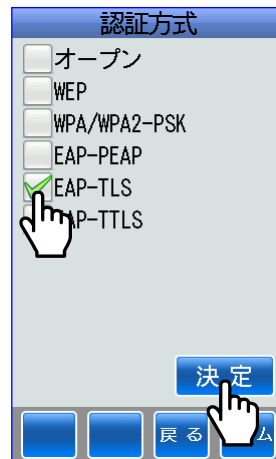
- ①EAP-TLS にタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

- ②暗号化方式画面が表示されます。

暗号化方式を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると。
保存されます。



f. EAP-TTLS

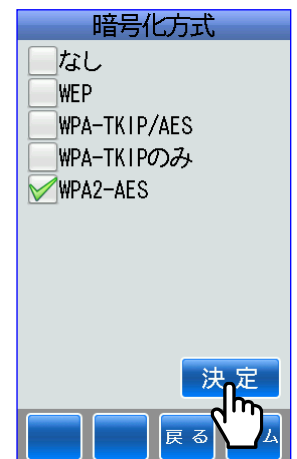
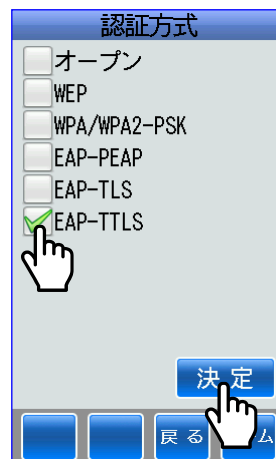
- ①EAP-TTLS にタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

- ②暗号化方式画面が表示されます。

暗号化方式を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

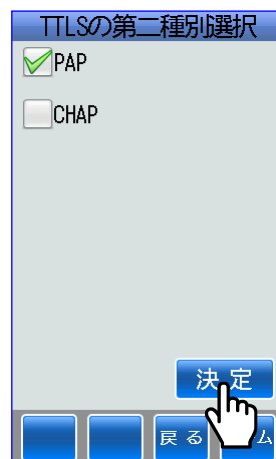
決定または **確定/発行** キーにタッチします。



- ③TTLS の第二種別選択画面が表示されます。

選択を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

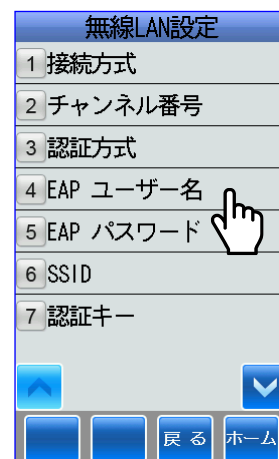
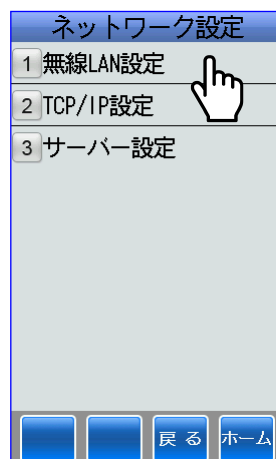
決定または **確定/発行** キーにタッチすると。
保存されます。



iv) EAP ユーザ名

- ①無線 LAN 設定にタッチします。
- ②EAP ユーザ名にタッチします。
- ③タッチキーまたは記号キーで入力します。

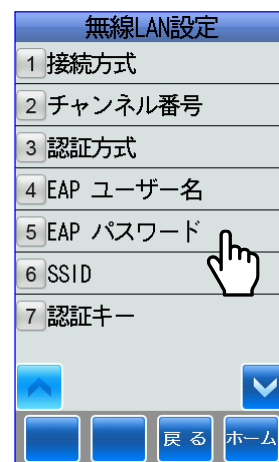
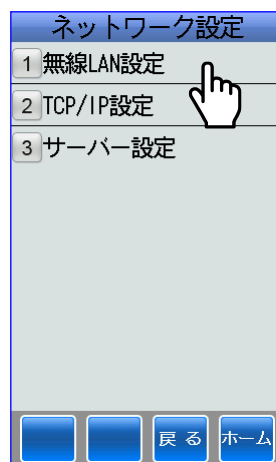
確定/発行 キーにタッチすると保存されます。



v) EAP パスワード

- ①無線 LAN 設定にタッチします。
- ②EAP パスワードにタッチします。
- ③タッチキーまたは記号キーで入力します。

確定/発行 キーにタッチすると保存されます。



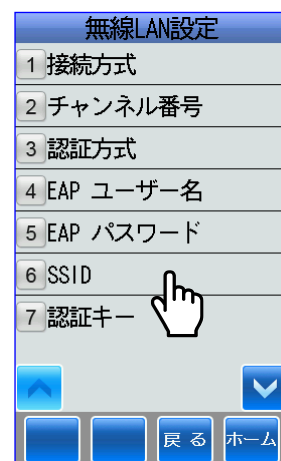
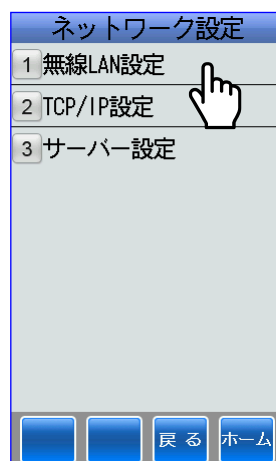
vi) SSID

①無線 LAN 設定にタッチします。

②SSID にタッチします。

③タッチキーまたは記号キーで入力します。

確定/発行 キーにタッチすると保存されます。



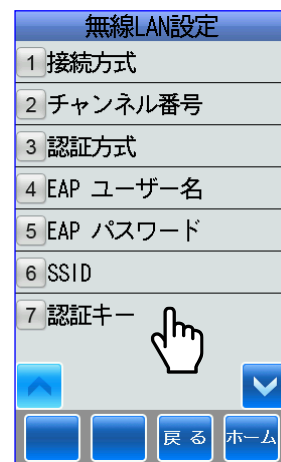
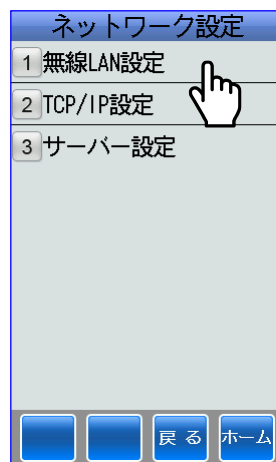
vii) 認証キー

①無線 LAN 設定にタッチします。

②認証キーにタッチします。

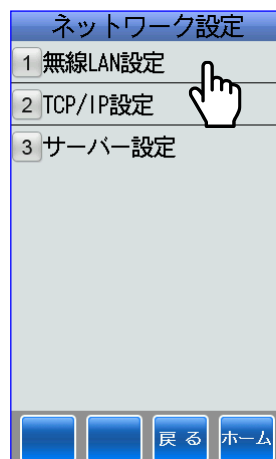
③タッチキーまたは記号キーで入力します。

確定/発行 キーにタッチすると保存されます。

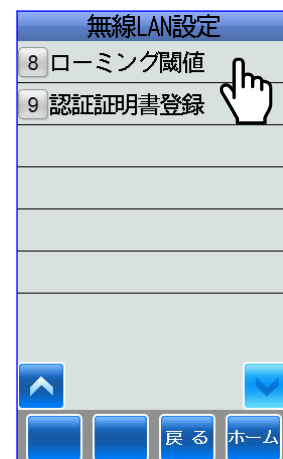


viii) ローミング閾値

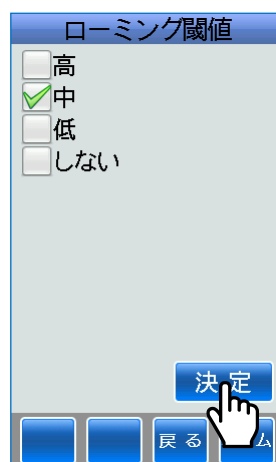
①無線 LAN 設定にタッチします。



②ローミング閾値にタッチします。



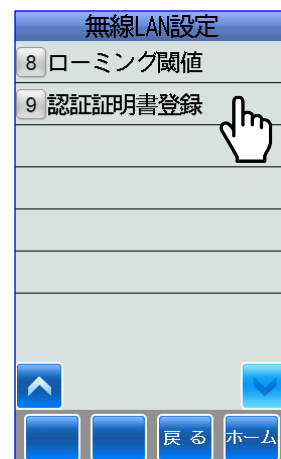
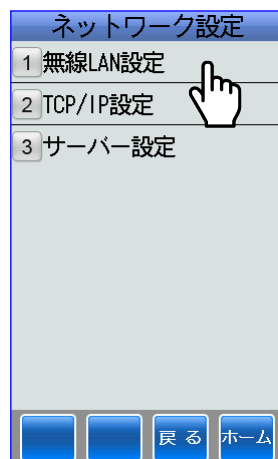
③ローミング閾値の感度を変更する場合は、
変更したいボックスにタッチします。



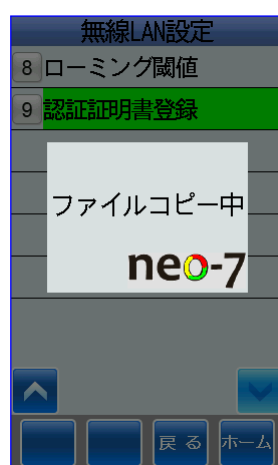
決定または **確定/発行** キーにタッチすると、
保存されます。

ix) 認証証明書登録

- ① 認証証明書登録にタッチします。
事前に認証証明書が保存された USB メモリーを本体に挿入しておきます。

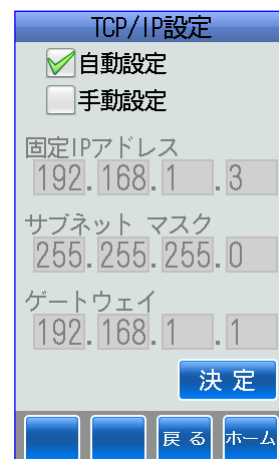
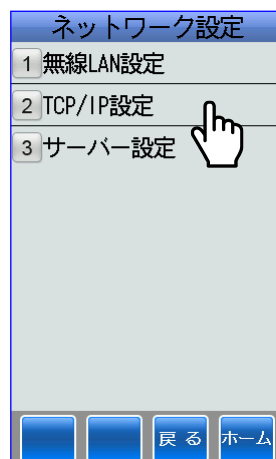


- ② ファイルを本体にコピーします。

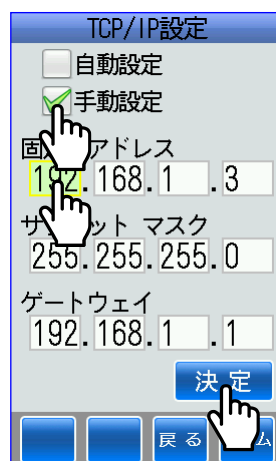


(2) TCP/IP 設定

- ①TCP/IP 設定にタッチします。
- ②TCP/IP 設定を変更する場合、変更したいボックスにタッチします。



手動設定にすると、入力ボックスがアクティブになりますので、変更したいボックスにタッチしてタッチキーで入力します。



決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

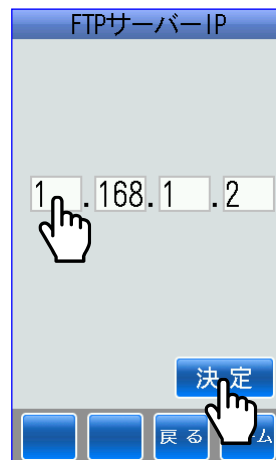
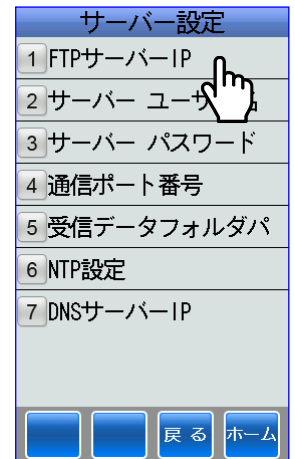
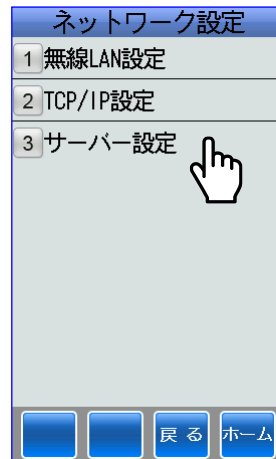
(3) サーバー設定

i) FTP サーバーIP

- ①サーバー設定にタッチします。
- ②FTP サーバーIP にタッチします。

- ③ボックスにタッチして、タッチキーで入力します。

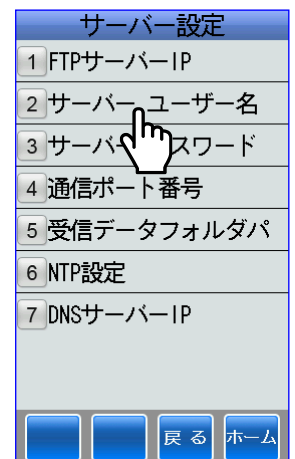
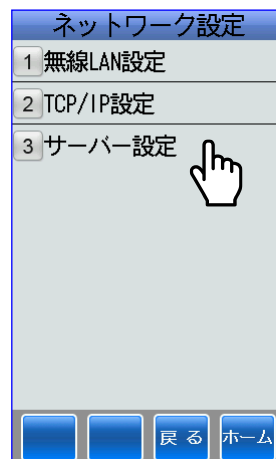
決定または **確定/発行** キーで保存されます。



ii) サーバー ユーザー名

- ①サーバー設定にタッチします。
- ②サーバーユーザー名にタッチします。
- ③タッチキーまたは記号キーで入力します。

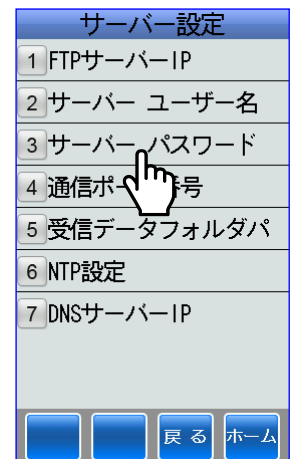
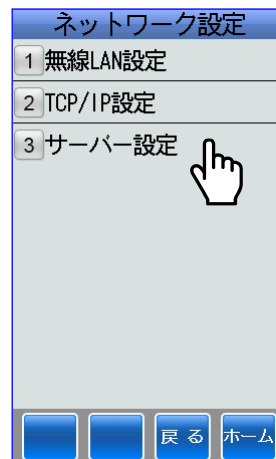
確定/発行 キーにタッチすると保存されます。



iii) サーバー パスワード

- ①サーバー設定にタッチします。
- ②サーバーパスワードにタッチします。
- ③タッチキーまたは記号キーで入力します。

確定/発行 キーにタッチすると保存されます。



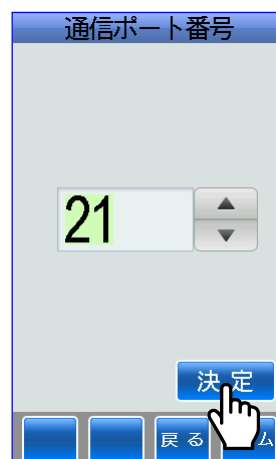
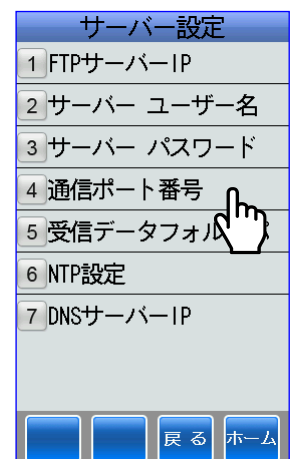
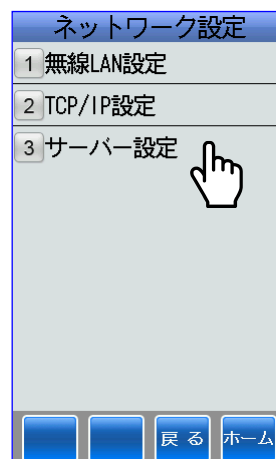
iv) 通信ポート番号

- ①サーバー設定にタッチします。
- ②通信ポート番号にタッチします。
- ③  キーまたはタッチキーで入力します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算していきま。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算していきま。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。

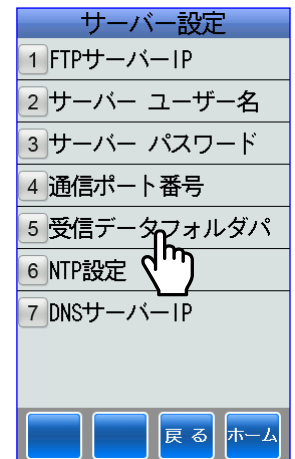
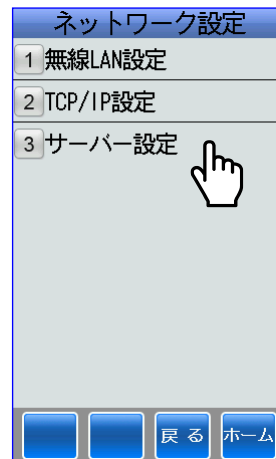


v) 受信データフォルダパス

- ①サーバー設定にタッチします。
- ②受信データフォルダパスにタッチします。

- ③タッチキーまたは記号キーで受信フォルダパスを入力します。

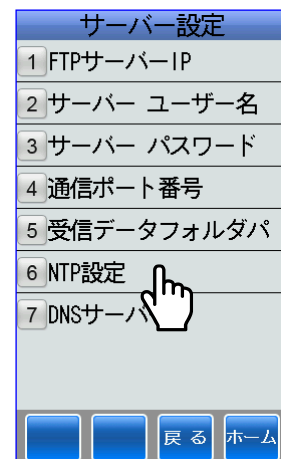
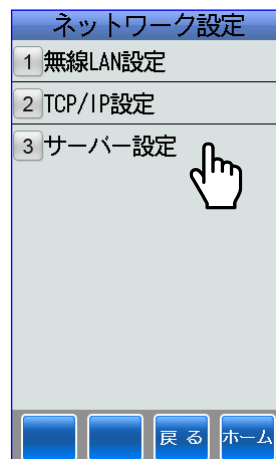
確定/発行 キーにタッチすると保存されます。



vi) NTP 設定

①サーバー設定にタッチします。

②NTP 設定にタッチします。

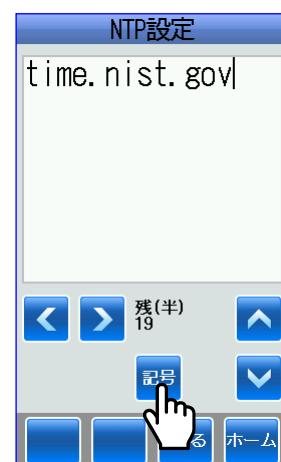


③NTP 設定画面が表示されます。

NTP サーバー OR IP を変更する場合は、
変更キーにタッチします。

タッチキーまたは記号キーで変更します。

確定/発行 キーにタッチすると、保存されます。



④照合頻度を **▲▼** キーまたはタッチキーで
入力します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算
していきます。

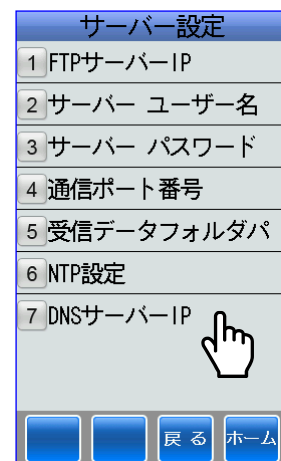
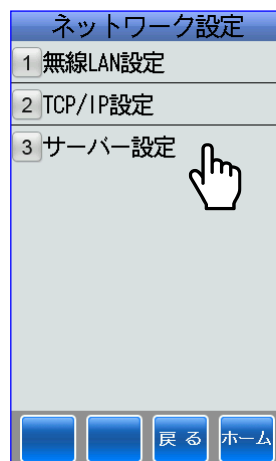
▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算
していきます。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、
保存されます。

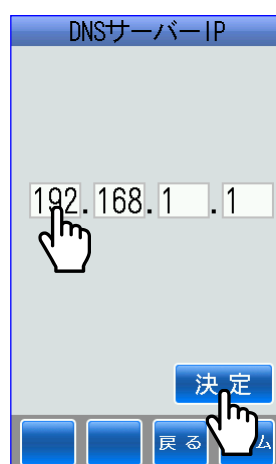


vii) DNS サーバーIP

- ①サーバー設定にタッチします。
- ②DNS サーバーIP にタッチします。



- ③ボックスにタッチしてタッチキーで入力します。

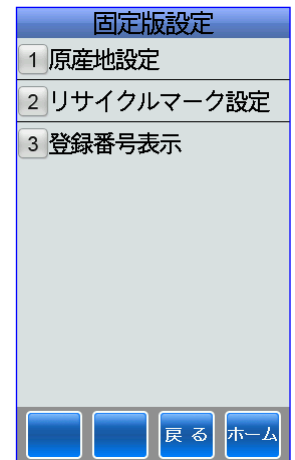
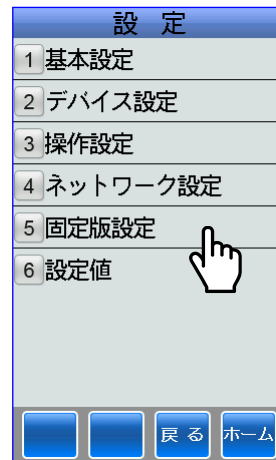


決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

1-5 固定版設定

※ラベルパートナーで neo 固定タイプレイアウトが作成されると、項目 5 の「固定版設定」が表示されます。neo 固定タイプレイアウトが作成されていない場合は、表示されません。

■ホーム画面の次画面⇒設定アイコン⇒固定版設定にタッチします。



(1) 原産地設定

■原産地を表示させるかの設定をします。

■前の設定値を記憶するホールド設定をするかの設定をします。

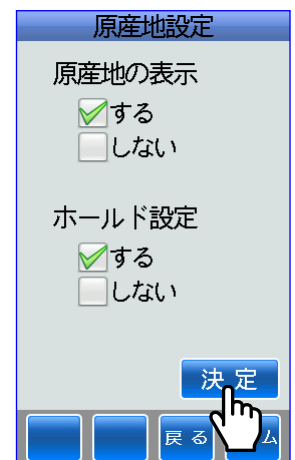
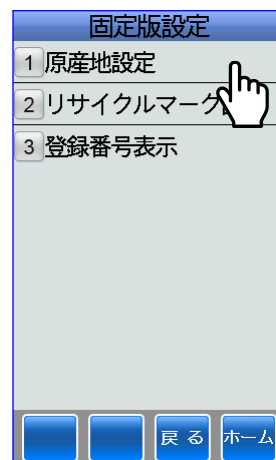
①原産地設定にタッチします。

②原産地設定画面が表示されます。

原産地の表示を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

ホールド設定を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定キーにタッチすると、保存されます。



(2) リサイクルマーク設定

- リサイクルマークを表示させるかの設定をします。
- 前の設定値を記憶するホールド設定をするかの設定をします。

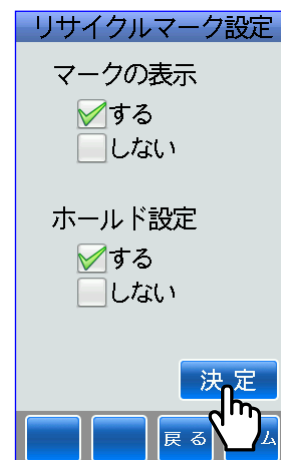
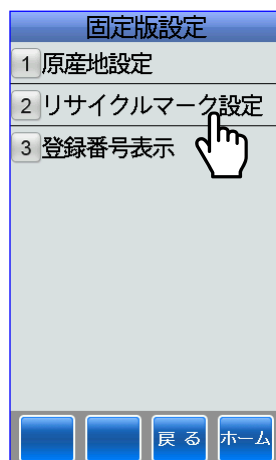
①リサイクルマーク設定にタッチします。

②リサイクルマーク設定画面が表示されます。

リサイクルマークの表示を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

ホールド設定を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定キーにタッチすると、保存されます。



(3) 登録番号表示

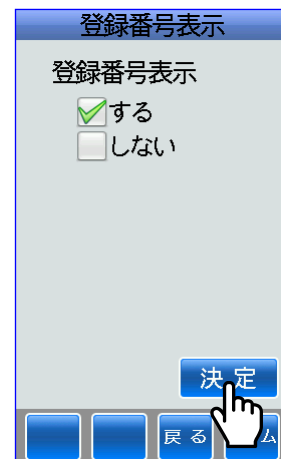
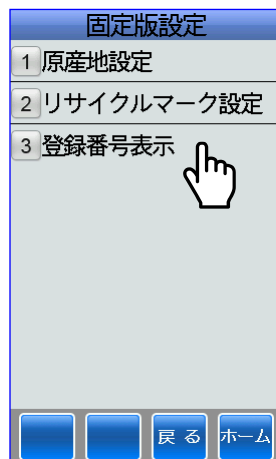
- 登録番号を表示させるかの設定をします。

①登録番号表示にタッチします。

②登録番号表示画面が表示されます。

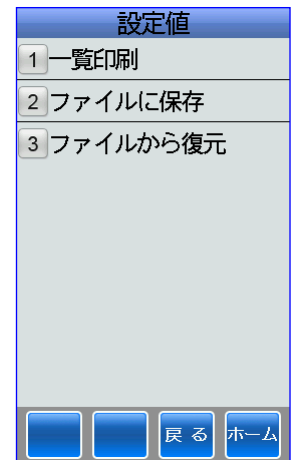
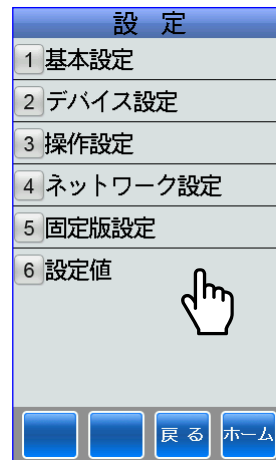
登録番号表示を変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定キーにタッチすると、保存されます。



1 - 6 設定値

■ホーム画面の次画面⇒設定アイコン⇒設定値にタッチします。



(1) 一覧印刷

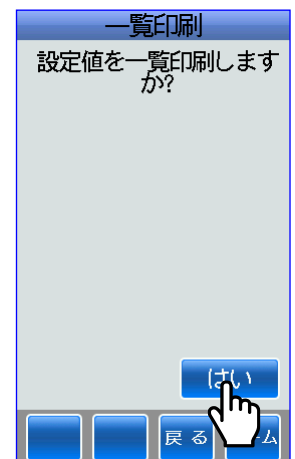
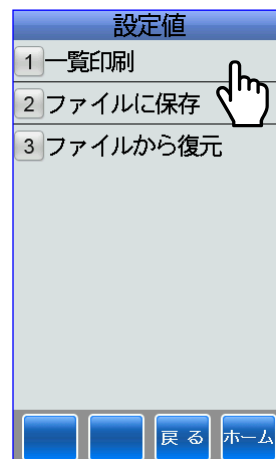
■本体の設定値をラベルに一覧印刷するかを設定をします。

①一覧印刷にタッチします。

②一覧印刷をする場合は、はいにタッチします。

ラベルに本体の設定値の一覧が印字されます。

※ラベル幅が 55mm 以上のマークラベルを使用してください。



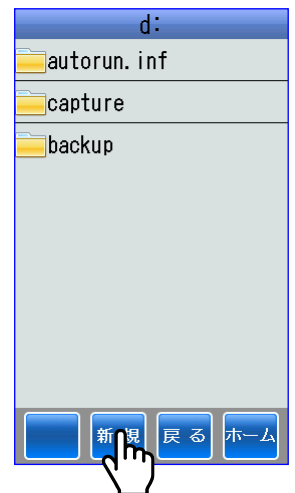
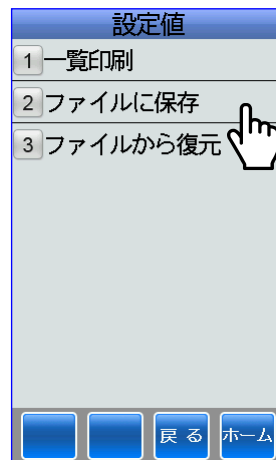
(2) ファイルに保存

■設定値を USB メモリにファイル名をつけて保存します。

①ファイルに保存にタッチします。

②USB メモリに保存されているフォルダーが表示されます。

新規に保存したい場合は、新規にタッチします。



③新規ファイル作成画面が表示されます。

タッチキーまたは各種変換キーで新規ファイルを作成します。

たとえば、漢字モードを選択して「ハロー」と入力して、**確定/発行** キーにタッチします。

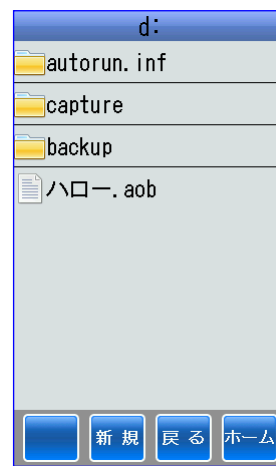
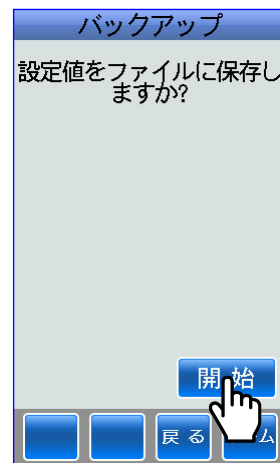


④保存する場合は、開始にタッチします。

⑤保存画面が表示され保存されました。

OKにタッチします。

⑥新規にファイルが作成されました。



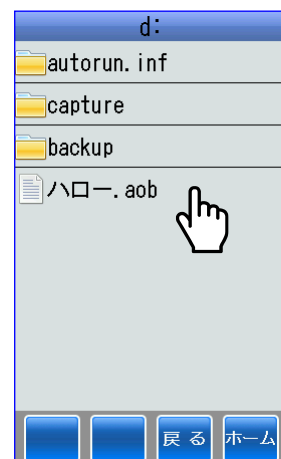
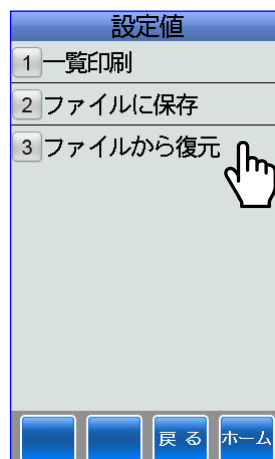
(3) ファイルから復元

■データ保存した USB メモリから設定値を復元します。

①ファイルから復元にタッチします。

②USB メモリにされているフォルダーおよびファイルが表示されます。

たとえば、設定値が保存されたファイル「ハロー. aob」にタッチします。

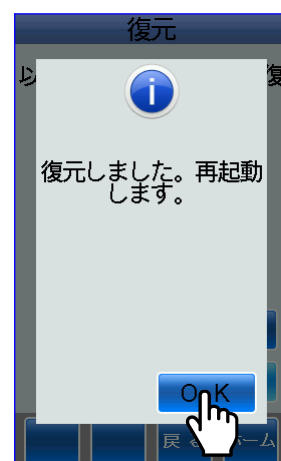
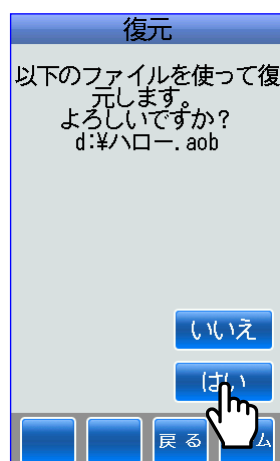


③復元するかを選択をします。

復元する場合は、はいにタッチします。

④復元画面が表示され復元しました。

OKにタッチして再起動します。



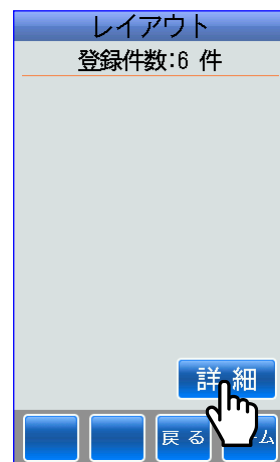
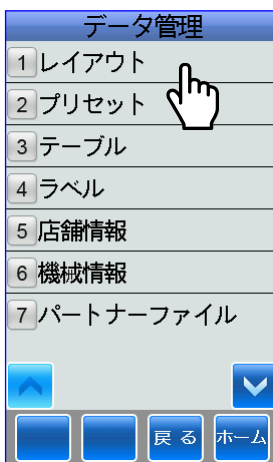
2 データ管理

■レイアウトの設定・確認・プリセットとテーブルの追加・編集・削除を行います。

※特にプリセットとテーブルの編集・削除をする場合は、データが変更または削除されますので、十分注意して操作を行ってください。

2-1 レイアウト

■ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒レイアウトにタッチして各種設定を行います。



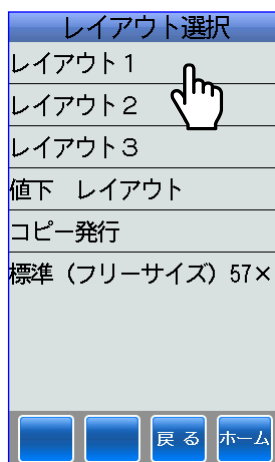
(1) レイアウト 1

■レイアウトの各項目は、レイアウトごとに設定します。

ここでは、レイアウトが6件保存されています。

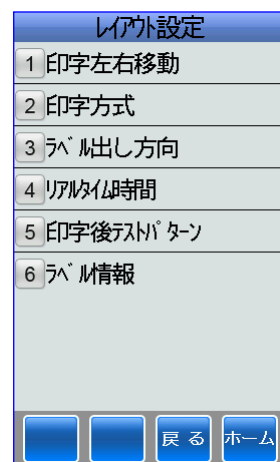
- ①レイアウト画面で詳細にタッチするとレイアウト選択画面が表示されます。

たとえば、レイアウト1にタッチします。



- ②レイアウト設定画面が表示されます。

レイアウト1の各種設定をします。



i) 印字左右移動

■ 印字位置を左右に移動させて、ラベルの中央になるように調整します。

① 印字左右移動にタッチします。

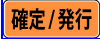
②  キーまたはタッチキーで入力します。

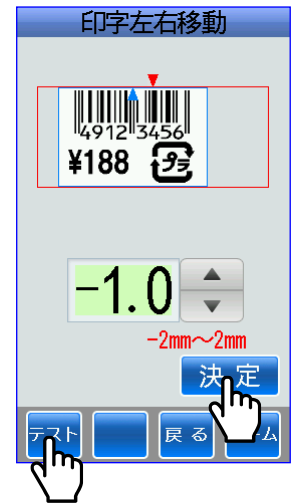
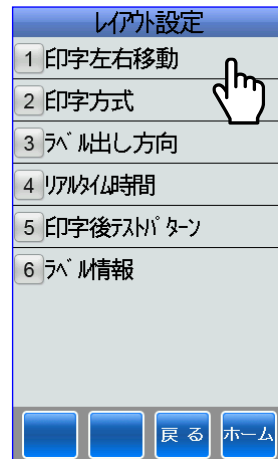
▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算し、印字位置が右側に移動して行きます。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算し、印字位置が左側に移動して行きます。

(設定範囲：-2mm～2mm)

テストにタッチして、ラベルを発行させて印字位置を確認します。

決定または  キーにタッチすると、保存されます。



ii) 印字方式

【台紙付きラベルの場合】

■台紙付きラベルの場合は、ホーム画面⇒設定⇒デバイス設定⇒ライナーレス設定を OFF にしてください。

■印字されたラベルの発行方式を連続・ティア・剥離から選択します。

※連続・ティア発行の場合は、ラベルセットを連続・ティアに合わせてください。

※剥離発行の場合は、ラベルセットを剥離に合わせてください。

連続発行は、印字が終了すると（排出口の奥）停止します。

⇒排出口の奥に停止した印字されたラベルを取出すには、レイアウト設定⇒印字後テストパターンで「あり」に設定します。

または、呼出發行アイコン⇒プリセット選択番号⇒発行枚数入力画面で紙送りキーにタッチして白紙ラベルを発行します。

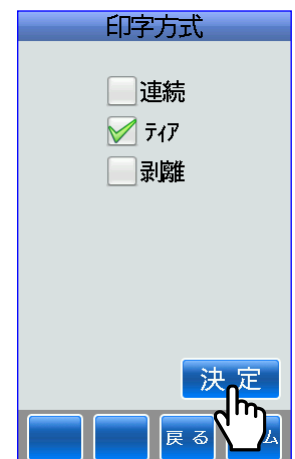
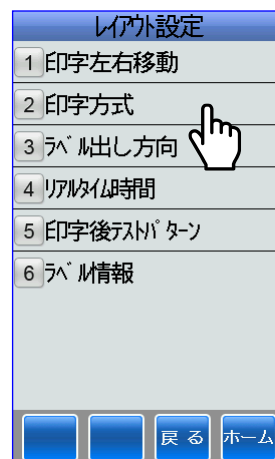
ティア発行は、印字が終了したラベルをカット部の位置まで排出します。

剥離発行は、台紙からラベルを剥離して印字されたラベルだけ取り出し易いように排出します。

①印字方式を選択します。

②変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

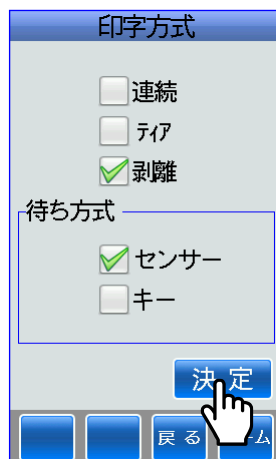


剥離ボックスにタッチした場合

センサー方式は、排出された剥離ラベルを取り除くと自動的に次のラベルを発行し、キー方式は、 または **確定/発行** キーにタッチするごとに次のラベルを排出します。

変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



【ライナーレスラベルでカッター付の場合（オプション）】

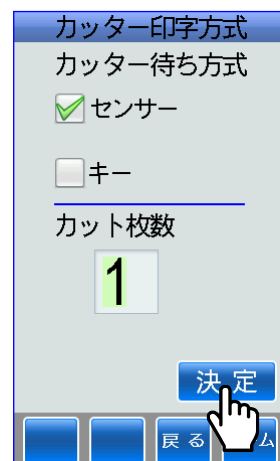
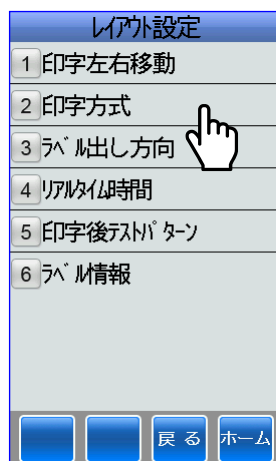
- ライナーレスラベルの場合は、ホーム画面⇒設定⇒デバイス設定⇒ライナーレス設定を ON にしてください。
 - カッター付の場合は、ホーム画面⇒設定⇒デバイス設定⇒カッター設定を使用するにしてください。
 - ライナーレスラベルの長さは、45mm～100mmのものを使用してください。
 - カッター待ち方式で「センサー」ボックスにタッチすると排出されたライナーレスラベルを自動的にカットし、「キー」ボックスにタッチするとEキー（確定/発行）を押すごとに排出されたライナーレスラベルをカットします。
- ※ライナーレス設定をONにした場合は、カット枚数ボックスに入力しても無効となります。

①印字方式を選択します。

②カッター印字方式画面が表示されます。

変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



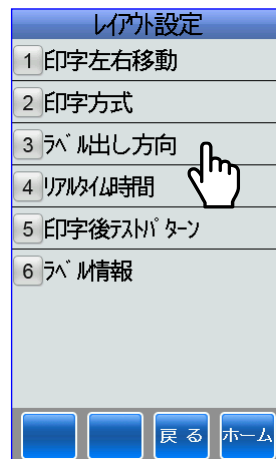
iii) ラベル出し方向

■印字されたラベルの発行方向を選択します。

尻出しは、正視方向から発行されます。
頭出しは、逆視方向から発行されます。

- ①ラベル出し方向にタッチします。
- ②変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



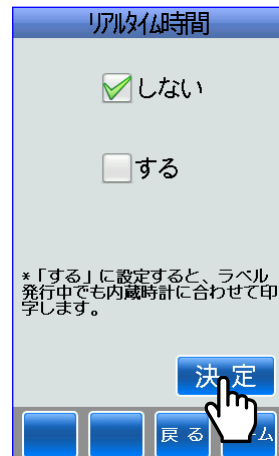
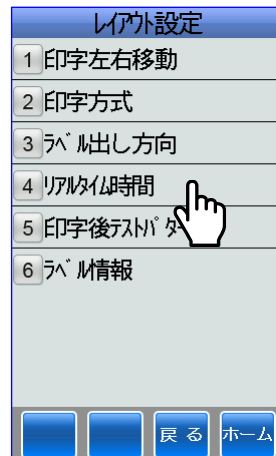
iv) リアルタイム時間

■複数枚のラベルを発行するときに、1枚目のラベルの発行時間に全枚数の発行時間を合わせるか、それとも、それぞれのラベルの発行中でも内蔵時計に合わせるかの設定をします。

- ①リアルタイム時間にタッチします。
- ②変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

するに変更した場合は、ラベル発行中でも内蔵時計に合わせて印字します。

- ③決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



v) 印字後テストパターン

■ラベル発行後、テスト印字パターンを発行するかを設定をします。

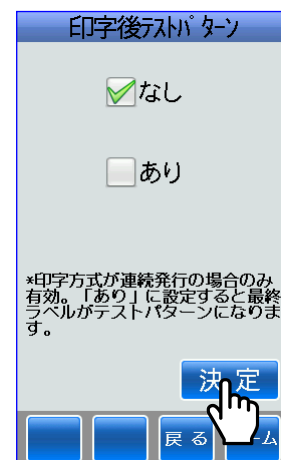
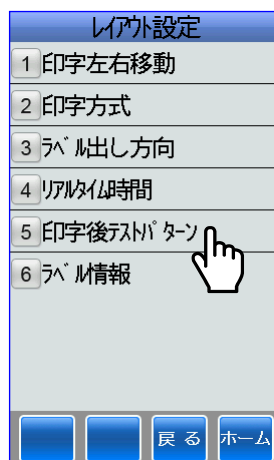
※印字方式が連続に設定されている場合にのみ有効になります。

①印字後テストパターンにタッチします。

②変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

印字後テストパターンをありにした場合最後のラベルがテストパターンになります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

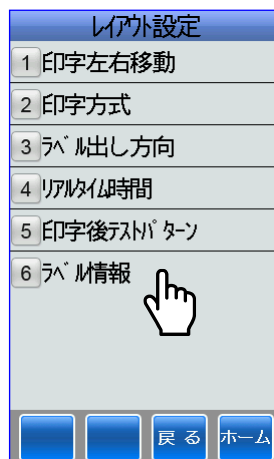


vi) ラベル情報

■ラベルに関する設定情報を表示します。

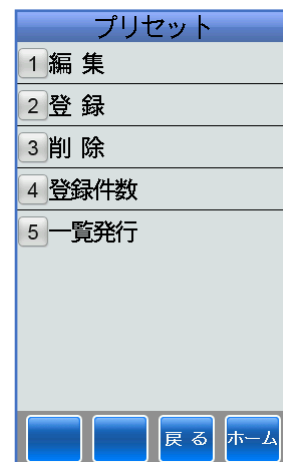
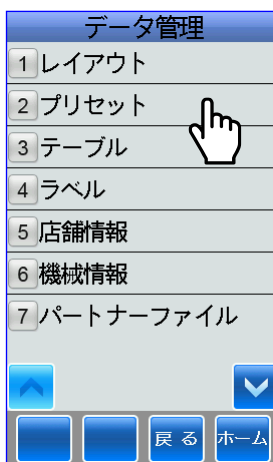
①ラベル情報にタッチします。

②ラベル情報を表示します。



2-2 プリセット

- ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒プリセットにタッチしてプリセットデータの編集・登録・削除などを行います。



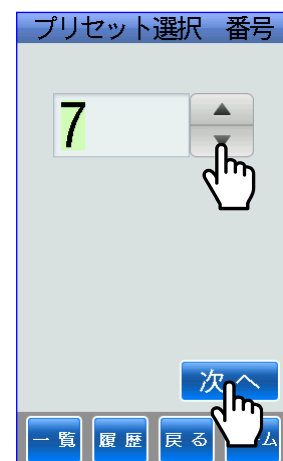
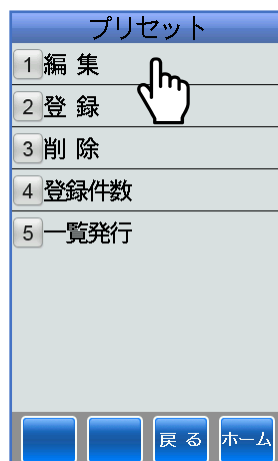
(1) 編集

- プリセットデータの編集を行うことができます。

※特に、プリセットデータの編集をする場合は、データが変更されますので、十分注意して操作してください。

- ①編集にタッチします。

- ②編集したいプリセット選択番号を  キーまたはタッチキーで選択します。
プリセット選択番号にプリセットデータが登録されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。
ここでは、[7]を選択します。
▲キーにタッチするごとに大きいプリセット選択番号を表示します。
▼キーにタッチするごとに小さいプリセット選択番号を表示します。



次へまたは **確定/発行** キーにタッチします。

- ③商品名の編集をします。
編集後、**確定** または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。
- ④原材料名の編集をします。
編集後、**確定** または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

※原材料名がラベルパートナーで固定に設定されている場合は、この項目は表示されません。



⑤原材料の内容の編集をします。

原材料の内容は、ラベルパートナーでテキストフレーム（複数行の文字項目用に広げた拡張領域）で作成されています。

編集後、**確定** または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

⑥会社名などの編集をします。

会社名などは、ラベルパートナーでテキストフレーム（複数行の文字項目用に広げた拡張領域）で作成されています。

編集後、**確定** または **確定/発行** キーにタッチします。

⑦バーコードの編集をします。

タッチキーで入力します。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

⑧価格の編集をします。

タッチキーで入力します。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

⑨リサイクルマークの編集をします。

選択したいリサイクルマークにタッチします。

※リサイクルマークは、ラベルパートナーでレイアウトしておきます。

⑩このプリセット選択番号には、税率項目に軽減税率が定義されていますので、この税率画面が表示されます。

※税率項目が定義されていない場合は、この税率画面は表示されません。

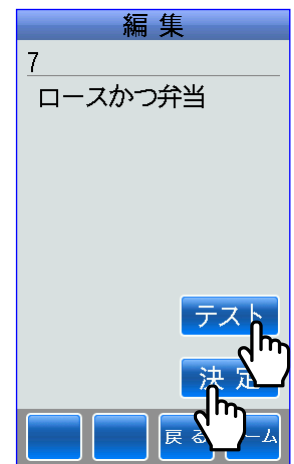
確定/発行 キーにタッチします。

⑪分類選択画面を表示します。

ここでは、商品名に合わせて弁当にタッチします。

※分類は、ラベルパートナーで定義しておきます。

確定/発行 キーにタッチします。



⑫編集画面を表示します。

テストにタッチすると、テストラベルを一枚発行します。

決定または**確定/発行**キーにタッチすると、保存中⇒変更しましたと表示されます。

(2) 登録

■プリセットデータを新規登録します。

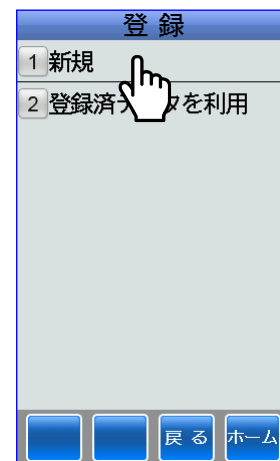
i) 新規

■既存のレイアウトの各項目に新規データを入力します。

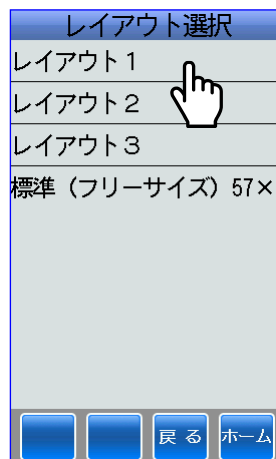
①登録にタッチします。



②新規にタッチします。



③レイアウト選択画面が表示されます。



ここでは、レイアウトが4件登録されています。

たとえば、レイアウト1にタッチします。

④商品名の画面が表示されます。



たとえば、「ロースかつ弁当」と入力する場合について説明します。

⑤タッチキーのラ行キーに5回タッチして緑色に反転した「ロ」が表示します。



文字を表示する場合は、漢字モードを選択して半角カタカナで入力して前候補、後候補および候補一覧から該当文字を選択して変換します。

⑥タッチキーのワ行キーに4回タッチして緑色に反転した「-」が表示します。



⑦タッチキーのサ行キーに3回タッチして緑色に反転した「ス」が表示します。

⑧次変換キーに1回タッチして大文字の緑色に反転した「ロー」に変換されます。

前変換キーに2回タッチしても変換できます。



⑨ **確定/発行** キーにタッチして大文字の「ロー」が確定します。

⑩前候補キーに2回タッチして大文字の緑色に反転した「ス」に変換されます。



⑪ **確定/発行** キーにタッチして大文字の「ス」が確定します。

⑫同様にタッチキーで「カ」を入力します。



⑬次変換キーに4回タッチして緑色に反転した「かつ」に変換されます。

⑭ **確定/発行** キーにタッチして大文字の「かつ」が確定されます。

⑮同様にタッチキーで「べんとう」と入力します。

⑯次変換キーに1回タッチして緑色に反転した「弁当」に変換されます。

前変換キーに1回タッチして候補一覧キーをアクティブにして、候補一覧キーにタッチして「弁当」を選択して変換することもできます。

前変換キーに3回タッチして緑色に反転した「弁当」に変換することもできます。

⑰ **確定/発行** キーで確定します。

⑱もう一度、**確定/発行** キーにタッチすると原材料名の画面が表示されます。

※ラベルパートナーで原材料名が項目プロパティで固定に設定されている場合は、原材料名の画面が表示されません。

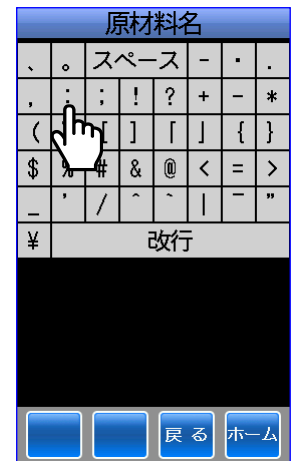
⑲同様にタッチキーで「ゲンザイリョウ」と入力します。

⑳次変換キーに1回タッチして緑色に反転した「原材料」に変換されます。



②① **確定/発行** キーで確定します。

②② 記号キーにタッチしてコロンを選択します。



②③ 緑色に反転したコロンが表示されます。



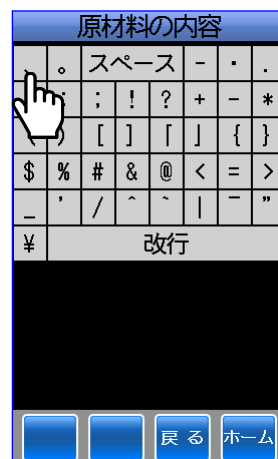
②④ **確定/発行** キーで確定します。

②⑤ もう一度 **確定/発行** キーにタッチすると原材料の内容の画面が表示されます。

②⑥ タッチキーで「ごはん」と入力し、次変換または前変換キーで「ご飯」に変換し、**確定/発行** キーで確定します。



②⑦ 次に、記号キーにタッチして「、」を選択し、**確定/発行** キーで確定します。



- ②8 続けて、「揚げ物、キャベツ、付合せ、トマト」と入力します。

確定/発行 キーにタッチします。

▼ キーで改行します。

- ②9 同様に、「(その他卵、小麦、乳、大豆由来原料を含む)、乳化剤」と入力します。

確定/発行 キーにタッチします。

原材料の内容

ご飯、揚げ物、キャベツ、付合せ、トマト↓

残(半) 87

戻る ホーム

原材料の内容

ご飯、揚げ物、キャベツ、付合せ、(その他卵、小麦、乳、大豆由来原料を含む)、乳化剤↓

残(全) 18

戻る ホーム

- ③0 会社名の画面が表示されます。

- ③1 タッチキーで「カヅシ」と入力し、次変換または前変換キーで「株式」に変換し、

確定/発行 キーで確定します。

会社名

残(半) 40

戻る ホーム

会社名

株式

残(半) 36

戻る ホーム

- ③2 同様に、「会社ハロー食品」と入力します。

確定/発行 キーにタッチします。

▼ キーで改行します。

- ③3 同様に、「東京都北区堀船 4-12-15」と入力します。

確定/発行 キーにタッチします。

▼ キーで改行します。

会社名

株式会社ハロー食品↓

残(半) 22

戻る ホーム

会社名

株式会社ハロー食品↓東京都北区堀船4-12-15↓

残(半) 28

戻る ホーム

- ③④ 同様に、英字キーに変換して、タッチキーで「TEL0003-3913-0131」と入力します。
確定/発行 キーにタッチします。

- ③⑤ バーコード画面が表示されます。

バーコードを付帯文字で入力します。

たとえば、タッチキーで「491234567890」と入力すると、チェックディジット「4」が自動的に付加されます。

※ラベルパートナーでバーコード項目のプロパティで自動計算が選択されていない場合は、チェックディジットは自動的に付加されません。

決定または確定/発行 キーにタッチします。

- ③⑥ 価格の画面が表示されます。

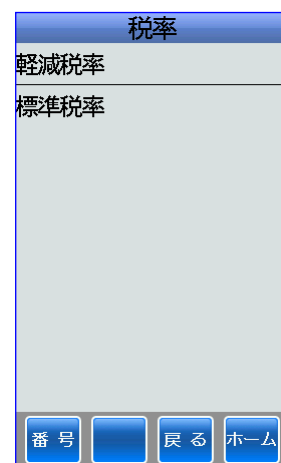
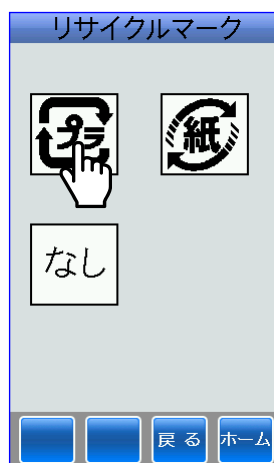
- ③⑦ たとえば、タッチキーで「1200」と入力します。

決定または確定/発行 キーにタッチします。

③⑧ リサイクルマークの画面が表示されます。
たとえば、「プラ」にタッチします。

③⑨ ここでは、税率項目が定義されたレイアウト1が選択されていますので、税率画面が表示されます。いずれかの税率にタッチします。

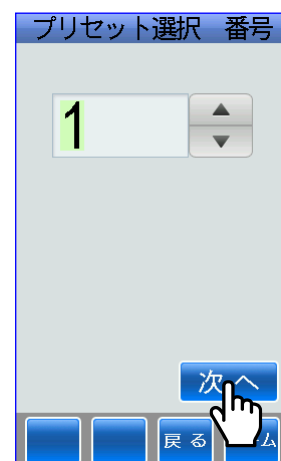
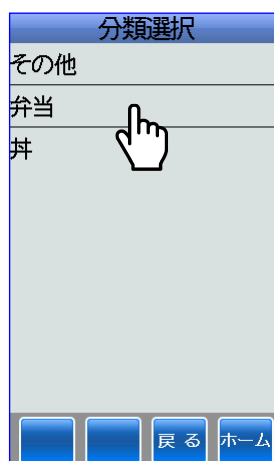
※税率項目が定義されていないレイアウトが選択された場合は、この税率画面は表示されません。



④⑩ 分類選択画面が表示されます。
たとえば、「ロースかつ弁当」なので弁当にタッチします。

※ラベルパートナーでプリセット選択番号が分類定義されていない場合は、この画面は表示されません。

確定/発行 キーにタッチします。



④⑪ 保存されていない最小のプリセット選択番号が表示されます。

※登録されているプリセット選択番号と同じプリセット選択番号を選択すると、エラーメッセージが表示されます。

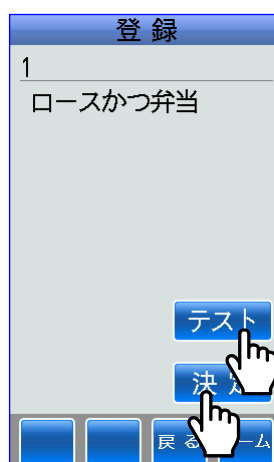
次へまたは **確定/発行** キーにタッチします。

④⑫ 登録画面が表示されます。

テストにタッチすると、テストラベルを一枚発行します。

※ラベルパートナーで「ロースかつ弁当」にキー項目の設定をしていない場合は、「ロースかつ弁当」は表示されません。

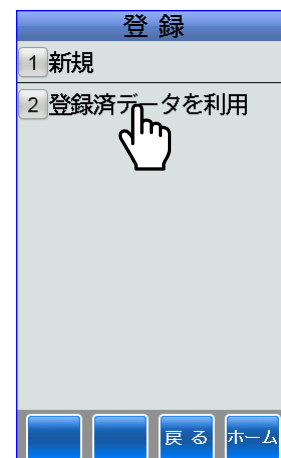
決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存中⇒変更しましたと表示されて保存されます。



ii) 登録済データを利用

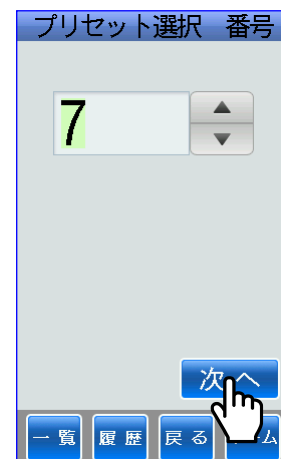
■既存のプリセットデータを編集して、新規プリセットデータを登録します。

①登録にタッチします。



②登録済データを利用にタッチします。

③登録されているプリセット選択番号を
▲キーまたはタッチキーで選択します。



プリセット選択番号[1]には、プリセット
データが登録されていませんので、ここ
でば、[7]を選択します。

▲キーにタッチするごとに大きいプリ
セット選択番号を選択します。

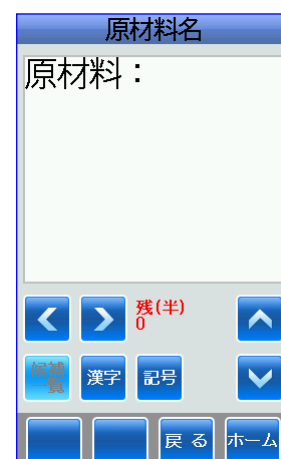
▼キーにタッチするごとに小さいプリ
セット選択番号を選択します。

次へまたは **確定/発行** キーにタッチします。

④商品名の画面が表示されます。

変更したい場合は、タッチキーで変更
します。

変更後、**確定/発行** キーにタッチします。



⑤原材料名の画面が表示されます。

変更したい場合は、タッチキーで変更
します。

※原材料名がラベルパートナーで固定に
設定されている場合は、この項目は表
示されません。

変更後、**確定/発行** キーにタッチします。

⑥原材料の内容の画面が表示されます。

変更したい場合は、タッチキーで変更します。

変更後、**確定/発行** キーにタッチします。

⑦会社名などの画面が表示されます。

変更したい場合は、タッチキーで変更します。

変更後、**確定/発行** キーにタッチします。

⑧バーコードの画面が表示されます。

変更したい場合は、タッチキーで変更します。

変更後、決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

⑨価格の画面が表示されます。

変更したい場合は、タッチキーで変更します。

変更後、決定または **確定/発行** キーにタッチします。

⑩リサイクルマークの画面が表示されます。

たとえば、「プラ」にタッチします。

⑪ここでは、税率項目に軽減税率が定義されたプリセット選択番号[7]が選択されていますので、この税率画面が表示されます。

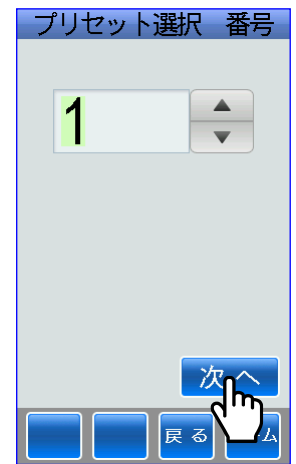
※税率項目が定義されていない場合は、この税率画面は表示されません。

確定/発行 キーにタッチします。

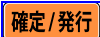
⑫分類選択の画面が表示されます。

たとえば、「ロースかつ弁当」なので弁当にタッチします。

※ラベルパートナーでプリセット選択番号が分類定義されていない場合は、この画面は表示されません。



⑬プリセット選択番号画面が表示されます。

保存したい選択番号を  キーまたは  キーで入力します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算します。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算します。

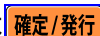
※登録されているプリセット選択番号と同じ番号を選択すると、エラーメッセージが表示されます。

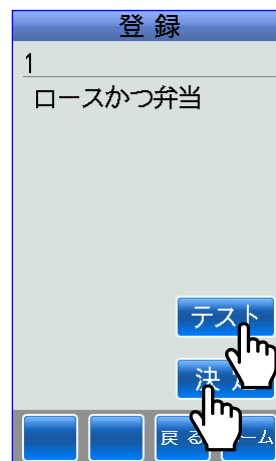
次へまたは  キーにタッチします

⑭登録画面が表示されます。

テストにタッチすると、テストラベルを一枚発行します。

※ラベルパートナーで「ロースかつ弁当」にキー項目の設定をしていない場合は、「ロースかつ弁当」は表示されません。

決定または  キーにタッチすると、保存中⇒変更しましたと表示されて保存されます。



(3) 削除

■登録されているプリセット選択番号ごとに削除します。

※特に、プリセットデータを削除する場合は、十分注意して操作を行ってください。

①削除にタッチします。

②プリセット選択番号[1]には、プリセットデータが登録されていませんのでプリセット選択番号[7]を選択します。

▲キーにタッチするごとに大きいプリセット選択番号を選択します。

▼キーにタッチするごとに小さいプリセット選択番号を選択します。

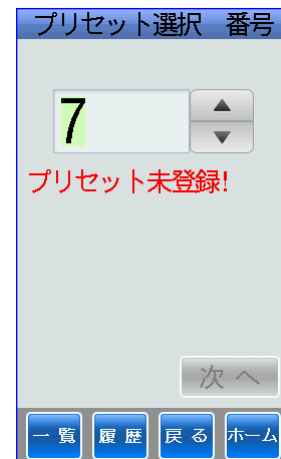
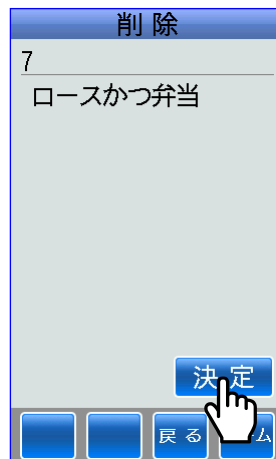
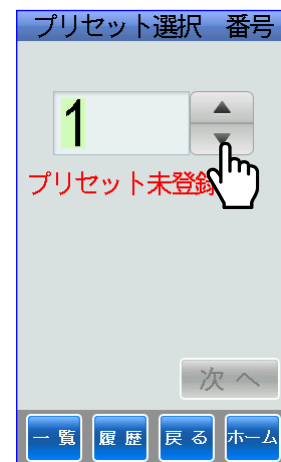
次へまたは **確定/発行** キーにタッチします。

③削除画面が表示されます。

※ラベルパートナーで「ロースかつ弁当」にキー項目の設定をしていない場合は、「ロースかつ弁当」は表示されません。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、削除しましたと表示されて、削除されます。

④プリセット選択番号[7]がプリセット未登録と表示されます。



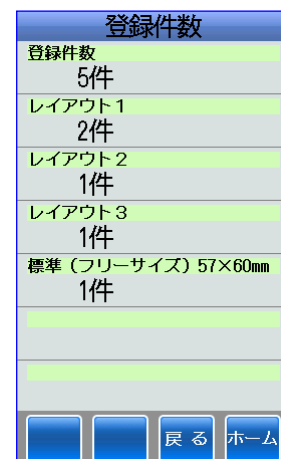
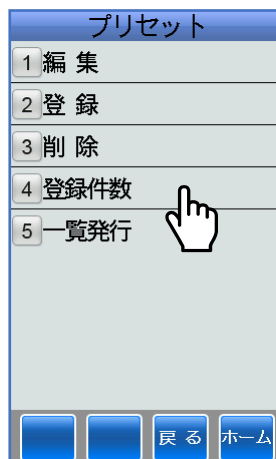
(4) 登録件数

■プリセットデータの登録件数およびレイアウトごとの登録件数を表示します。

①登録件数にタッチします。

登録件数が表示されます。

②登録件数が表示されます。

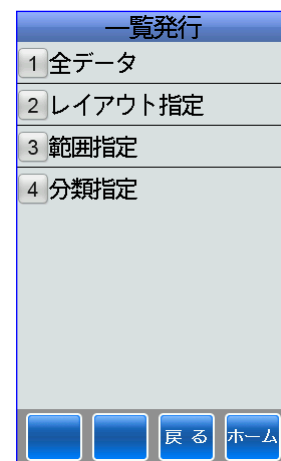


(5) 一覧発行

- プリセットデータを選択した方式でラベル発行します。
 - 全データ・・・登録されているプリセットデータを全て印字します。
 - レイアウト指定・・・レイアウト指定したプリセットデータを印字します。
 - 範囲指定・・・プリセット選択番号の範囲指定したプリセットデータを印字します。
 - 分類指定・・・分類定義したプリセットデータを印字します。
- フリーサイズラベルにも対応します。

①一覧発行にタッチします。

一覧発行画面が表示されます。



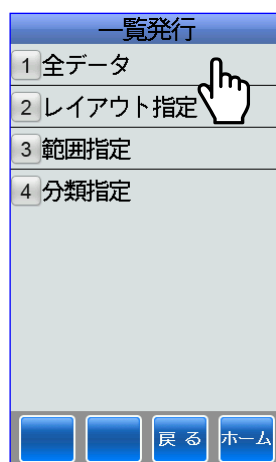
i) 全データ

①全データにタッチします。

②ラベル選択画面が表示されます。

本体にセットしてあるラベルを選択します。

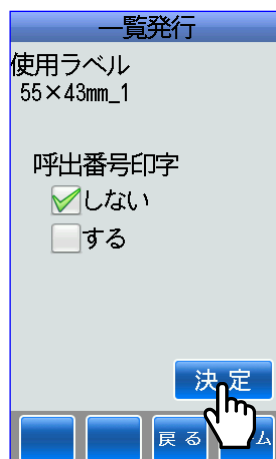
たとえば、55X43mm_1 のラベルがセットしてある場合は、ここにタッチします。



③一覧発行画面が表示されます。

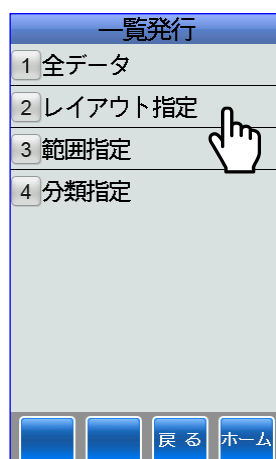
呼出番号を印字するかを設定をします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、55X43mm_1 のラベルに全プリセットデータのラベルが発行されます。



ii) レイアウト指定

①レイアウト指定にタッチします。

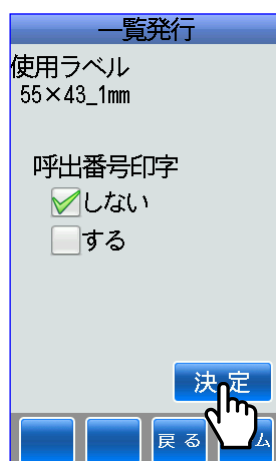


②レイアウト選択画面が表示されます。
たとえば、レイアウト1にタッチします。



③一覧発行画面が表示されます。

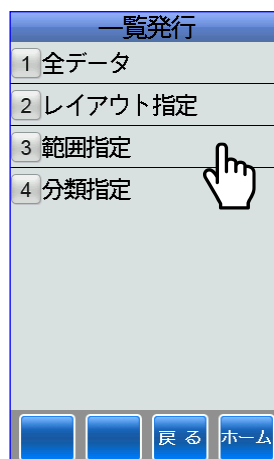
呼出番号を印字するかを設定をします。



決定または **確定/発行** キーにタッチすると、
レイアウト1のプリセットデータがラベル発行されます。

iii) 範囲指定

①範囲指定にタッチします。



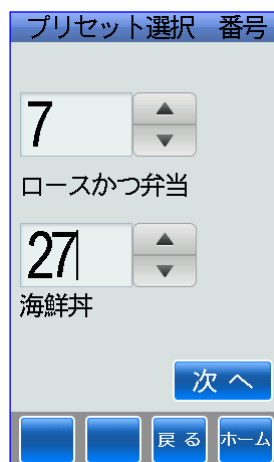
②プリセット選択番号画面が表示されます。

プリセット選択番号の範囲を指定します。



③たとえば、プリセット選択番号 7～27
までの範囲を入力します。

次へにタッチします。



④ラベル選択画面が表示されます。

本体にセットしてあるラベルを選択します。

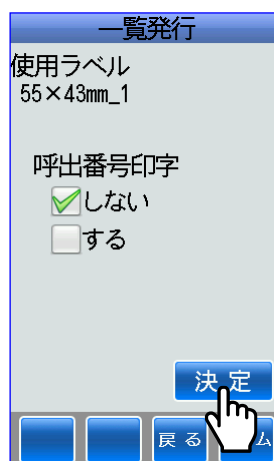
たとえば、55X43mm_1 のラベルがセットしてある場合は、ここにタッチします。



⑤一覧発行画面が表示されます。

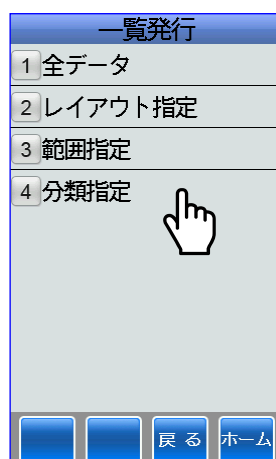
呼出番号を印字するかの設定をします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、55X43mm_1 のラベルにプリセット選択番号 7～27 までの範囲のプリセットデータがラベル発行されます。



iv) 分類指定

①分類指定にタッチします。

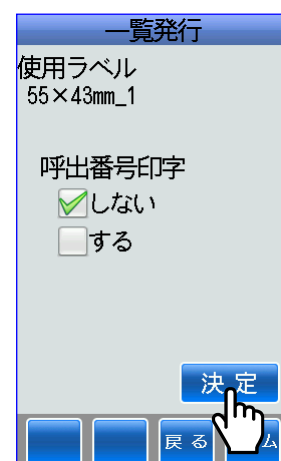


②分類発行画面が表示されます。

ここでは、弁当と丼が定義されています。
たとえば、弁当にタッチします。

③ラベル選択画面が表示されます。

本体にセットしてあるラベルを選択します。
たとえば、55X43mm_1 のラベルがセット
してある場合は、ここにタッチします。



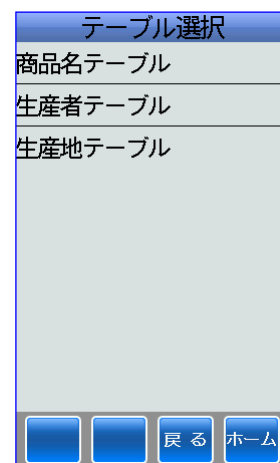
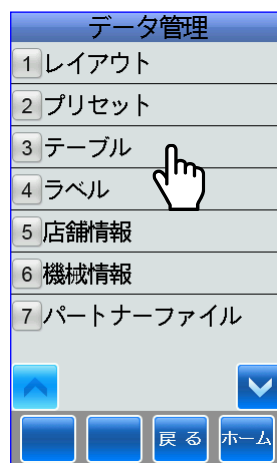
④一覧発行画面が表示されます。

呼出番号を印字するかの設定をします。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、
55X43mm_1 のラベルに弁当に分類定義さ
れたプリセットデータがラベル発行され
ます。

2-3 テーブル

- ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒テーブルにタッチして各テーブルの項目の編集・追加・削除を行います。



(1) 編集

- 各テーブルの項目の編集を行います。

※特に、各テーブルの項目の編集をする場合は、データが変更されますので、十分注意して操作してください。

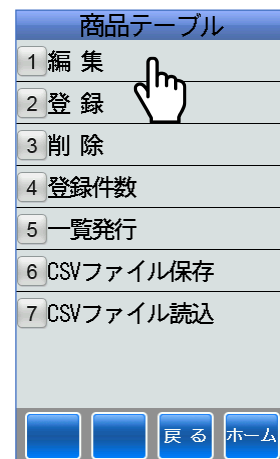
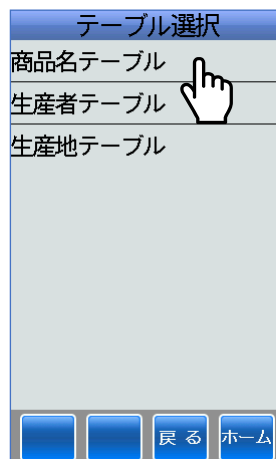
- ① テーブルにタッチすると、テーブル選択画面が表示されます。

ここでは、3つのテーブルが作成されています。

たとえば、商品名テーブルにタッチします。

- ② 商品名テーブル画面が表示されます。

編集にタッチします。



③商品名番号「0」にデータがありませんので、未登録！と表示されます

④商品名番号を  キーまたはタッチキーで選択します。
たとえば、「1」を選択します。

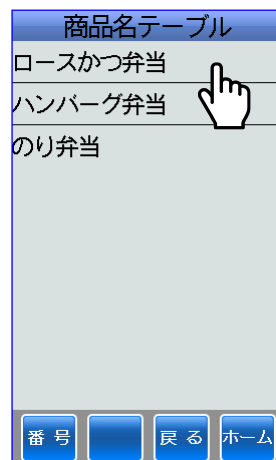
▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算します。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算します。

決定または  キーにタッチします。

一覧にタッチすると、登録されている商品名の一覧が表示されます。

たとえば、「ロースかつ弁当」にタッチして編集します。



⑤商品名を編集します。

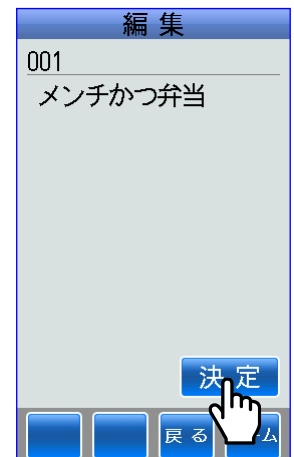
たとえば、「ロース」をクリアして「メンチ」に編集し、  キーにタッチします。

※ラベルパートナーでフィールドの作成により表示画面が異なります。

⑥編集画面が表示されます。

決定または  キーにタッチすると、
保存中⇒変更しましたと表示されて保存されます。

※ラベルパートナーで商品名にキー項目の設定をしていない場合は、「メンチかつ弁当」は表示されません。



(2) 登録

■各テーブルの項目の登録を行います。

①テーブル選択画面を表示します。

ここでは、3つのテーブルが作成されています。

たとえば、商品名テーブルにタッチします。

②登録にタッチします。

③商品名画面が表示されます。

④たとえば、「幕内弁当」と入力します。

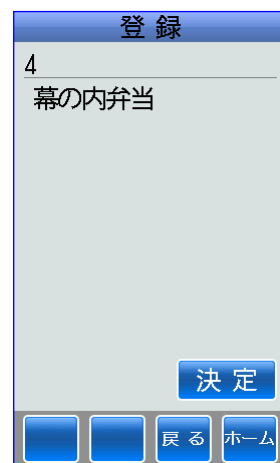
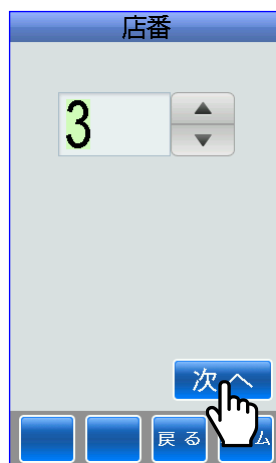
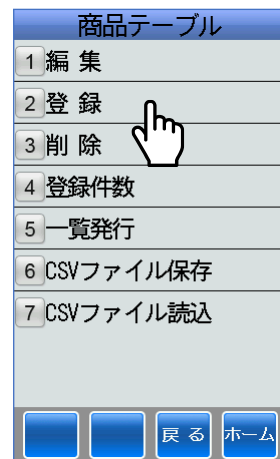
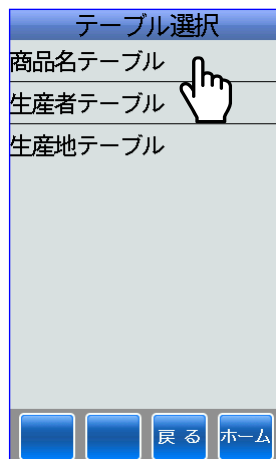
確定/発行 キーにタッチします。

⑤空いている最小の商品名番号 (Key 番号) が表示されます。

次へまたは **確定/発行** キーにタッチします。

⑥追加画面が表示されます。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、
保存中⇒変更しましたと表示されて保存されます。



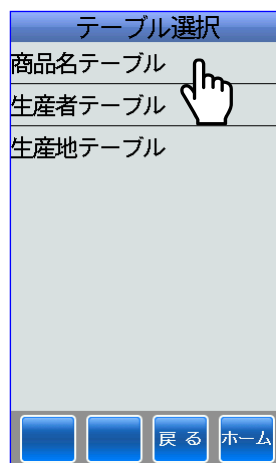
(3) 削除

■各テーブルの項目の削除を行います。

※特に、各テーブルの項目の削除をする場合は、十分注意して操作してください。

①テーブル選択画面が表示されます。

ここでは、3つのテーブルが作成されています。
たとえば、商品名テーブルにタッチします。



②削除にタッチします。

③商品名番号「0」にデータがありませんので、未登録！と表示されます。

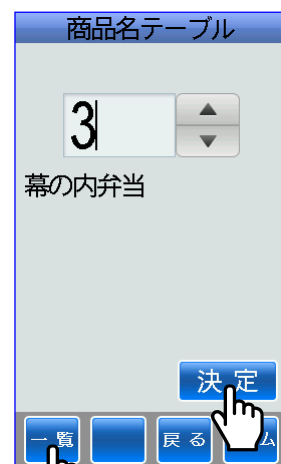
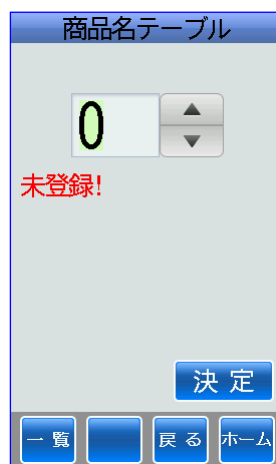
④商品名番号を  キーまたはタッチキーで選択します。

たとえば、[4]を選択します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算します。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算します。

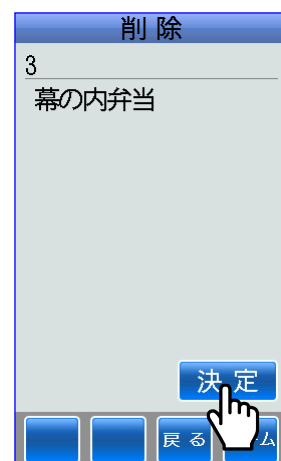
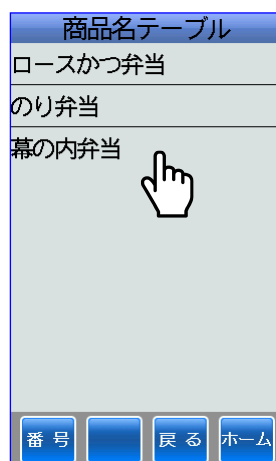
決定または  キーにタッチします。



⑤一覧にタッチすると、登録されている商品名の一覧を表示します。

削除したい商品名にタッチします。

たとえば、「幕内弁当」にタッチします。



⑥決定または  キーにタッチすると、削除中⇒削除されましたと表示されて削除されます。

(4) 登録件数

■各テーブルの登録件数を表示します。

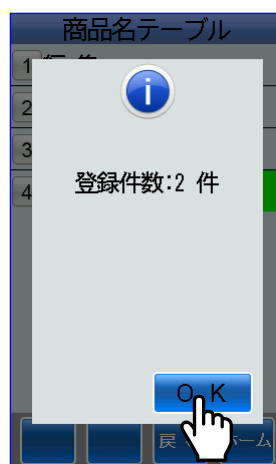
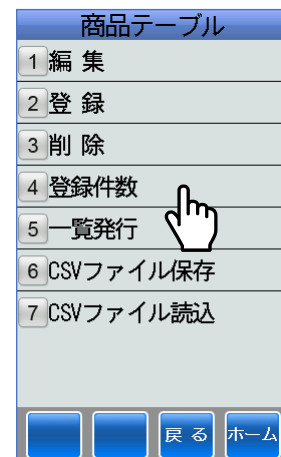
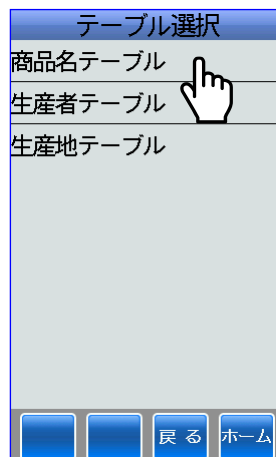
①テーブル選択画面が表示されます。

ここでは、3つのテーブルが作成されています。
たとえば、商品名テーブルにタッチします。

②登録件数にタッチします。

③登録件数が「2件」と表示されました。

OKにタッチすると、前画面に戻ります。



(5) 一覧発行

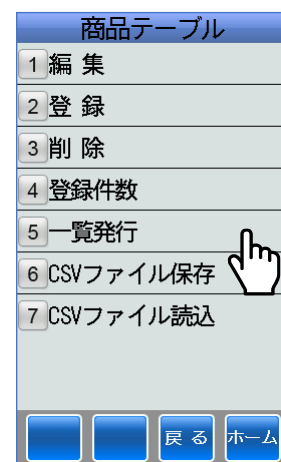
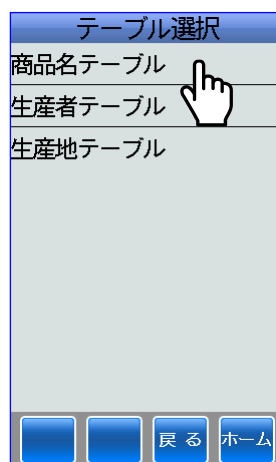
■ラベルパートナーでテーブル一覧発行レイアウトが作成された場合に、そのテーブルに定義された全てのデータがラベル発行されます。

①テーブル選択画面が表示されます。

ここでは、3つのテーブルが作成されています。
たとえば、商品名テーブルにタッチします。

②一覧発行にタッチします。

すると、ラベルが発行されます。

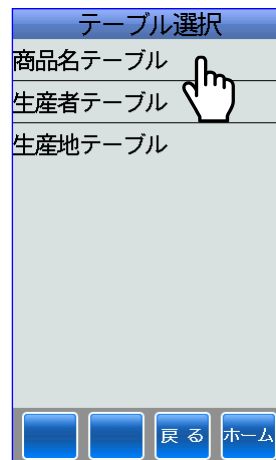


(6) CSV ファイル保存

- 本体に USB メモリーを挿入してください。
- CSV ファイルを USB メモリーに保存します。

①テーブル選択画面が表示されます。

ここでは、3つのテーブルが作成されています。
たとえば、商品名テーブルにタッチします。



②CSV ファイル保存にタッチします。

③新規にタッチします。



④たとえば、英字モードに切替えて [ABC] と入力します。

⑤ **確定** または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

(7) CSV ファイル読込

- 本体に USB メモリーを挿入してください。
- USB の CSV ファイルを本体に読込ます。

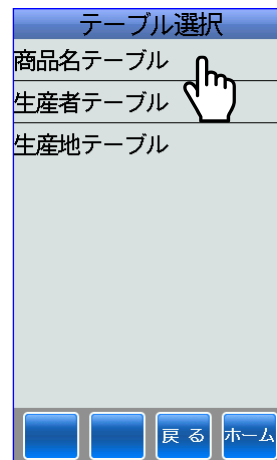
①テーブル選択画面が表示されます。

ここでは、3つのテーブルが作成されています。
たとえば、商品名テーブルにタッチします。

②CSV ファイル読込にタッチします。

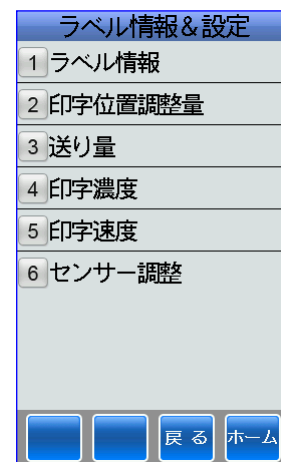
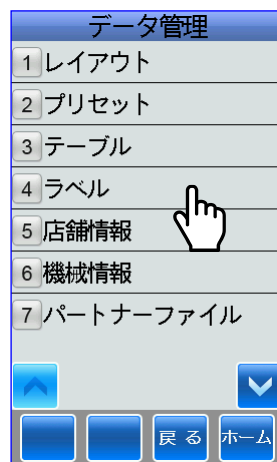
③本体に読込したいファイルを USB から選択します。

たとえば、[ABC.csv] にタッチすると、
本体に読込まれます。



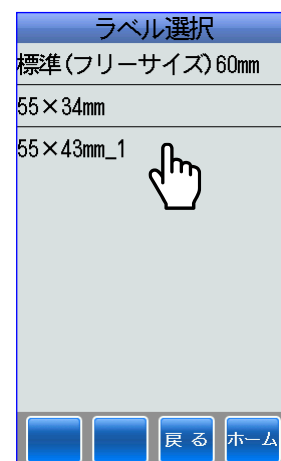
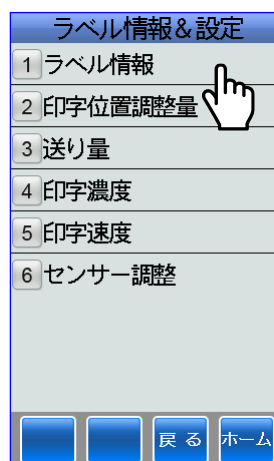
2-4 ラベル

- ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒ラベルにタッチしてラベルに関する各種情報の表示およびラベルに関する各種設定を行います。

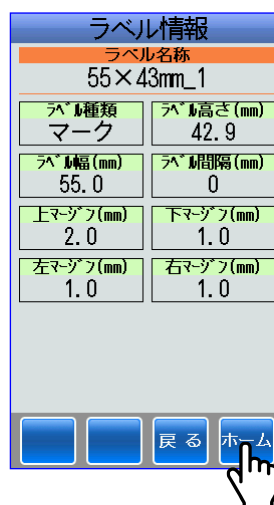


(1) ラベル情報

- ①ラベル情報にタッチします。
- ②ラベル選択画面が表示されます。
たとえば、55X43_1mm にタッチします。



- ③ラベル情報を表示します。
ホームにタッチすると、ホーム画面に戻ります。

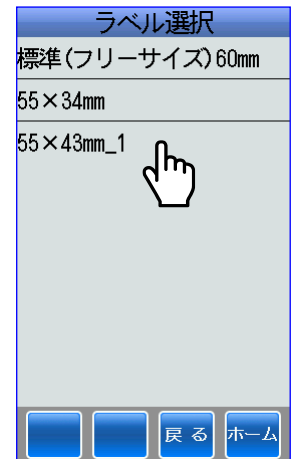
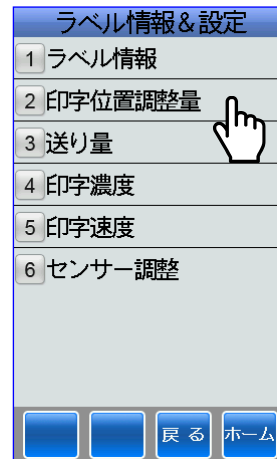


(2) 印字位置調整量

① 印字位置調整量にタッチします。

② ラベル選択画面が表示されます。

たとえば、55X43_1mm にタッチします。



③  キーまたはタッチキーでラベルの開始位置を調整します。

▲キーにタッチするごとに[0.1]ずつ加算し、印字開始位置が反排出方向に移動します。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算し、印字開始位置が排出方向に移動します。

(設定範囲：-10mm～10mm)

テストにタッチすると、テストラベルを一枚発行します。

決定または  キーにタッチすると、保存されます。



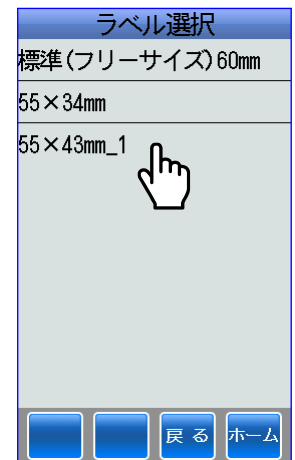
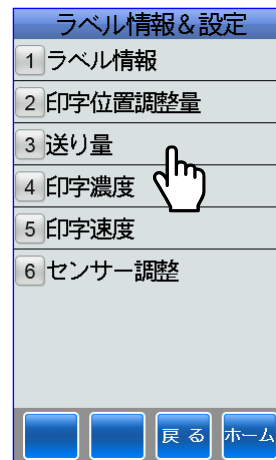
(3) 送り量

- ティアオフ送り量は、ティアオフ発行の場合にラベルをカット部の位置まで送り出します。
- 剥離送り量は、剥離発行の場合にラベルを取り出しやすい位置まで送り出します。
- ライナーレス送り量は、ライナーレスラベルをオートカッターの位置まで送り出します。

①送り量にタッチします。

②ラベル選択画面が表示されます。

たとえば、55X43_1mm にタッチします。



i) ティアオフ送り量

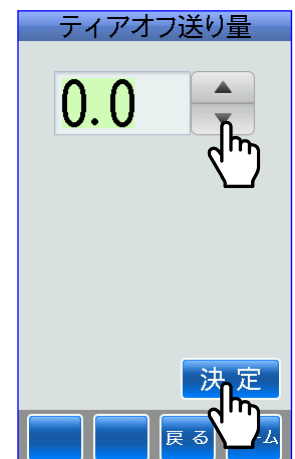
①ティアオフ送り量にタッチします。

②  キーまたはタッチキーでラベルの送り量を調整します。

▲キーにタッチするごとに[0.1]ずつ加算し、送り量が排出方向に大きくなります。

▼キーにタッチするごとに[0.1]ずつ減算し、送り量が排出方向に小さくなります。

決定または  キーにタッチすると、保存されます。



ii) 剥離送り量

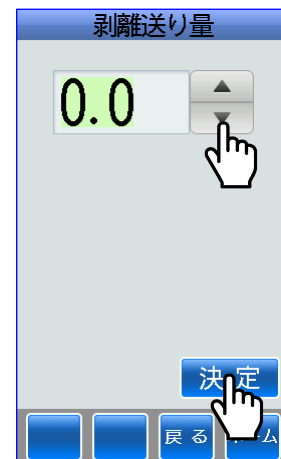
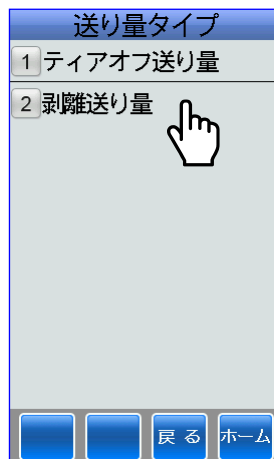
①剥離送り量にタッチします。

②  キーまたはタッチキーでラベルの送り量を調整します。

▲キーにタッチするごとに[0.1]ずつ加算し、送り量が排出方向に大きくなります。

▼キーにタッチするごとに[0.1]ずつ減算し、送り量が排出方向に小さくなります。

決定または  キーにタッチすると、保存されます。



iii) ライナーレス送り量

■ライナーレス送り量の場合は、ホーム画面⇒設定⇒デバイス設定⇒ライナーレス設定を ON にしてください。

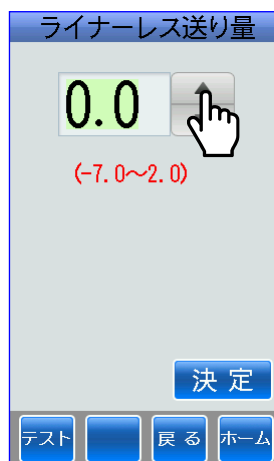
①ライナーレス送り量を  キーまたはタッチキーで調整します。

▲キーにタッチするごとに[0.1]ずつ加算し、送り量が排出方向に大きくなります。

▼キーにタッチするごとに[0.1]ずつ減算し、送り量が排出方向に小さくなります。

(設定範囲：-7.0～2.0)

決定または  キーにタッチすると、保存されます。

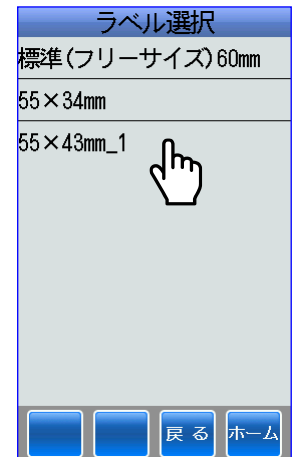
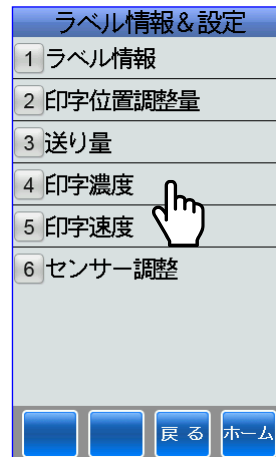


(4) 印字濃度

①印字濃度にタッチします。

②ラベル選択画面が表示されます。

たとえば、55X43_1mm にタッチします。



③+または－キーで印字濃度を調整します。

+キーにタッチするごとに[1]ずつ加算し、印字が濃くなります。

－キーにタッチするごとに[1]ずつ減算し、送り出し量が排出方向に小さくなります。

テストにタッチすると、ラベルを一枚発行します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

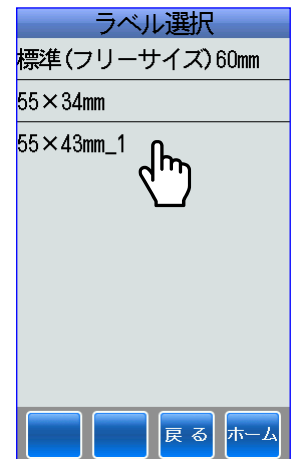
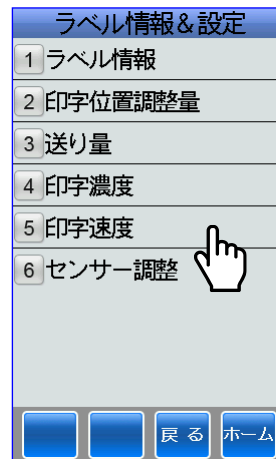


(5) 印字速度

①印字速度にタッチします。

②ラベル選択画面が表示されます。

たとえば、55X43_1mm にタッチします。



③A C駆動時とD C駆動時に印字速度を低速・中速・高速から選択できます。

変更する場合は、変更したいボックスにタッチします。

テストにタッチすると、印字速度の確認ができます。

どちらでも駆動できる場合は、A C駆動が優先します。



※印字速度を下げることによって、印字品質が良くなる場合があります。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

(6) センサー調整

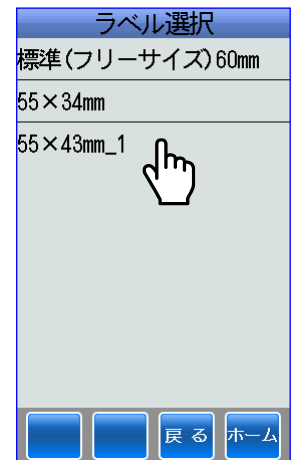
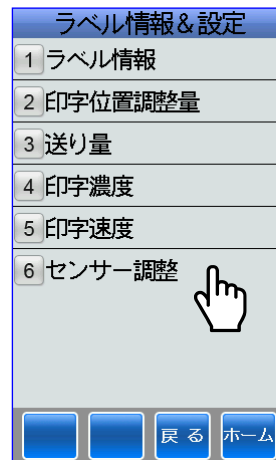
■マークセンサーとギャップセンサーの感度を調整します。

※通常は、使用しません。

①センサー調整にタッチします。

②ラベル選択画面が表示されます。

たとえば、55X43_1mm にタッチします。

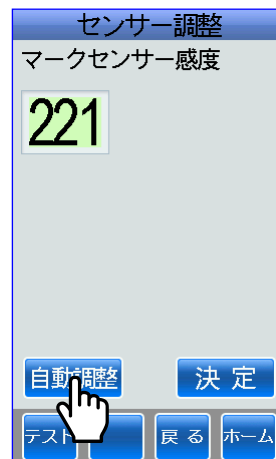


③自動調整にタッチします。

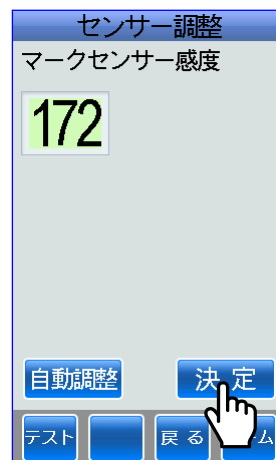
白紙ラベルを発行してセンシングします。

④正常終了の画面が表示されます。

OKにタッチします。



⑤決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



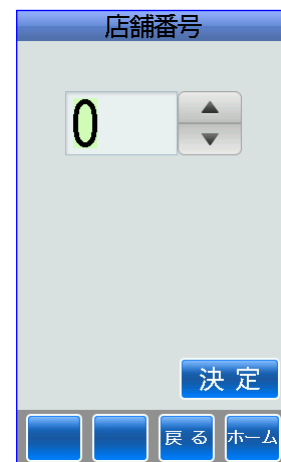
2-5 店舗情報

- ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒店舗情報にタッチして店舗番号を表示したり変更したりします。



- ①店舗番号を変更する場合は、変更タッチします。

- ②店舗番号画面を表示します。

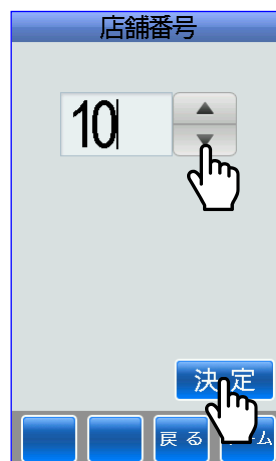


- ③店舗番号を▲▼キーまたはタッチキーで変更します。
たとえば、[10]を選択します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算します。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。

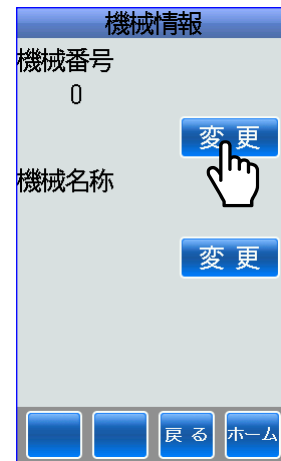


- ④店舗情報画面が表示されます。

2-6 機械情報

■ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒機械情報にタッチして機械番号と機械名称を表示したり変更したりします。

①機械番号を変更する場合は、変更タッチします。



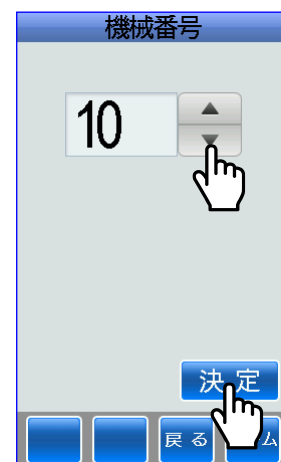
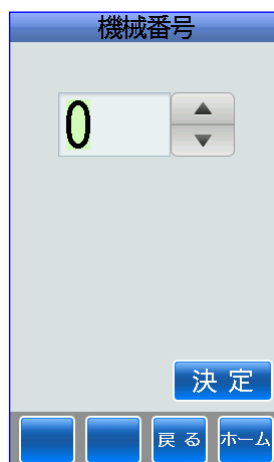
②機械番号画面が表示されます。

③機械番号を  キーまたはタッチキーで変更します。
たとえば、[10]を選択します。

▲キーにタッチするごとに[1]ずつ加算します。

▼キーにタッチするごとに[1]ずつ減算します。

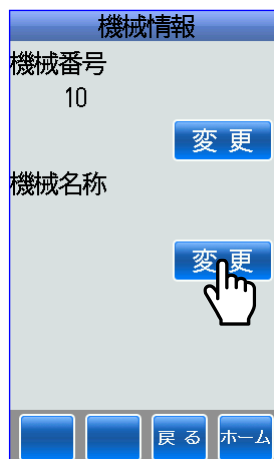
決定または  キーにタッチします。



④変更した機械番号が表示されます。

次に、機械名称の変更タッチして、機械名称を変更します。

⑤機械名称画面が表示されます。



⑥機械名称をタッチキーで入力します。

たとえば、荒川店と入力します。

確定/発行 キーにタッチすると保存
されます。

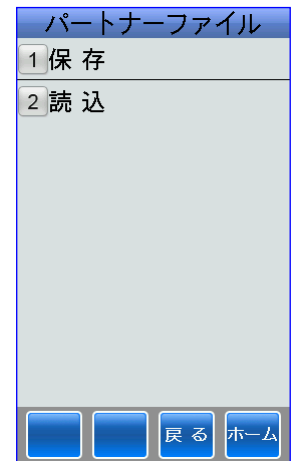
⑦機械情報画面が表示されます。

The image displays two screenshots of a handheld device interface. The left screenshot shows the '機械名称' (Machine Name) input screen. The title bar is '機械名称'. The main area contains a text input field with '荒川店' entered. Below the input field are several buttons: a left arrow, a right arrow, a '残(半) 10' button, an up arrow, a '確定/発行' button, a '漢字' button, and a down arrow. At the bottom are two empty square buttons, a '戻る' (Back) button, and a 'ホーム' (Home) button. The right screenshot shows the '機械情報' (Machine Information) screen. The title bar is '機械情報'. The screen displays '機械番号' (Machine Number) as '10' and '機械名称' (Machine Name) as '荒川店'. There are two '変更' (Change) buttons, one next to the machine number and one next to the machine name. At the bottom are two empty square buttons, a '戻る' (Back) button, and a 'ホーム' (Home) button.

2-7 パートナーファイル

■ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒パートナーファイルにタッチしてラベルパートナーファイルを USB メモリに保存したり、USB メモリからラベルパートナーを読み込みこんだりします。

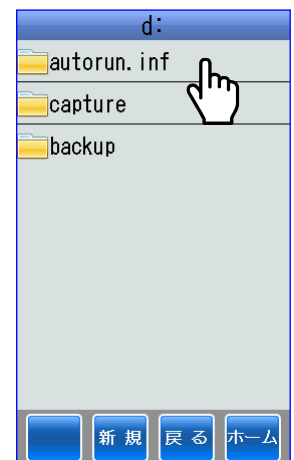
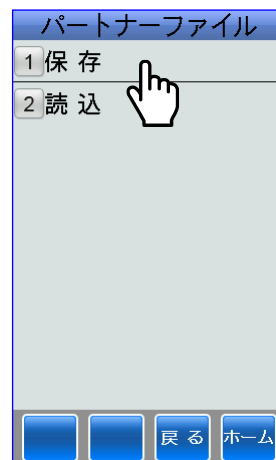
※USB メモリを本体に挿入してください。



(1) 保存

- ①保存にタッチして、USB メモリにラベルパートナーファイルを保存します。
- ②USB メモリに保存されているフォルダーが表示されます。

たとえば、「autorun.inf」フォルダーにタッチして保存します。



- ③「autorun.inf」フォルダーが表示されます。

新規にファイルを作成する場合は、新規にタッチします。

- ④新規ファイル作成画面が表示されます。

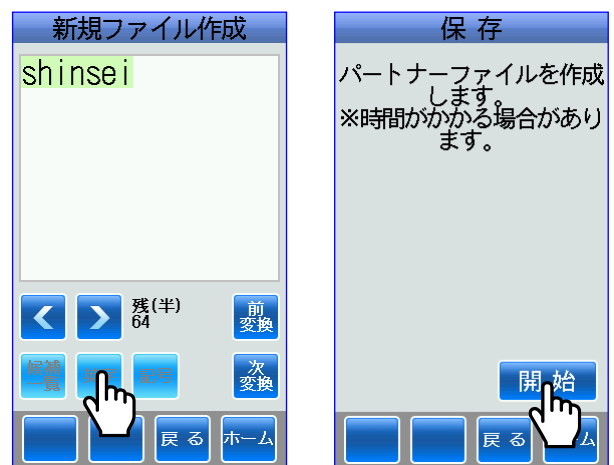


- ⑤たとえば、英字モードにしてタッチキーで「shinsei」と入力します。

確定/発行 キーにタッチします。

- ⑥保存画面が表示されます。

保存する場合は、開始キーにタッチします。



- ⑦保存が終了しました。

OK にタッチします。

すると、パートナーファイル画面に戻ります。



(2) 読込

- ① 読込キーにタッチして、USB メモリからラベルパートナーファイルを讀込ます。

- ② USB メモリに保存されているフォルダーが表示されます。

たとえば、「autorun.inf」フォルダーにタッチして讀込ます。

- ③ 「autorun.inf」フォルダー画面を表示します。

讀込ファイル「shinsei.lp7」が保存されていますので、ここにタッチします。

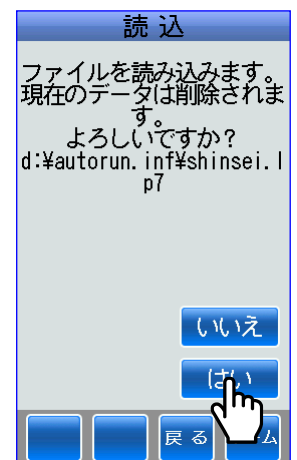
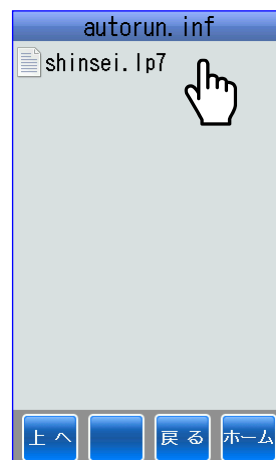
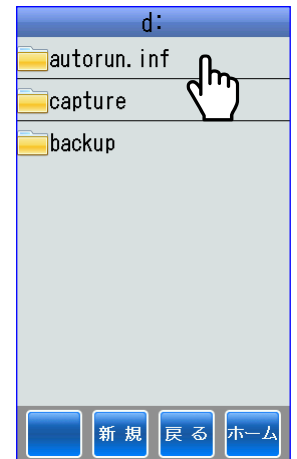
- ④ 讀込画面が表示されます。

讀込をする場合は、はいにタッチします。

- ⑤ はいにタッチすると、讀込終了画面が表示されて讀込が終了しました。

OKにタッチします。

すると、パートナーファイル画面に戻ります。

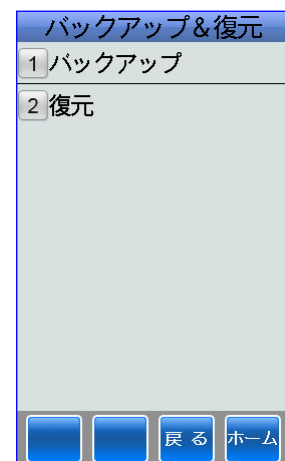
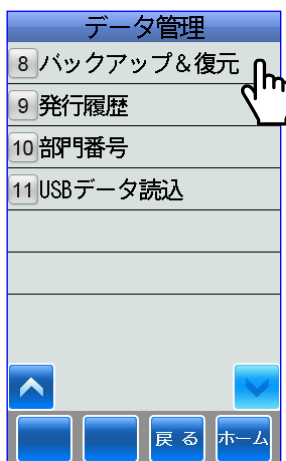


2-8 バックアップ&復元

■ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒バックアップ&復元にタッチして本体内の全データを USB メモリにバックアップしたり復元したりします。

※USB メモリにバックアップしたり USB メモリから復元する場合は、USB メモリを本体に挿入してください。

■電源を入れたときに、1日1回自動的にデータをバックアップし、本体から復元することができます。

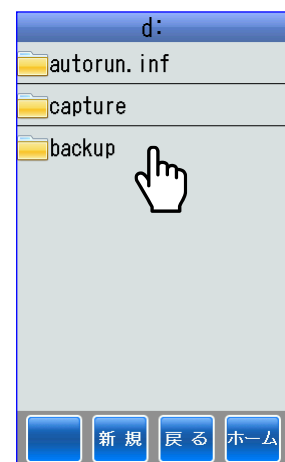
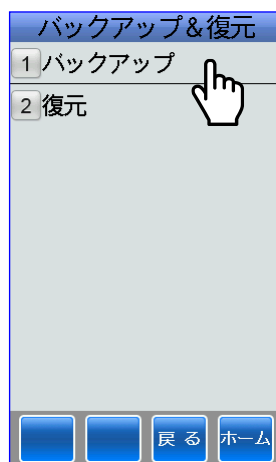


(1) バックアップ

①バックアップにタッチして、USB メモリに本体の全てのデータをバックアップします。

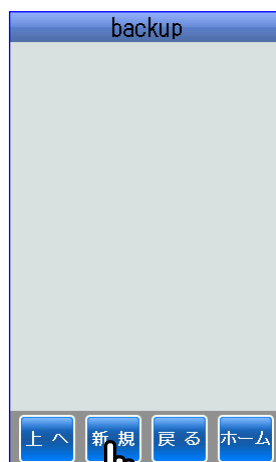
②バックアップ先のフォルダーを選択します。

たとえば、「backup」フォルダーにタッチします。



③新規にバックアップファイルを作成する場合は、新規キーにタッチします。

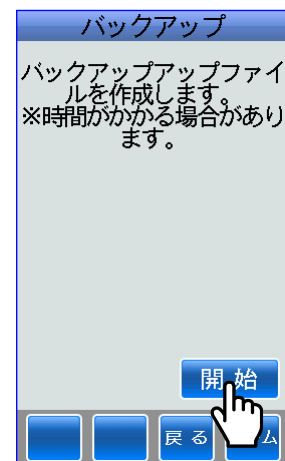
④新規ファイル作成画面が表示されます。



- ⑤たとえば、英字モードを選択して、「HALLO」と入力します。

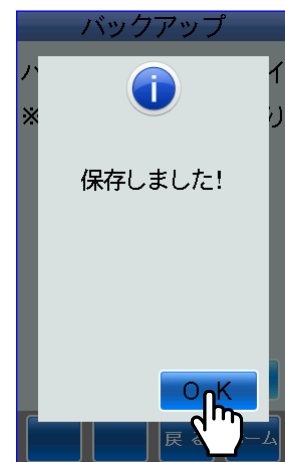
確定/発行 キーにタッチします。

- ⑥開始キーにタッチすると、バックアップを開始します。



- ⑦バックアップ画面が表示されてバックアップされました。

OKにタッチします。

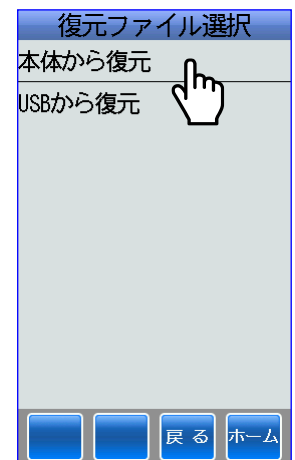
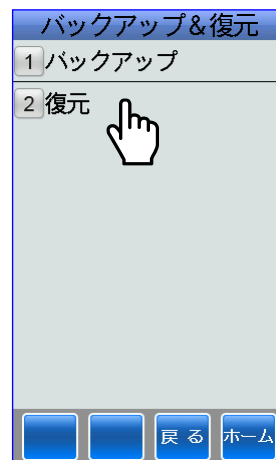


(2) 復元

i) 本体から復元

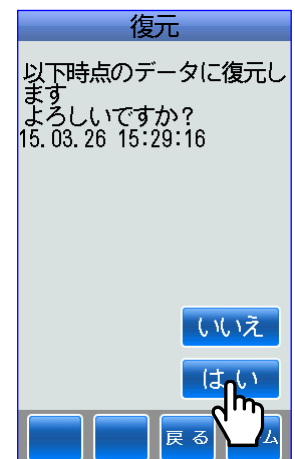
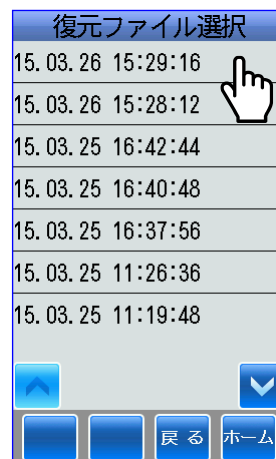
①復元にタッチします。

②本体から復元にタッチします。



③復元ファイルが表示されます。

たとえば、最上段のファイルにタッチして、復元します。

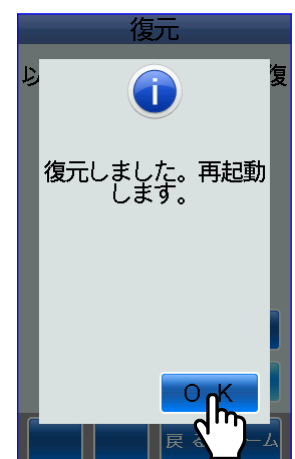


④復元するかを選択をします。

する場合は、はいにタッチします。

⑤復元画面が表示されて復元しました。

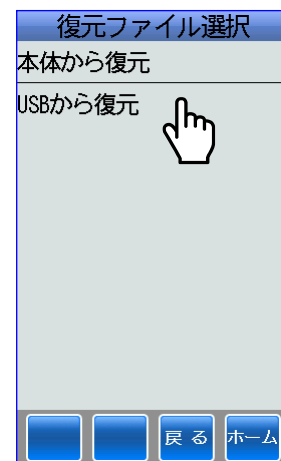
OKにタッチします。
自動的に再起動します。



ii) USB から復元

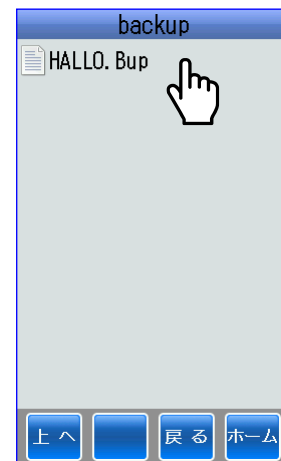
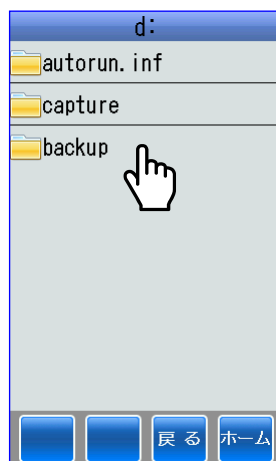
①復元にタッチします。

②USB から復元にタッチします。



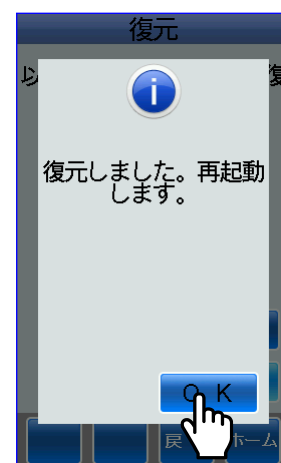
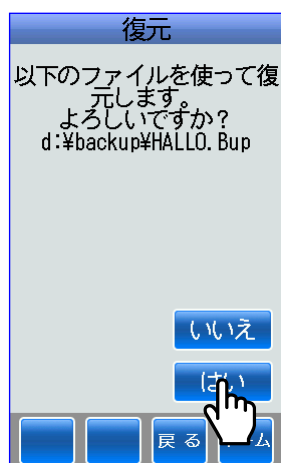
③USB メモリに保存されている
フォルダーが表示されます。

たとえば、「backup」フォルダーにタッチ
します。



④復元するファイルを選択します。

たとえば、復元ファイル「HALLO. Bup」に
タッチします。



⑤復元するかを選択をします。

する場合は、はいにタッチします。

⑥復元画面が表示されて復元しました。

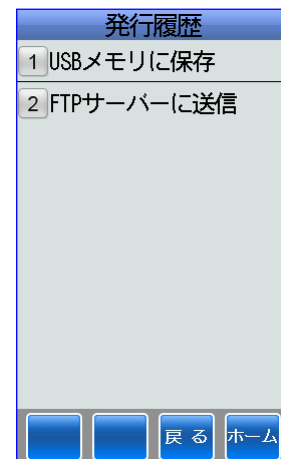
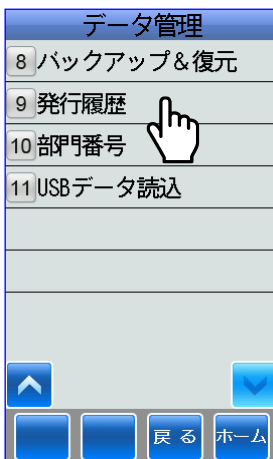
OKにタッチします。
自動的に再起動します。

2-9 発行履歴

■ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒発行履歴データを USB メモリに保存するか FTP サーバーに送信するかの設定をします。

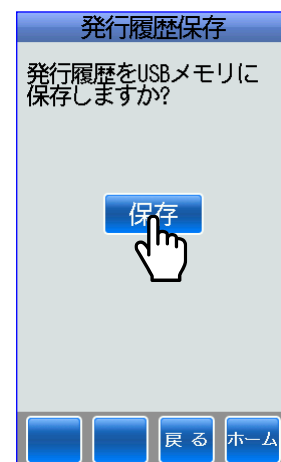
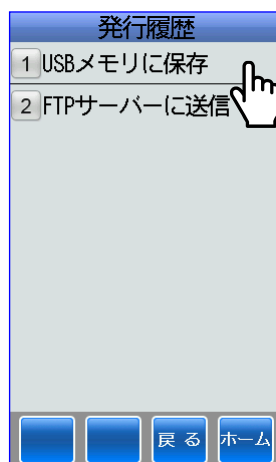
※発行履歴を保存する前に、ラベルパートナーのメインメニュー⇒その他データ編集⇒履歴の履歴詳細設定から「履歴データファイルの転送先設定」を行ってください。

詳しくは、ラベルパートナーの取扱説明書をお読みください。



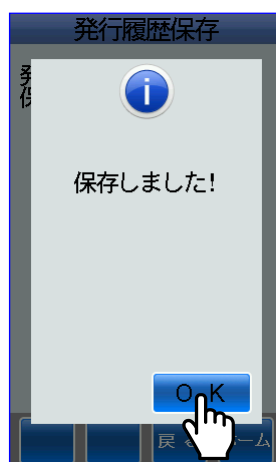
(1) USB メモリに保存

①USB メモリに保存にタッチします。



②保存にタッチします。

③保存画面が表示されます。

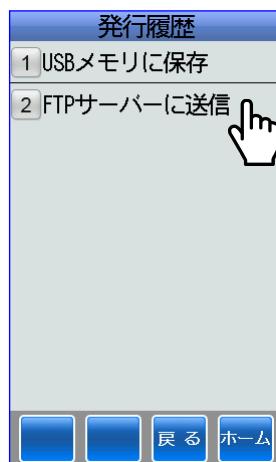


OKにタッチします。

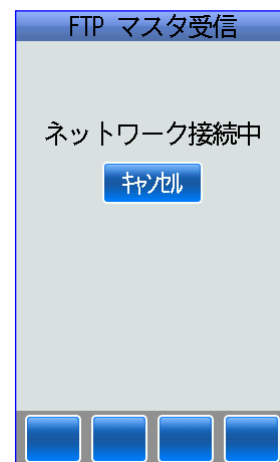
発行履歴画面に戻ります。

(2) FTP サーバーに送信

①FTP サーバーに送信にタッチします。



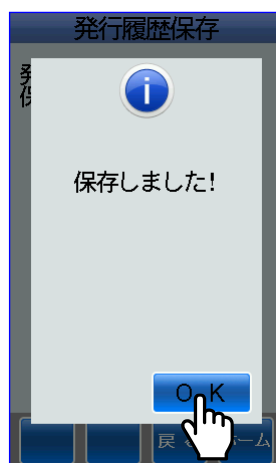
②FTP マスタ受信画面が表示されます。



ここで「キャンセル」にタッチするとキャンセル画面が表示されますので、OKにタッチします。

すると、発行履歴画面に戻ります。

③保存画面が表示されます。



OKにタッチします。

発行履歴画面に戻ります。

2-10 部門番号

■ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒部門番号で部門番号を設定します。

①データ管理にタッチします。

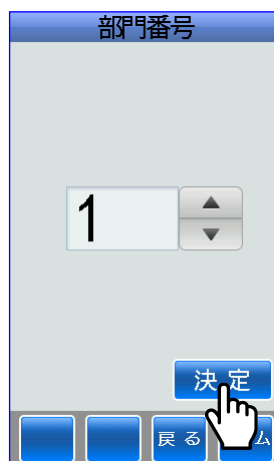


②部門番号にタッチします。

③部門番号画面が表示されます。

キーまたはタッチキーで部門番号を設定します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存され、前画面に戻ります。

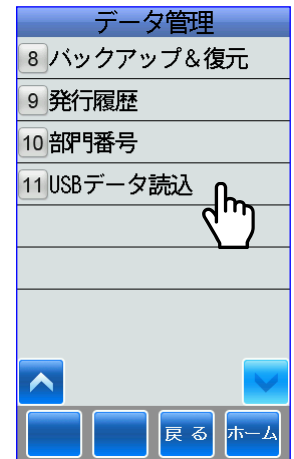


2-1 1 USB データ読込

■ホーム画面の次画面⇒データ管理アイコン⇒USB データ読込で USB メモリに保存されているデータを読込ます。

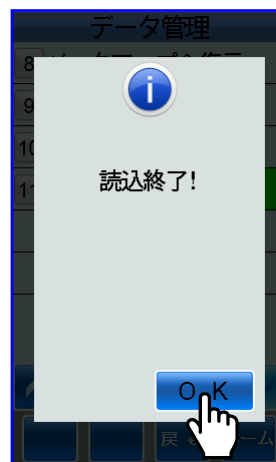
※データが保存されている USB メモリを本体に挿入してください。

①データ管理にタッチします。



②USB データ読込にタッチします。

③データが正常に読込されました。



OKにタッチすると、前画面に戻ります。

3 呼出發行

■本体に登録されているプリセットデータ呼び出してラベル発行を行います。

①ホーム画面⇒呼出發行アイコンにタッチします。

②ここで、ラベルパートナーの生産者テーブルのプロパティのオプションで「レイアウトテーブルに指定」にチェックが入っている場合、生産者テーブルが表示されます。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。



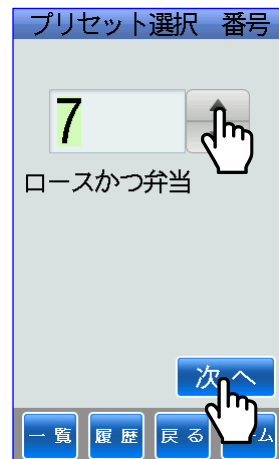
③プリセット選択番号画面が表示されます。

プリセット選択番号を変更する場合は、**↑↓** キーまたはタッチキーで登録されているプリセット選択番号を選択し、次々にタッチします。

▲キーで加算して次に登録されているプリセット番号を表示します。

▼キーで減算して前に登録されているプリセット番号を表示します。

※ラベルパートナーで「ロースかつ弁当」にキー項目設定されている場合は、ロースかつ弁当が表示されます。

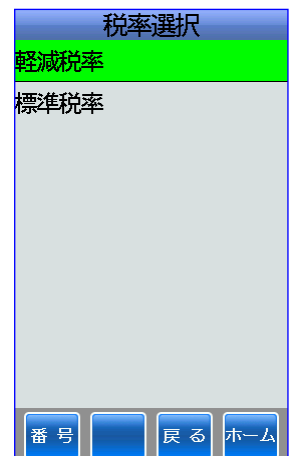
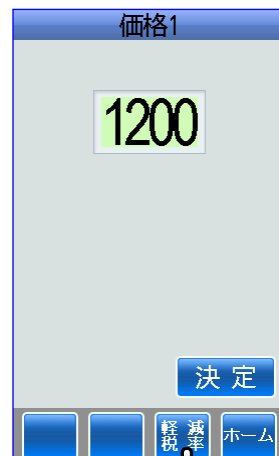


次へ にタッチします。

④この価格画面には、ラベルパートナーで税率項目と価格項目がレイアウトされ、価格項目のプロパティで「強制一時変更」にチェックが入っている場合、**税** が表示されます。

税 にタッチすると税率選択画面が表示されます。

変更したい税率にタッチして **確定/発行** キーにタッチします。
価格画面に戻ります。



⑤発行枚数画面が表示されます。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

※ホーム画面⇒設定アイコン⇒操作設定⇒印字前確認画面の設定で画面が異なります。

印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。



■この発行枚数画面で本体がカッター仕様（オプション）の場合、発行枚数の何枚ごとにカットするかの設定を行います。

※この場合、設定⇒デバイス設定⇒カッター設定で「使用する」に設定してください。

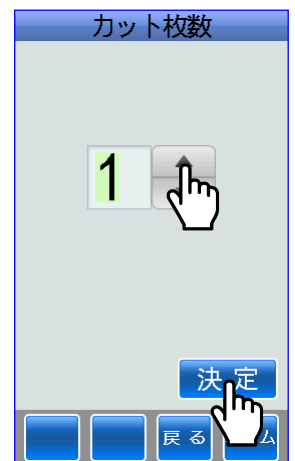
①発行枚数画面でカットにタッチします。



②カット枚数画面が表示されます。

カット枚数を  キーで選択します。

決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



4 分類発行

- 分類発行する場合は、ラベルパートナーでプリセット選択番号ごとに分類定義したプリセットデータを作成してください。
すると、本体のホーム画面に分類発行アイコンが表示されます。
- 定義された分類ごとにラベルを発行します。
※分類発行する場合は、ラベルパートナーで分類定義されたプリセット選択番号の中で関連した項目を「キー項目」に設定してください。
- ラベルパートナーでレイアウトテーブルが設定され、分類発行が選択されている場合は、分類発行画面の前にレイアウトテーブル画面が表示されます。

①ホーム画面⇒分類発行アイコンにタッチします。

②分類発行画面が表示されます。

ここでは、弁当と丼で分類されています。
たとえば、弁当にタッチします。



③弁当に分類されたプリセットデータがキー項目ごとに表示されます

たとえば、ロースかつ弁当にタッチします。

ここでは、商品名がキー項目に設定されています。



④ここで、ラベルパートナーで税率項目と価格項目がレイアウトされ、価格項目のプロパティで「強制一時変更」にチェックが入っている場合、表示されます。

⑤にタッチすると税率選択画面が表示されます。

変更したい税率にタッチして **確定/発行** キーにタッチします。



⑤発行枚数の画面が表示されます。

枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

※ホーム画面⇒設定アイコン⇒操作設定
⇒印字前確認画面の設定で画面が異なります。

印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。



5 値下発行

■値下発行する場合は、値下レイアウトを作成してください。

本体のホーム画面に値下発行アイコンが表示されます。

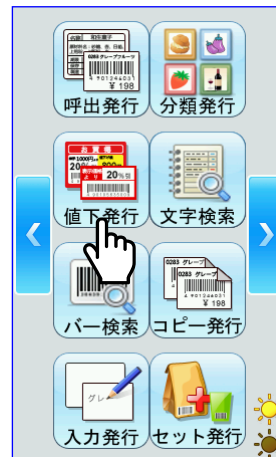
■元価格に対して、%引・円引・新価格による値下発行をします。

※値下発行する場合は、値下用のラベルをセットしてください。

①ホーム画面⇒値下発行アイコンにタッチします。

②値下げ画面が表示されます。

「新盛値下 A-55x34」のボックスにタッチすると、値下レイアウトを変更することができます。



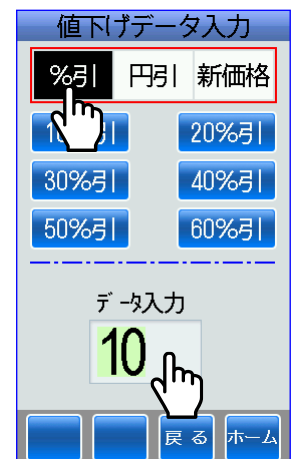
③「%引: 10%引き」のボックスにタッチすると、%引・円引・新価格の値下後の価格入力ができます。

【%引】の場合

「%引」のボックスにタッチします。

%引の画面が表示されます。

任意の%引をしたい場合は、赤枠の「%引」を選択してデータ入力枠にタッチキーで入力します。



確定/発行 キーにタッチすると保存されます。

【円引】の場合

「円引」のボックスにタッチします。

円引の画面が表示されます。

任意の円引をしたい場合は、赤枠の「円引」を選択してデータ入力枠にタッチキーで入力します。



確定/発行 キーにタッチすると保存されます。

【新価格】の場合

「新価格」のボックスにタッチします。
新価格の画面が表示されます。

任意の新価格にしたい場合は、赤枠の「新価格」を選択してデータ入力枠にタッチキーで入力します。

確定/発行 キーにタッチすると保存されます。

- ④値下げしたい商品のバーコードを読み取ります。

【スキャナーで読み取る場合】

- ①値下げしたい商品のバーコードをスキャナーで読み取ります。

元価格の画面が表示されます。
タッチキーで入力します。

 または **確定/発行** キーにタッチすると、値下ラベルが発行されます。

- ②ここで、 にタッチすると税率選択画面が表示されます。

変更したい税率にタッチして **確定/発行** キーにタッチします。

【バーコードを手入力する場合】

- ①値下げ画面で、にタッチすると税率選択画面が表示されます。

変更したい税率にタッチして **確定/発行** キーにタッチします。

- ②値下げ画面に戻りますので、アイコンにタッチします。

- ③バーコードタイプ選択の画面が表示されます。

たとえば、値下したい商品のバーコードが JAN13 桁で構成されている場合は、JAN13 にタッチします。

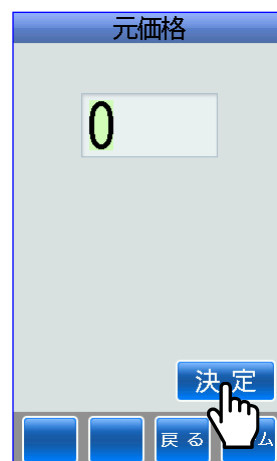
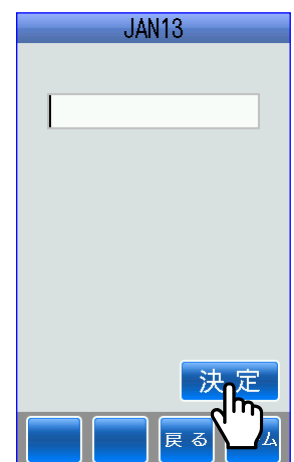
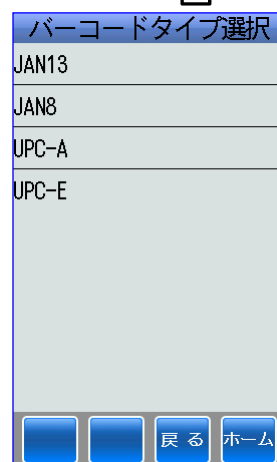
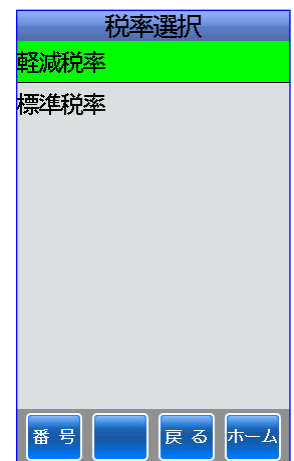
- ④JAN13 の入力画面が表示されます。

タッチキーで 13 桁の数値を入力します。
決定または **確定/発行** キーにタッチします。

- ⑤元価格の画面が表示されます。

タッチキーで入力します。

印字する場合は、決定または **確定/発行** キーにタッチすると、保存されます。



6 文字検索

- 文字検索発行する場合は、ラベルパートナーでレイアウト上のいずれかの文字項目を「検索用項目に指定」に選択してください。
すると、本体のホーム画面に文字検索アイコンが表示されます。
- 文字検索は、すべてのレイアウト上の「検索用項目に指定」に選択された項目の範囲内で文字検索をしてラベルを発行します。
- ラベルパートナーでレイアウトテーブルが設定され、文字検索発行が選択されている場合は、検索文字を入力画面の前にレイアウトテーブル画面が表示されます。

①ホーム画面⇒文字検索アイコンにタッチします。

②検索文字の入力画面が表示されます。



③たとえば、漢字を選択して「ロース」と入力して、**確定/発行**キーにタッチします。

④ロースかつ弁当がヒットされました。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

※ホーム画面⇒設定アイコン⇒操作設定⇒印字前確認画面の設定で画面が異なります。

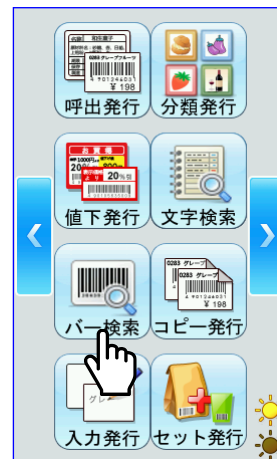
印字する場合は、または**確定/発行**キーにタッチします。



7 バー検索

- バー検索発行する場合は、ラベルパートナーでレイアウト上のいずれかのバーコードを「検索用バーコード項目に指定」に選択してください。
すると、本体のホーム画面にバー検索アイコンが表示されます。
- バー検索は、すべてのレイアウト上の「検索用バーコード項目に指定」されたバーコードの範囲内でバーコード検索をしてラベルを発行します。
- ラベルパートナーでレイアウトテーブルが設定され、バー検索発行が選択されている場合は、バーコードを入力画面の前にレイアウトテーブル画面が表示されます。

①ホーム画面⇒バー検索アイコンにタッチします。

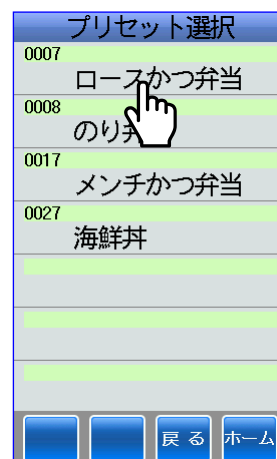


②バーコードのスクナー読み取り画面が表示されます。

たとえば、検索したいバーコードをスクナーで読み取ります。

③検索されたバーコードがレイアウトされたプリセットデータの一覧が表示されます。

たとえば、ロースかつ弁当にタッチします。



④発行枚数の画面が表示されます。

枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

※ホーム画面⇒設定アイコン⇒操作設定⇒印字前確認画面の設定で画面が異なります。

印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。

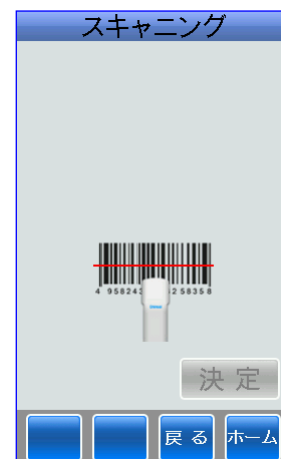
8 コピー発行

- コピー発行する場合は、ラベルパートナーでコピー発行レイアウトを作成してください。
すると、本体のホーム画面にコピー発行アイコンが表示されます。
- コピー発行は、商品のバーコードをスキャナーで読み取って、同じバーコードのラベルを発行します。

①ホーム画面⇒コピー検索アイコンにタッチします。

②スキャニング画面が表示されます。

商品のバーコードをスキャナーで読み取ります。



③読み取ったバーコードが表示されます。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。

④バーコード画面が表示されます。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチすると保存されます。



9 入力発行

■本体に登録されているレイアウトに項目データを入力してラベルを発行します。

※入力発行は、作成されたプリセットデータに新規にプリセット選択番号を付けて保存することはできません。

作成されたプリセットデータに新規にプリセット選択番号を付けて保存したい場合は、データ管理⇒2 プリセット⇒2 登録で行ってください

※レイアウトの項目データの入力方法は、「2 データ管理 ⇒ 2-2 プリセット ⇒ (2) 登録 ⇒ i) 新規」を参照してください。

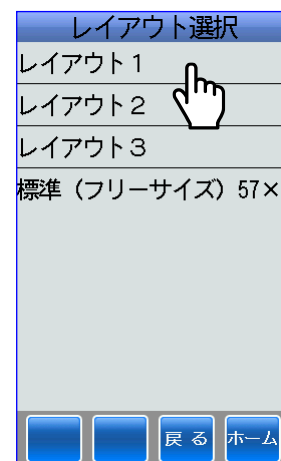
■ラベルパートナーでレイアウトテーブルが設定され、入力発行が選択されている場合は、レイアウト選択画面の前にレイアウトテーブル画面が表示されます。

①ホーム画面⇒入力発行アイコンにタッチします。

②レイアウト選択画面が表示されます。

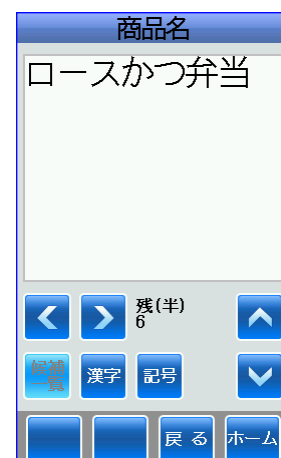
ここでは、レイアウトが4件保存されています。

たとえば、レイアウト1にタッチします。



③商品名の画面が表示されます。

たとえば、「ロースかつ弁当」と入力して、**確定/発行** キーにタッチします。



④原材料の内容の画面が表示されます。

※ここでは、ラベルパートナーで原材料名が文字項目のプロパティで固定データに設定されていますので、原材料名が表示されていません。

原材料の内容は、ラベルパートナーでテキストフレーム（複数行の文字項目用に広げた作成領域）で作成されています。

たとえば、「ご飯・・・」と入力して、**確定/発行**キーにタッチします。

✓キーで改行します。

⑤会社名などの画面が表示されます。

原材料の内容は、ラベルパートナーでテキストフレーム（複数行の文字項目用に広げた作成領域）で作成されています。

たとえば、「株式会社ハロー食品・・・」と入力して、**確定/発行**キーにタッチします。

✓キーで改行します。

続けて、電話番号「TEL・・・」と入力して、**確定/発行**キーにタッチします。

⑥バーコードの画面が表示されます。

たとえば、「491234567890」と入力するとチェックディジット「4」が自動的に付加されて「4912345678904」と入力されます。

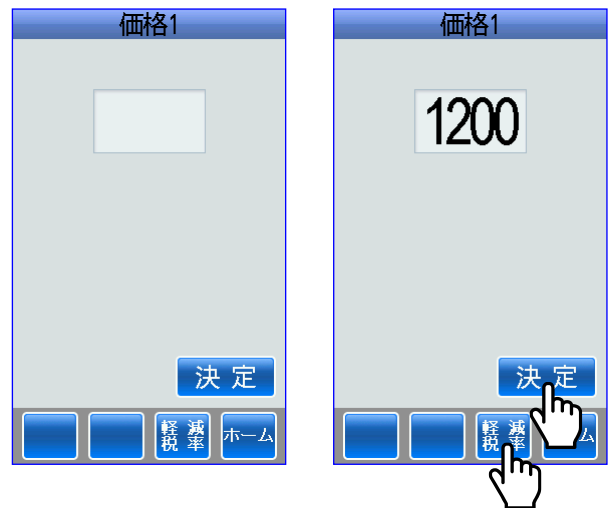
※ラベルパートナーでバーコード項目のプロパティの詳細タブで自動計算が選択されていない場合は、自動的に付加されません。

決定または**確定/発行**キーにタッチします。

⑦価格の画面が表示されます。

たとえば、「1200」と入力して、決定または **確定/発行** キーにタッチします。

ここで、ラベルパートナーで税率項目と価格項目がレイアウトされ、価格項目のプロパティで「強制一時変更」にチェックが入っている場合、表示されます。



⑧ にタッチすると税率選択画面が表示されます。

変更したい税率にタッチして
キーにタッチします。



⑨リサイクルマークの画面が表示されます。
たとえば、にタッチします。

⑩発行画面が表示されます。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

※ホーム画面⇒設定アイコン⇒操作設定
⇒印字前確認画面の設定で画面が異
なります。

印字する場合は、 または **確定/発行** キー
にタッチします。

※ラベルパートナーで「ロースかつ弁当」にキー項目設定されている場合は、ロースかつ弁当が表示されます。



10 セット発行

■セット発行する場合は、ラベルパートナーでセット発行定義したプリセットデータを作成して下さい。

すると、本体のホーム画面にセット発行アイコンが表示されます。

■セット発行すると、セット発行で定義されたプリセットデータがセットでラベル発行されます。

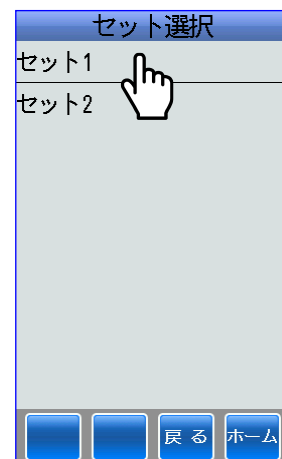
■ラベルパートナーでレイアウトテーブルが設定され、セット発行が選択されている場合は、セット選択画面の前にレイアウトテーブル画面が表示されます。

①ホーム画面⇒セット発行アイコンにタッチします。

②セット選択画面が表示されます。

ここでは、2組のセットが作成されています。

たとえば、セット1にタッチします。



③セット1は、プリセットデータ7と8から構成されています。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

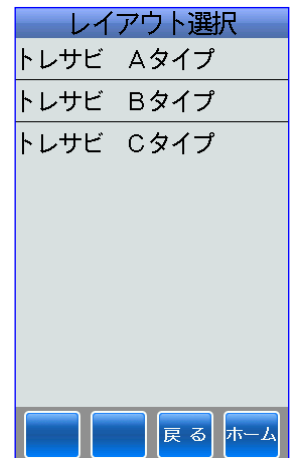
セットで印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。



1 1 トレサビ発行

- トレサビ発行する場合は、ラベルパートナーでトレーサビリティレイアウトを作成してください。
作成後パソコンから本体に送信すると、本体のホーム画面にトレサビ発行アイコンが表示されます。
- ラベルパートナーでは、Aタイプ～Cタイプまでのトレーサビリティレイアウトが用意されています。なお、各タイプの詳細設定は、ラベルパートナーで行います。

- ①ホーム画面の次画面⇒トレサビアイコンにタッチします。



- ②レイアウト選択画面が表示されます。

ここでは、3タイプのレイアウトが作成されています。

(1) トレサビ Aタイプ

※ラベルパートナーの各種設定で画面が変わります。

【ラベルパートナーで全項目を必須に設定した場合】

- ①レイアウト選択画面からトレサビ Aタイプにタッチします。

- ②たとえば、元バーコードをスキャナーで読み取るか各項目にタッチして手入力します。

背景がグリーンの項目に全て入力します。

☒ キーで次の入力画面に切り替わります。



③次の入力画面が表示されます。

たとえば、元バーコードをスキャナーで読み取るか各項目にタッチして手入力すると、自動的に印字枚数入力画面に切り替わります。

背景がグリーンの項目に全て入力します。

④印字発行枚数入力画面が表示されます。
発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。



【ラベルパートナーで全項目を入力しなくてもOKに設定した場合】

①レイアウト選択画面からトレサビ Aタイプにタッチします。

入力画面が表示されます。

背景がグリーンの個体識別番号は、必須項目であることを表示しています。
背景がブルーの項目は、必須項目でないことを表示しています。

②たとえば、元バーコードをスキャナーで読み取るか各項目にタッチして手入力します。

ここでは、個体識別番号のみ入力します。

 キーで次の入力画面に切り替わります。

 キーで印字枚数入力画面に切り替わります。



③次の入力画面が表示されます。

たとえば、元バーコードをスキャナーで読み取るか各項目にタッチして手入力すると、自動的に印字枚数入力画面に切り替わります。

ここでは、背景がブルーの項目は、必須項目でないので入力を省略します。

 キーにタッチします。



入力画面のスクリーンショット。タイトルは「入力」。項目として「カートンID」、「ロット番号」、「枝肉番号・カット規格番号」、「カット規格番号」がリストアップされている。下部には「次へ」ボタンと「戻る」ボタンがあり、手指示が「次へ」ボタンに当てられている。



印字枚数入力画面のスクリーンショット。タイトルは「印字枚数入力」。中央にはバーコードと「1234567895」、「(251) 1234567895」、「www.shinsei-ind.co.jp」の文字が表示されている。下部には「発行枚数」の欄に「1」が入力されており、「紙送り」、「戻る」、「決定/発行」のボタンがある。手指示が「決定/発行」ボタンに当てられている。

④印字枚数入力画面が表示されます。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

印字する場合は、 または  キーにタッチします。

(2) トレサビ Bタイプ

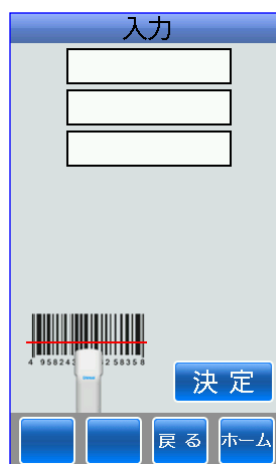
※ラベルパートナーの各種設定で画面が変わります。

- ①レイアウト選択画面からトレサビ Bタイプにタッチします。

入力画面が表示されます。

- ②たとえば、元バーコードをスキャナーで読み取るか各項目にタッチして手入力します。

決定または **確定/発行** キーにタッチします。



- ③印字枚数入力画面が表示されます。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。



(3) トレサビ Cタイプ

※ラベルパートナーの各種設定で画面が変わります。

- ①レイアウト選択画面からトレサビ Cタイプにタッチします。

入力第1段画面が表示されます。

- ②タッチキーで各種入力します。

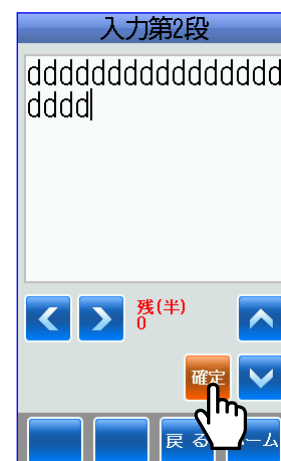
確定または **確定/発行** キーにタッチします。



- ③入力第2段画面が表示されます。

- ④タッチキーで各種入力します。

確定または **確定/発行** キーにタッチします。



- ⑤入力第3段画面が表示されます。

- ⑥タッチキーで各種入力します。

確定または **確定/発行** キーにタッチします。



⑦印字枚数入力画面が表示されます。

発行枚数を変更する場合は、タッチキーで変更します。

印字する場合は、 または **確定/発行** キーにタッチします。



1 2 通信

- 本体とパソコンを USB ケーブルで接続して、ラベルパートナーで作成したプリセットデータを本体に送信したり、本体に登録されたデータをラベルパートナーで取得したり、ラベルパートナーからオンライン発行するときなどに通信アイコンにタッチして通信可能状態にします。

※ラベルパートナーの通信方法は、付属 CD-ROM のラベルパートナーの取扱説明書をお読みください。

- ネットワーク経由で本体とパソコンを通信して、ラベルパートナーで作成したプリセットデータを本体に送信したり、本体に蓄積された発行履歴をパソコンに取得することができます。

※ネットワークは、有線・無線（オプション）LANがあり、通信する場所により環境も異なりますので、お客様のシステム管理者にご相談してください。

※本体とパソコンを通信するためには、パソコンを FTP サーバーに設定する必要があります。

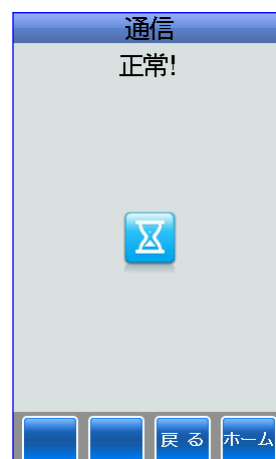
- ①ホーム画面の次画面⇒通信アイコンにタッチします。

- ②通信可能画面を表示します。

これで、ラベルパートナーと本体が通信できる準備ができました。



- ③データが正常に送信されると、通信画面に正常と表示されます。



1 2－1 オンライン発行

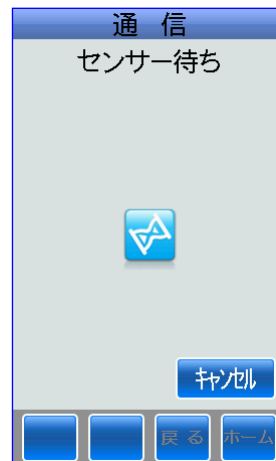
- 本体とパソコンを USB ケーブルで接続して、本体を通信状態にしてラベルパートナーからオンライン発行をします。

(1) 剥離発行に設定の場合

i) 自動（センサー使用）に設定の場合

剥離発行されたラベルを取り除くと自動的に次のラベルを発行します。

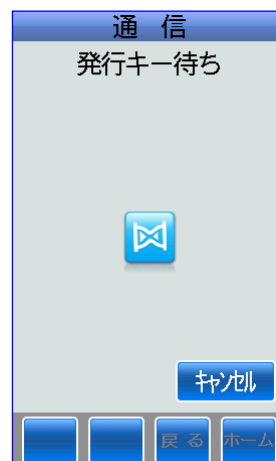
- ①ラベルパートナーからオンライン発行にします。



ii) 手動（Eキー押下）に設定の場合

Eキー（確定/発行）を押すごとに次のラベルを発行します。

- ①ラベルパートナーからオンライン発行にします。



1 3 ツール

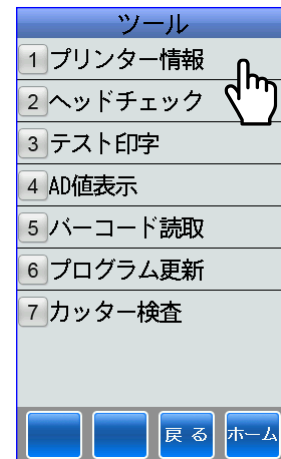
■本体機能の表示・確認をします。

1 3 - 1 プリンター情報

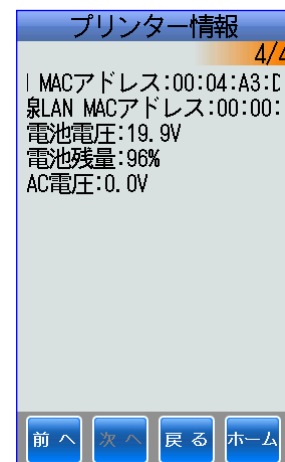
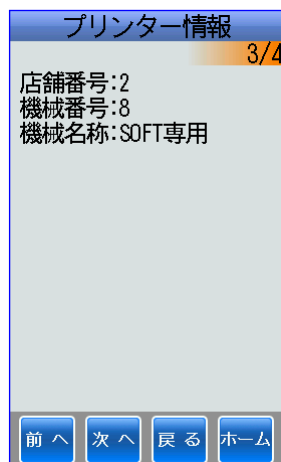
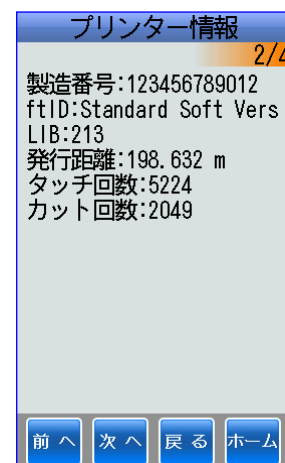
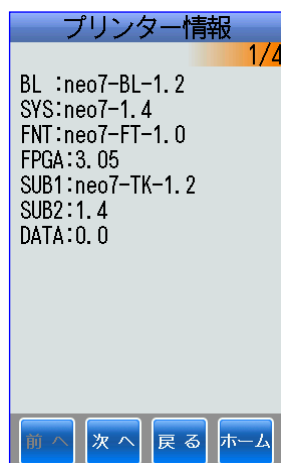
①ホーム画面の次画面⇒ツールアイコンにタッチします。

②ツール画面が表示されます。

プリンター情報にタッチします。



③本体のバージョン情報を表示します。



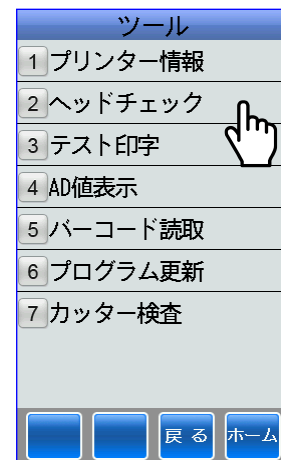
13-2 ヘッドチェック

■サーマルヘッドの断線状態を電氣的にチェックします。

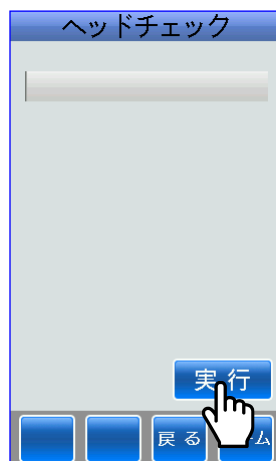
①ホーム画面の次画面⇒ツールアイコンにタッチします。



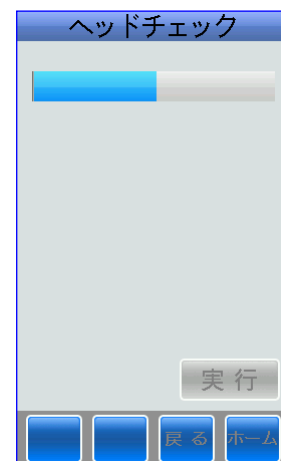
②ヘッドチェックにタッチします。



③実行キーにタッチします。



④ヘッドチェックの処理状況を表示します。



⑤サーマルヘッドが正常な場合は、ヘッドチェック画面に正常と表示されます。



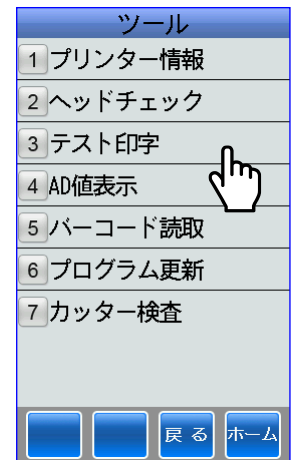
OKにタッチします。

1 3 - 3 テスト印字

■テストパターンを印字してラベルを発行します。

①ホーム画面の次画面⇒ツールアイコンにタッチします。

②テスト印字にタッチします。



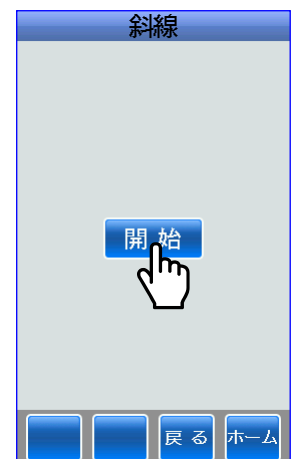
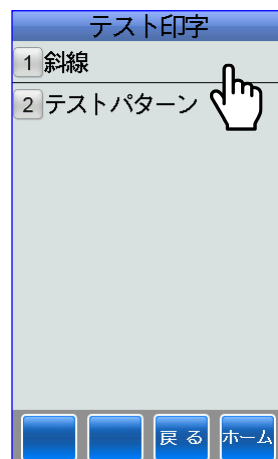
③テスト印字の画面が表示されます。

【斜線】の場合

「斜線」にタッチします。

開始にタッチします。

斜線が印字されたテストラベルが発行されます。



テスト印字が正常に終了すると、正常と表示されます。

OKにタッチします。

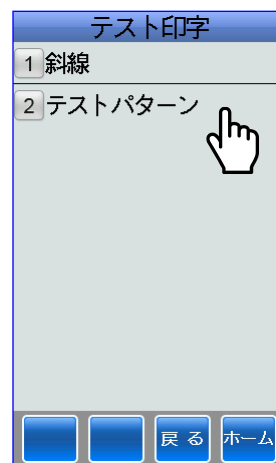


【テストパターン】の場合

「テストパターン」にタッチします。

開始にタッチします。

テストパターンが印字されたテストラベルが発行されます。



テスト印字が正常に終了すると、正常と表示されます。

OKにタッチします。

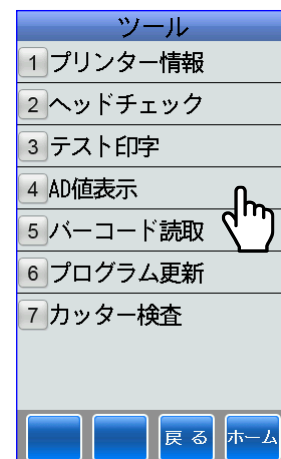


1 3 - 4 AD 値表示

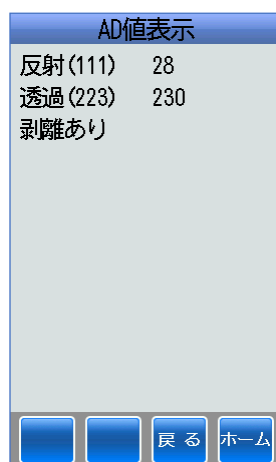
■各種センサーの AD 値を表示します。

①ホーム画面の次画面⇒ツールアイコンにタッチします。

②AD 値表示にタッチします。



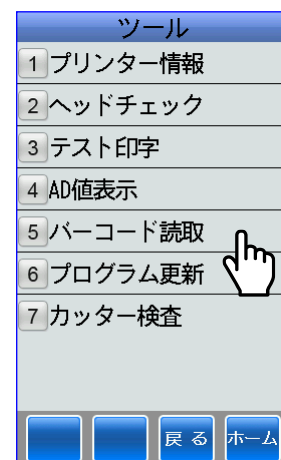
③各センサーの AD 値を表示します。



1 3 - 5 バーコード読取

■付帯文字のないバーコードやバーコードの種類が不明なバーコードを読み取り、バーコードの内容を表示します。

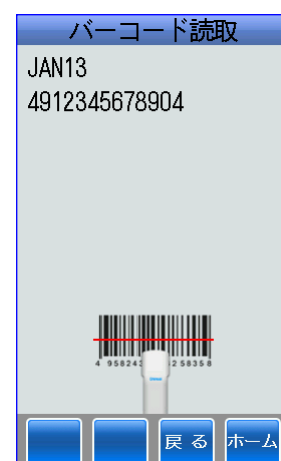
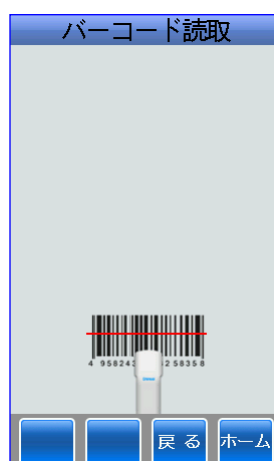
- ①ホーム画面の次画面⇒ツールアイコンにタッチします。



- ②バーコード読取にタッチします。

- ③バーコード読取画面を表示します。

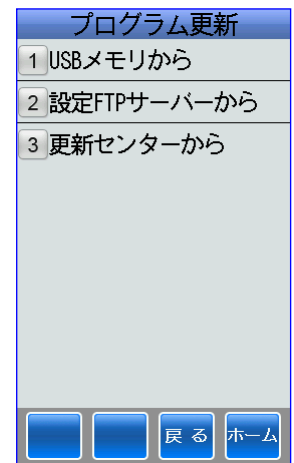
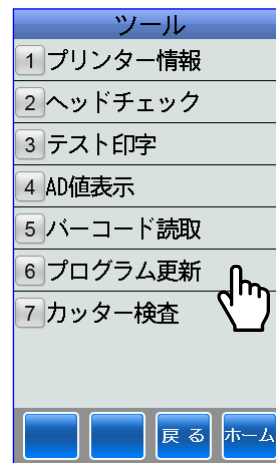
読み取りたい商品のバーコードを
スキャナーで読み取ります。



- ④読み取ったバーコードの内容を表示
します。

13-6 プログラム更新

■ホーム画面の次画面⇒ツールアイコンにタッチして更新するプログラムをダウンロードしてバージョンアップします。



(1) USB メモリから

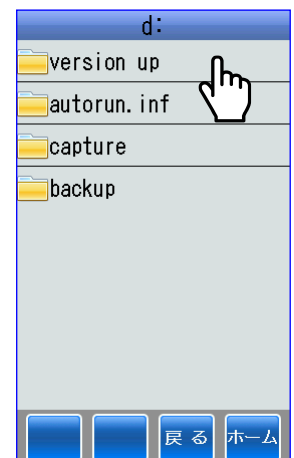
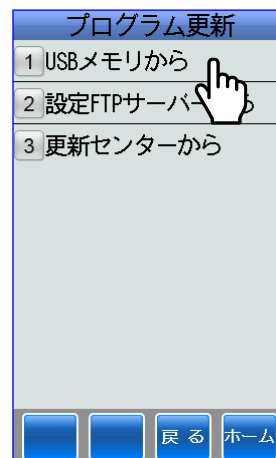
■更新するプログラムを USB メモリからダウンロードしてバージョンアップします。

※更新プログラムが保存されている USB メモリを挿入してください。

①USB メモリからにタッチします。

②保存されているフォルダーが表示されます。

たとえば、version up フォルダーにタッチして、更新ファイルにタッチします。



(2) 設定 FTP サーバーから

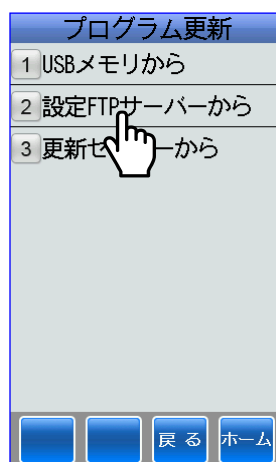
■更新するプログラムを設定 FTP サーバーからダウンロードしてバージョンアップします。
※接続する時は、ネットワーク管理者にご確認のうえ使用してください。

- ①設定 FTP サーバーからにタッチします。

本体を LAN に接続します。

- ②設定 FTP サーバーに接続します。

更新準備ができました。



(3) 更新センターから

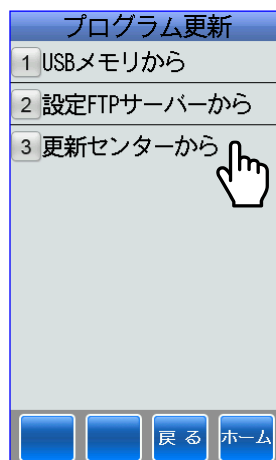
■更新するプログラムを更新センターからダウンロードしてバージョンアップします。
※接続する時は、ネットワーク管理者にご確認のうえ使用してください。

- ①更新センターからにタッチします。

本体を LAN に接続します。

- ②更新センターに接続します。

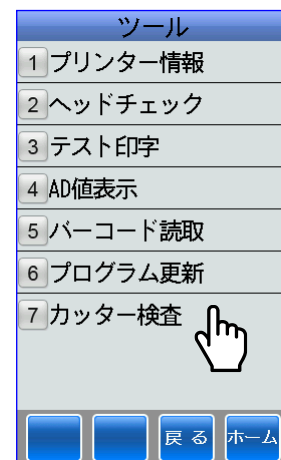
更新準備ができました。



13-7 カッター検査

■カッターの動作検査をするかしないかの設定をします。

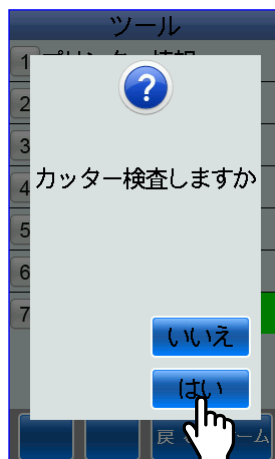
- ①ホーム画面の次画面⇒ツールアイコンにタッチします。



- ②カッター検査にタッチします。

- ③いいえにタッチすると、カッターが動作しないでツール画面に戻ります。

はいにタッチすると、カッターが動作します。
正常に動作すると、正常終了と表示されますので、OKにタッチします。
すると、ツール画面に戻ります。



Shinsei

株式会社新盛インダストリーズ

本 社 〒114-0004 東京都北区堀船4-12-15

TEL 03-3913-0131 FAX 03-3913-9607

営業所 〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-30 谷町八木ビル5階

TEL 06-6765-4381 FAX 06-6765-4382

URL <https://www.shinseiind.co.jp>

第9版 2021年7月15日

Version／SYS'neo7 -3.2

(2インチ モデル)